令 和 7 年 3 月 24 日

各　　位

米子市総務部契約検査課

入　札　説　明　書

総合評価方式により工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則（平成17年米子市規則第106号）及び米子市会計規則（平成17年米子市規則第44号）を承知のうえ参加してください。

記

入札に付する工事	工事名	米子港かわまちづくり計画土木造成工事その2		
	工事場所	米子市灘町一丁目地内	工期	契約日から 令和7年9月30日まで
契約条項を示す場所		米子市総務部契約検査課		
担当課		観光課		
入札保証金に関する事項		入札保証金　免除		
現場説明会		なし		
開札の日時及び場所		日時　令和7年4月8日　午前9時30分 場所　本庁舎202会議室		
契約保証に関する事項		請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。 (1)　契約保証金の納付 (2)　契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3)　銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。）の保証 (4)　公共工事履行保証証券による保証 (5)　履行保証保険契約の締結		
前払金		有　　40％以内		
部分払		有　　回数は、米子市建設工事執行規則による　※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注意事項		1.　開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。 2.　入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。 3.　入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。 4.　入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。 5.　入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。 6.　本件入札においては、入札者を米子市総合評価方式による競争入札試行要領に規定する方法で採点評価した評価値が最も高い者を落札予定者とし、応募書類等について審査した後に落札決定する。 7.　評価値が最も高い者が2者以上あるときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定するものとする。 8.　失格基準価格を下回る額による入札を行った入札者は、失格とする。 9.　入札書に工事費内訳書及び配置技術者工事成績調書（これに添付する書類を含む。）が同封されていない場合は、失格とする。 10.　落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に10％に相当する額を加算した金額をもって落札価格（円未満切捨て（単価契約を除く。））とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望額の110分の100に相当する金額を入札書に記載する 11.　入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。 12.　入札回数は、1回とする。		
その他の注意事項		1.　米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。 2.　申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。 3.　同一の主任技術者は、米子市が発注した工事（通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。）に3件を超えて従事することはできないものとする。 4.　別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。 5.　工事現場に配置する技術者等（主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。）は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係（第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。）が申込日までに3ケ月以上ある者に限るものとする。		
施工に関する注意事項		1.　工事設計図書　別添のとおり 2.　本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。 3.　この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。 4.　工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。		
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格				¥52,998,000
調査基準価格		（直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費の9/10＋一般管理費の5.5/10）×1.1		
失格基準価格		（直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費の9/10＋一般管理費の5.5/10）×0.99×1.1		
総合評価方式で決定する調査基準価格は、1.1を乗ずる前の価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。失格基準価格はさらに0.99を乗じた価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。				

工　事　設　計　書

令和　6　年度	工事名	米子港かわまちづくり計画土木造成工事その２

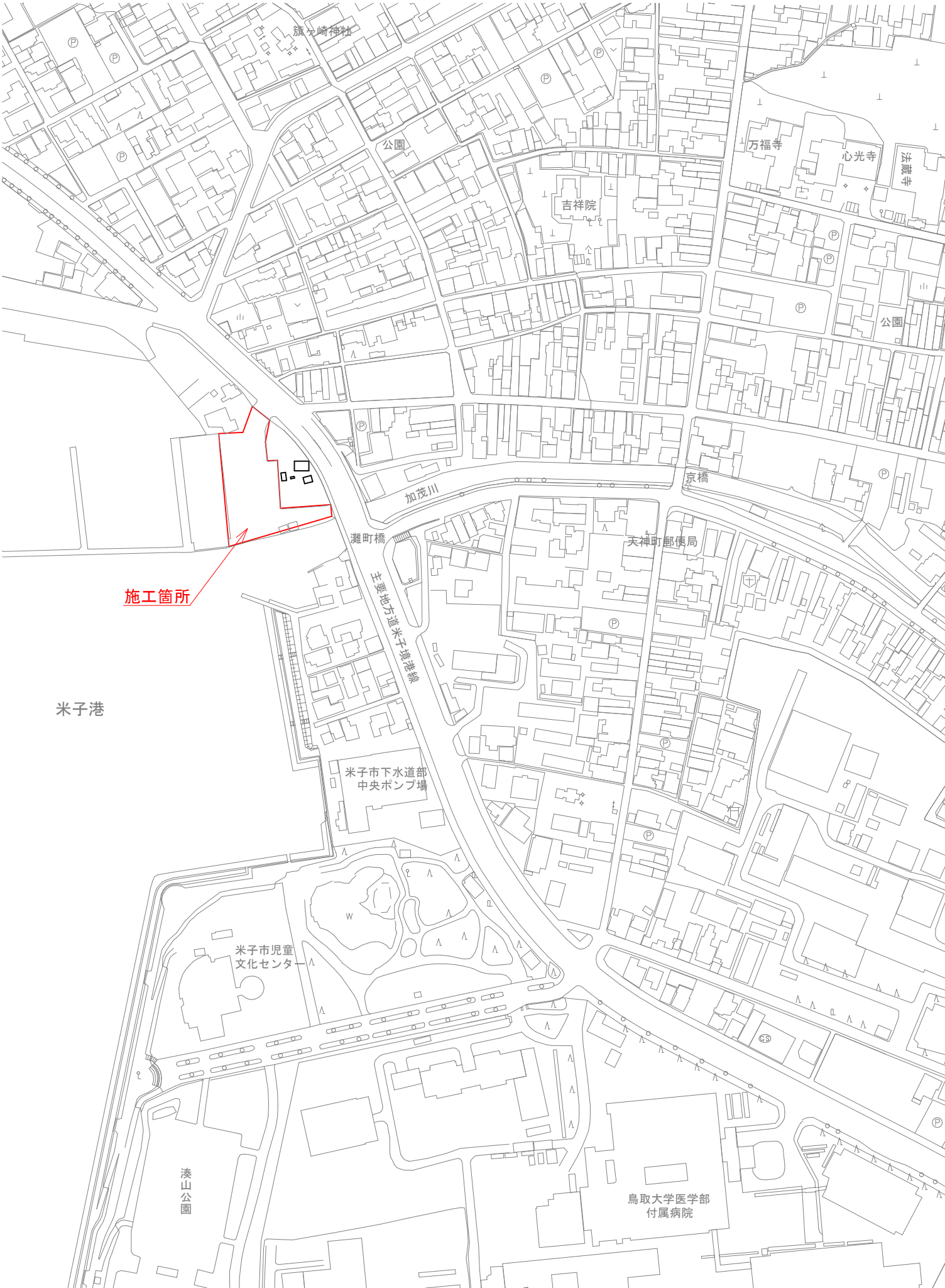
	部長	課長	担当課長補佐	審査	設計

設　計　金　額	円
工　　期	契約日　　から　令和7年9月30日　まで
工　事　場　所	米子市　灘町一丁目　　地内
工　事　概　要	A路線　施工延長　L=77.6m B路線　施工延長　L=71.5m 道路土工　一式 擁壁工　一式 排水構造物工　一式 下水管きょ工　一式 防護柵工　一式 構造物撤去工　一式 仮設工　一式

米　子　市

位置図

S=1:2,500


旅ヶ崎神社
公園
万福寺
心光寺
法蔵寺
吉祥院
公園
加茂川
京橋
灘町橋
天神町郵便局
施工箇所
主要地方道米子境港線
米子港
米子市下水道部
中央ポンプ場
米子市児童
文化センター
湊山公園
鳥取大学医学部
付属病院

工　事　数　量　総　括　表

工　事　名	米子港かわまちづくり計画土木造成工事その２					事業区分	道路改良	
						工事区分	道路改良工事	
工事区分・工種・種別・細別		規　　格	設計表示 単位	設計表示 数位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
本工事費								
道路改良			式					
道路土工			式					
盛土工			式					
	路体盛土	W＜2.5	m３	10		50		
		W≧4.0	m３	10		940		
	路床盛土	W≧4.0	m３	100		1,200		
	購入土	山土 ＣＢＲ≧１２	m３	10		600		
擁壁工			式					
作業土工			式	1		1		
現場打擁壁工			式					
	1号小型重力式擁壁	平均H=0.88m	m	1		26		
	3号小型重力式擁壁	平均H=1.34m	m	1		32		
排水構造物工			式					
作業土工			式	1		1		
側溝工			式					
	プレキャスト U型側溝	PU4-B300-H400	m	1		24		
	角フリューム	FS-300	m	1		18		
		蓋	枚	1		18		
	1号プレキャスト U型側溝	U型可変側溝タイプ B300-H300	m	1		4		
		U型可変側溝タイプ B300-H400	m	1		4		
		U型可変側溝タイプ B300-H500	m	1		4		
		U型可変側溝タイプ B300-H600	m	1		20		
		U型可変側溝タイプ B300-H700	m	1		2		
		落ちふた式U型側溝 300A	m	1		31		
	U型側溝蓋	可変U型側溝用,車道用,B300用	枚	1		69		
		車道用,B300用	枚	1		62		

工　事　数　量　総　括　表

工　事　名	米子港かわまちづくり計画土木造成工事その２					事業区分	道路改良	
						工事区分	道路改良工事	
工事区分・工種・種別・細別		規　　格	設計表示		数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
			単位	数位				
	スリット側溝	縦断用 B300-H300	m	1		98		
		縦断用 B300-H400	m	1		15		
		縦断用 B300-H500	m	1		47		
		縦断用 B300-H600	m	1		35		
		横断用 B300-H300	m	1		16		
		横断用 B300-H400	m	1		6		
		横断用 B300-H500	m	1		1		
		横断用 B300-H600	m	1		13		
		横断用 B300-H700	m	1		1		
	スリット側溝蓋	縦断用	枚	1		195		
		横断用	枚	1		37		
	インバートコンクリート		式	1		1		
管渠工			式					
	ヒューム管	CP1-RC1-D500	m	1		1		
		CP4-D600	m	1		8		
集水桝工			式					
	街渠桝	B600-L600-H800	箇所	1		2		
	1号スリット街渠桝	B300-L700-H500	箇所	1		4		
	2号スリット街渠桝	B300-L700-H600	箇所	1		1		
	3号スリット街渠桝	B300-L700-H800	箇所	1		1		
	1号集水桝	B600-L600-H500	箇所	1		1		
	2号集水桝	B600-L600-H600	箇所	1		4		
	3号集水桝	B600-L600-H800	箇所	1		1		
	4号集水桝	B800-L800-H1800	箇所	1		1		
現場打水路工			式					
	嵩上げ水路	B300	m	1		7		
排水工			式					
	排水工	φ200	m	0.1		5.1		

工　事　数　量　総　括　表

工　事　名	米子港かわまちづくり計画土木造成工事その２					事業区分	道路改良	
						工事区分	道路改良工事	
工事区分・工種・種別・細別		規　　格	設計表示 単位	設計表示 数位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
下水管きょ工			式					
管路土工			式	1		1		
管布設工			式					
	硬質塩化ビニル管	硬質塩化ビニル管布設工	m	0.1		15.9		
	継手類	可とう継手	個	1		1		
	マンホール削孔接続	削孔	箇所	1		1		
	埋設標識テープ	埋設標識テープ	m	0.1		15.9		
組立マンホール								
	組立1号マンホール	組立１号マンホール	箇所	1		1		
		マンホール材料費	組	1		1		
	内副管	内副管取付工	箇所	1		1		
		内副管材料費	組	1		1		
小型マンホール工			式					
	小型マンホール	小型マンホール工 深さ2m以下	箇所	1		1		
		小型マンホール工 深さ2m超～3.5m以下	箇所	1		1		
		小型マンホール鉄蓋	組	1		2		
ます設置工			式					
	ます（塩化ビニル製）	桝設置工　200㎜	箇所	1		3		
		汚水桝鉄蓋　設置費	組	1		3		
		鋳鉄製防護ふた	組	1		3		
取付管布設工								
	取付管	取付管布設および支管取付工 3m以上5m未満　φ150	箇所	1		1		
		取付管布設および支管取付工 3m以上5m未満　φ100	箇所	1		1		
		取付管布設および支管取付工 5m以上12m未満　φ150	箇所	1		1		
防護柵工			式					
防護柵工								
	転落防止柵	コンクリート用 縦格子　H=1100	m	1		26		

工　事　数　量　総　括　表

工　事　名	米子港かわまちづくり計画土木造成工事その２				事業区分	道路改良		
					工事区分	道路改良工事		
工事区分・工種・種別・細別		規　　格	設計表示 単位	設計表示 数位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
構造物撤去工			式					
管路土工			式	1		1		
既設構造物撤去工			式					
	既設管撤去	硬質塩化ビニル管撤去工 150mm	m	1		12		
		硬質塩化ビニル管撤去工 200mm	m	1		20		
	コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物 0.4+下水管きょ工：0.16	m３	0.1		0.6		
		無筋構造物	m３	1		15		
	舗装版切断	AS舗装版 t=15cm以下	m	1		73		
		コンクリート舗装版 t=15cm以下	m	1		18		
	舗装版破砕	AS舗装版	m２	10		700		
		Co舗装版	m２	10		1,750		
運搬処理工			式					
	スクラップ	スクラップ 0.5+下水管きょ工：0.1	t	0.1		0.6		
	殻運搬	Co（鉄筋）構造物とりこわし	m３	0.1		0.6		
		Co（無筋）構造物とりこわし	m３	1		277		
	殻運搬	As舗装版	m３	1		28		
		現場発生品及び支給品運搬 スクラップ	t	0.1		0.6		
		現場発生品及び支給品運搬 廃プラ	t	0.1		0.2		
	処分	Co（鉄筋）	t	1		1		
		Co（無筋）	t	1		651		
		As舗装版	t	1		66		
		廃プラ	t	0.1		0.2		
仮設工			式					
仮設工			式					
	仮設工		式	1		1		

現 場 説 明 書

令和４年８月10日改正
一般的事項１

１　仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

２　下請関係の合理化について

(1) この契約に係る工事の的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。

(2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。

(3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。

(4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がいない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

３　建設資材等について

(1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。

(2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。

(3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。

(4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。

① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。

② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

４　工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

５　建設機械の使用について

(1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。

(2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。

(3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成17年11月15日付第200500080172号県土整備部長通知）によること。

６　団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

７　ダンプトラック等による運搬について

(1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようすること。

(2) さし枠装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。

(3) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。

(4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。

(5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。

(6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。

(7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。

(8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

８　不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9　建設業退職金共済制度への加入等

(1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。

(2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。

(3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10　建設業法の遵守について

(1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。

(2) 建設業法第26条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。

(3) 請負業者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、１級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。

(4) 建設業法第40条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。

(5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11　労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12　建設業からの暴力団排除の徹底について

(1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。

(2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13　現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

(1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。

(2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（３か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14　労働者の福祉向上について

(1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に加入するよう指導に努めること。

(2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15　産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16　コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては５５パーセント以下、無筋コンクリートについては６０パーセント以下とする。

17　消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法(平成25年法律第41号)で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

(1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。

(2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。

(3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。

(4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。

(5) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第25条第5項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第26条第5項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第26条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第25条」と読み替えるものとする。

契約書第25条第6項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第25条第6項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

現　場　説　明　書

令和７年２月１日改正
特記事項１

仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ 鳥取県土木工事共通仕様書　・ 鳥取県土木工事施工管理基準　・	
工程	①（他工事等との調整）	本工事 については、 かわまち広場トイレ新築工事等 と関連するので相互の連絡を密にすること。
	~~②（部分完成、着工保留）~~	＿＿＿＿＿＿＿＿については、＿＿＿＿＿＿まで＿＿＿＿＿＿（ すること ・ しないこと ）。
	③（施工時間）	本工事 の施工時間は、 ８：３０ ～ １７：００ とする。
	~~④（余裕期間設定工事）~~	本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和３年４月１日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。
	~~⑤（鋼材の調達の遅れによる工期の延長）~~	この工事の工期には、鋼材調達期間として、＿＿＿か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。
	⑥（週休２日工事）	【港湾工事、漁港工事以外】（該当しない場合は削除） 本工事は、米子市週休２日工事実施要領（土木工事）（令和３年４月１日施行）の対象工事である。本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休２日工事を実施すること。
用地関係	~~①（用地・物件等未処理）~~	本工事区間の＿＿＿＿＿＿＿＿には＿＿＿＿＿＿＿＿があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、＿＿＿＿＿＿＿＿頃＿＿＿＿＿＿＿＿の予定である。
支障物件	①（埋設物等の事前調査）	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[未調査・~~調査済み~~]である。
	~~②（支障物件）~~	＿＿＿＿＿＿＿＿の施工に当って、＿＿＿＿＿＿＿＿が支障となっているが、＿＿＿＿＿＿＿＿までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。
	~~③（立木の置き場所）~~	工事用地内の立木は伐採し、＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿に置くこと。
公害対策	①　（騒音振動対策）	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。

現　場　説　明　書

特記事項２

安全対策	①　（交通安全施設等）	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 なお、交通整理の必要日数 43 日を見込んでいる。配置人員として、~~交通誘導員Aを合計　名（交代要員[有・無]）、~~交通誘導員Ｂを合計 43 名（交代要員[~~有~~・無]）を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員Ａ、交通誘導員Ｂの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Ａとは、警備業法第２条第４号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第１条第４号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る１級検定合格警備員又は２級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Ｂとは、警備業法第２条第３項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員Ａ以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第１４条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Ｂを配置しているとみなす。
排水濁水処理	①　（濁水処理）	工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難い場合は別途協議すること。
建設副産物の処理	【建設発生土（処理）】 ~~①（他工事等流用）~~	建設発生土は＿＿＿＿市・町・村＿＿＿＿＿＿地内の＿＿＿＿＿＿工事現場に運搬（片道運搬距離＿＿＿＿km）するものとする。
	~~②（建設技術センター）~~	建設発生土は＿＿＿＿市・町・村＿＿＿＿＿＿地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離＿＿＿＿km）するものとする。なお、処理費として、１m³当たり　円をセンターに支払うこと。
	~~③（民間残土受入地）~~	建設発生土は＿＿＿＿市・町・村＿＿＿＿＿＿地内の＿＿＿＿＿＿に運搬（片道運搬距離＿＿＿＿km）するものとする。なお、処理費として、１m³当たり＿＿＿＿＿＿円を＿＿＿＿＿＿に支払うこと。
	~~④（土質改良プラント）~~	建設発生土は ＿＿＿＿市･町･村 ＿＿＿＿地内の＿＿＿＿ に運搬（片道運搬距離＿＿＿km）するものとする。なお、処理費として１m3当り＿＿＿＿ 円を＿＿＿＿ に支払うこと。
	【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】 ⑤（分別解体等）	コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。 なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。 コンクリート塊１m³当り 9,647 円（無筋）、 16,900 円（有筋） アスファルト塊１m²当り 531.1 円 ［Co 雑割材・＿＿＿＿＿＿］は、＿＿＿＿市・町・村＿＿＿＿＿＿地内＿＿＿＿＿＿工事現場に運搬（片道運搬距離＿＿＿＿km）するものとする。
	⑥（他工事等流用）	

現 場 説 明 書

特記事項３

建設副産物の処理	⑦（再資源化施設への搬出） （施設の名称・受入れ費用） （受入れ時間帯） （受入れ条件） ⑧ ~~（木材市場等へ売却）~~ ⑨ ~~（最終処理等）~~ ⑩ ~~（産業廃棄物の処理に係る税）~~	コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。 再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとにマニフェストを発行するものとする。 なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。 コンクリート塊（有筋・無筋） 米子市・~~町・村~~　夜見町　地内の　（有）大成商事 （運搬距離：5.4　km）、費用１ｔ当り　1,200　円 アスファルト塊　米子市　市・~~町・村~~　和田町　地内の　カネックス（株） （運搬距離　9.3　km）、費用１ｔ当り　1,300　円 建設発生木材　　市・町・村　　地内の （運搬距離　　km）、費用１ｔ当り　　円 その他（廃プラ　）　米子　市・~~町・村~~　　和田町　地内の（株）山陰クリエート （運搬距離　8.9km）、費用１ｔ当り　2,450　円 ８時～１７時（平日） ア　路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。 イ　コンクリート塊、アスファルト塊の径は500㎜以下であること。 ウ　建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径　　cm以下、 長さ　　m以下であること。 エ　２次公害発生の恐れがある物質（廃油等）を含まないこと。 建設発生木材は　　市・町・村　　地内の　　への搬出（片道運搬距離　　km）を想定し、　　円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。 　　については、　　市・町・村　　地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離　　km）を想定し、その費用として１ｔ当たり　　円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。 産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとにマニフェストを発行するものとする。 産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を　　円見込んでいる。
建設副産物の使用	①（建設発生土の使用） ②（再生資材の使用）	市道佐陀本線通学路整備工事等から〔当該工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：　路体・路床　に使用する。 1)　Ｃｏ雑割材は、　　工事から運搬し、 使用箇所：　　に使用する。 2)　アスファルト・コンクリート切削殻は、　　工事から運搬し、 使用箇所：　　に使用する。 3)・再生クラッシャーラン〔規格：　RC-40〕は、 使用箇所：　現場打擁壁工・排水構造物工　に使用する。 ・再生コンクリート砂〔規格：ＲＳ－　　〕は、 使用箇所：　　に使用する。 4)　再生加熱アスファルト混合物〔規格：　　〕は、 使用箇所：　　に使用する。 5)　その他再生資材〔資材名：　　〕〔規格：　　〕は、 使用箇所：　　に使用する。

現　場　説　明　書

特記事項４

工事用道路

①（農地の一時転用について）

本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第５条第１項に基づく農地一時転用の許可を得ること。

~~【令和５年４月１日時点で、前工事等の請負業者が一時転用している農地を継続して利用する場合は、以下も記載する。（該当がなければ記載を削除）】~~

~~受注者は、前工事等の請負業者が農地一時転用している農地を継続して利用する場合、速やかに変更報告書を作成の上、所轄農業委員会へ提出し、工事完了後はその旨を連絡すること。~~

②　~~（農地の賃貸借）~~

ア　＿＿＿の用途に使用するため、＿＿＿市・町・村＿＿＿番地を賃貸借すること。

イ　土地賃貸借契約書に「米子市との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は米子市が有することとし、原状復旧の責は米子市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。

ウ　賃貸人に賃貸借料を支払うこと。

エ　工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。

オ　イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。

その他

①　（労災補償に必要な保険の付保）

本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。

②　（現場環境改善）

本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔する・~~しない~~〕。

下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに１実施内容ずつ（いずれか１項目のみ２実施内容）の合計５つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。

実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。

地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。

１内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。

計上費目	実施内容
仮設備関係	１．用水・電力等の供給設備，２．緑化・花壇 ３．ライトアップ施設，４．見学路及び椅子の設置 ５．昇降設備の充実，６．環境負荷の低減
営繕関係	１．現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） ２．労働者宿舎の快適化 ３．デザインボックス（交通誘警備員待機室） ４．現場休憩所の快適化 ５．健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	１．工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） ２．盗難防止対策（警報機等） ３．避暑（熱中症予防）・防寒対策
地域連携	１．完成予想図，２．工法説明図，３．工事工程表 ４．デザイン工事看板（各工事ＰＲ看板含む） ５．見学会等の開催（イベント等の実施含む） ６．見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 ７．パンフレット・工法説明ビデオ ８．地域対策費等（地域行事等の経費を含む） ９．社会貢献
防災・危機管理関係（港湾・漁港事業）	１．防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）

③　（経費対象外について）

スクラップ費用については、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等の対象額には含めない。なお、スクラップ費は、建設物価2025.3.P794　鉄ヘビー H1 を見込んでいる。

※明示する項目を＿＿＿部分に記入又は追記し、不要部分は――で削除して使用すること。

別表3　　（A4）

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等）

分別解体等の計画等

工作物の構造（解体工事のみ）		□鉄筋コンクリート造　□その他（　　）
工事の種類		□新築工事　☑維持・修繕工事　□解体工事 □電気　□水道　□ガス　□下水道　□鉄道　□電話 □その他（　　）
使用する特定建設資材の種類（新築・維持・修繕工事のみ）		☑コンクリート　□コンクリート及び鉄から成る建設資材 ☑アスファルト・コンクリート　□木材
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数　不明 その他（　　）
	周辺状況	周辺にある施設　☑住宅　□商業施設　□学校 □病院　□その他（　　） 敷地境界との最短距離　約　0　m その他（　　）

工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容		工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所	作業場所　☑十分　□不十分 その他（　道路内での作業　）	
	搬出経路	障害物　□有（　　）　☑無 前面道路の幅員　約　15m 通学路　□有　☑無 その他（　　）	
	特定建設資材への付着物（解体・維持・修繕工事のみ）	□有 （　　） ☑無	
	その他		周辺住民への周知

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法（解体工事のみ）
	①仮設	仮設工事　□有　☑無	□　手作業 □　手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事　☑有　□無	□　手作業 ☑　手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事　□有　☑無	□　手作業 □　手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事　☑有　□無	□　手作業 ☑　手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事　□有　☑無	□　手作業 ☑　手作業・機械作業の併用
	⑥その他　（　　）	その他の工事　□有　☑無	□　手作業 □　手作業・機械作業の併用

工事の工程の順序（解体工事のみ）	□上の工程における⑤→④→③の順序 □その他（　　） その他の場合の理由（　　）
工作物に用いられた建設資材の量の見込み（解体工事のみ）	トン

廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み（全工事）並びに特定建設資材が使用される工作物の部分（新築・維持・修繕工事のみ）及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分（維持・修繕・解体工事のみ）	種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分（注）
		☑コンクリート塊	652トン	□①　□②　□③　☑④ □⑤　□⑥
		☑アスファルト・コンクリート塊	66トン	□①　□②　□③　☑④ □⑤　□⑥
		□建設発生木材	トン	□①　□②　□③　□④ □⑤　□⑥
	（注）①仮設　②土工　③基礎　④本体構造　⑤本体付属品　⑥その他			

備考

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

積 算 参 考 資 料

積算参考資料は、工事目的物を完成させるための手段を拘束するものではありません。

総 括 情 報 表

事務所	54 米子市
設計書名	設計書　　当初　　06-******-88888-10
変更回数	0
事業名	
適用単価区分	1　実施単価
適用単価地区	30 米子市
単価適用日	00-07.03.10(0)
諸経費体系	1　公共
ファイル名	

	当　世　代	前　世　代		当　世　代	前　世　代
工種	04　道路改良				
現場環境改善費	02　率計上する（市街地）				
施工地域	11　市街地(DID補正)				
緊急工事	00　通常工事　０％				
契約保証区分	01　金銭保証（０．０４％）				
豪雪割増	01　豪雪割増あり				
工事価格端数処理	00　千円止め（土木）				
工期算定区分	02　算出しない				
週休二日補正係数	12　月単位の週休２日				

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01　(ﾚﾍﾞﾙ1)
		一式			
道路土工					Y1E0101　(ﾚﾍﾞﾙ2)
		一式			
路体盛土工					Y1E010103　(ﾚﾍﾞﾙ3)
		一式			
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満					SPK24040004 00 A=1
	50	m3			単第0 -0013　表　070310
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し					SPK24040004 00 A=3,B=1,C=1
	940	m3			単第0 -0014　表　070310
路床盛土工					Y1E010105　(ﾚﾍﾞﾙ3)
		一式			
路床盛土					Y1E01010501 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		m3			
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し					SPK24040005 00 A=3,B=1,C=1
	1,200	m3			単第0 -0015　表　070310

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
山土 ＣＢＲ≧１２					TTM0052　00
県単価	600	ｍ３			070310
擁壁工					Y1E0106　(ﾚﾍﾞﾙ2)
		一式			
作業土工					Y1E010601　(ﾚﾍﾞﾙ3)
		一式			
床掘り					Y1E01060102 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		m3			
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し					SPK24040015 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1
	40	m3			単第0 -0016　表　070310
埋戻し					Y1E01060103 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		m3			
埋戻し 最大埋戻幅1m未満					SPK24040020 00 A=4,D=1
	20	m3			単第0 -0017　表　070310
基面整正					Y1E01060104 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		m2			
基面整正					SPK24040017 00
	50	m2			単第0 -0018　表　070310

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
場所打擁壁工					Y1E010605　(ﾚﾍﾞﾙ3)
		一式			
小型擁壁					Y1E01060501 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		m			
1号小型重力式擁壁					G0001
	26	m			科目内訳0001号表
3号小型重力式擁壁					G0003
	32	m			科目内訳0002号表
排水構造物工					Y1E0109　(ﾚﾍﾞﾙ2)
		一式			
作業土工					Y1E010901　(ﾚﾍﾞﾙ3)
		一式			
床掘り					Y1E01060102 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		m3			
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し					SPK24040015 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1
	70	m3			単第0 -0016　表　070310
埋戻し					Y1E01060103 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		m3			

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	30	m3			SPK24040020 00 A=4,D=1 単第0 -0017 表 070310
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	20	m3			SPK24040020 00 A=3,D=1 単第0 -0019 表 070310
基面整正		m2			Y1E01060104 (ﾚﾍﾞﾙ4)
基面整正	60	m2			SPK24040017 00 単第0 -0018 表 070310
側溝工		一式			Y1E010903 (ﾚﾍﾞﾙ3)
プレキャストU型側溝		m			Y1E01090301 (ﾚﾍﾞﾙ4)
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種 300B[300×400×2000]	24	m			SDT00013 00 A=1,B=2,C=13,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.56 単第0 -0020 表 070310
角フリューム					Y4999 (ﾚﾍﾞﾙ4)
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 FS-300	18	m			SDT00013 00 A=1,B=5,D=1,E=3,F=6,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.44 単第0 -0021 表 070310

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	18	枚			SDT00017　00 A=1,B=9,D=22,E=1,F=1,G=1 単第0 -0022 表 070310
プレキャストU型側溝					Y4999　(ﾚﾍﾞﾙ4)
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 B300-H300	4	m			SDT00013　00 A=1,B=5,D=2,E=3,F=6,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.52 単第0 -0023 表 070310
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 B300-H400	4	m			SDT00013　00 A=1,B=5,D=3,E=3,F=6,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.52 単第0 -0024 表 070310
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 B300-H500	4	m			SDT00013　00 A=1,B=5,D=4,E=3,F=6,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.52 単第0 -0025 表 070310
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 B300-H600	20	m			SDT00013　00 A=1,B=5,D=5,E=3,F=6,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.52 単第0 -0026 表 070310
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 B300-H700	2	m			SDT00013　00 A=1,B=5,D=6,E=3,F=6,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.52 単第0 -0027 表 070310
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種 300A[300×300×2000]	31	m			SDT00013　00 A=1,B=2,C=12,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.52 単第0 -0028 表 070310
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	69	枚			SDT00017　00 A=1,B=9,D=23,E=1,F=1,G=1 単第0 -0029 表 070310

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
蓋版 蓋版(各種) 40<重量≦170	62	枚			SDT00017　00 A=1,B=9,D=23,E=2,F=1,G=1 単第0 -0030 表 070310
スリット側溝					Y4999　(ﾚﾍﾞﾙ4)
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 B300-H300	98	m			SDT00013　00 A=1,B=5,D=7,E=3,F=6,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.54 単第0 -0031 表 070310
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 B300-H400	15	m			SDT00013　00 A=1,B=5,D=8,E=3,F=6,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.54 単第0 -0032 表 070310
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 B300-H500	47	m			SDT00013　00 A=1,B=5,D=9,E=3,F=6,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.54 単第0 -0033 表 070310
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 B300-H600	35	m			SDT00013　00 A=1,B=5,D=10,E=3,F=6,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.54 単第0 -0034 表 070310
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 横断、B300-H300	16	m			SDT00013　00 A=1,B=5,D=11,E=3,F=6,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.54 単第0 -0035 表 070310
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 横断、B300-H400	6	m			SDT00013　00 A=1,B=5,D=12,E=3,F=6,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.54 単第0 -0036 表 070310
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 横断部,B300-H500	1	m			SDT00013　00 A=1,B=5,D=13,E=3,F=6,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.54 単第0 -0037 表 070310

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 横断、B300-H600	13	m			SDT00013　00 A=1,B=5,D=14,E=3,F=6,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.54 単第0 -0038　表　070310
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本 横断、B300-H700	1	m			SDT00013　00 A=1,B=5,D=15,E=3,F=6,G=1,I=1,J=1,K=2,N=0.54 単第0 -0039　表　070310
蓋版 蓋版(各種) 40<重量≦170 縦断用	195	枚			SDT00017　00 A=1,B=9,D=24,E=2,F=1,G=1 単第0 -0040　表　070310
蓋版 蓋版(各種) 40<重量≦170 横断用	37	枚			SDT00017　00 A=1,B=9,D=25,E=2,F=1,G=1 単第0 -0041　表　070310
インバートコンクリート		一式			Y4999　(ﾚﾍﾞﾙ4)
インバートコンクリート	1	一式			G0018 科目内訳0003号表
管渠工		一式			Y1E010904　(ﾚﾍﾞﾙ3)
ヒューム管					Y4999　(ﾚﾍﾞﾙ4)
ヒューム管(B形管) 据付 管径500mm 固定基礎90°巻き 基礎砕石有り 外圧管1種	1	m			SPK24040090 00 A=1,B=7,C=1,D=1,E=1,G=1,H=1,I=1 単第0 -0042　表　070310

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
ヒューム管(B形管) 据付 管径600㎜ 固定基礎360°巻き 基礎砕石有り 外圧管1種	8	m			SPK24040090 00 A=1,B=8,C=3,D=1,E=1,G=1,H=1,I=1 単第0 -0043 表 070310
集水桝工	一式				Y1E010905 (ﾚﾍﾞﾙ3)
現場打ち街渠桝	箇所				Y1E01090501 (ﾚﾍﾞﾙ4)
街渠桝 600×600×800	2	箇所			G0010 科目内訳0004号表
1号スリット街渠桝 300×700×500	4	箇所			G0011 科目内訳0005号表
2号スリット街渠桝 300×700×600	1	箇所			G0012 科目内訳0006号表
3号スリット街渠桝 300×700×800	1	箇所			G0013 科目内訳0007号表
1号集水桝 600×600×500	1	箇所			G0014 科目内訳0008号表
2号集水桝 600×600×600	4	箇所			G0015 科目内訳0009号表

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
3号集水桝 600×600×800					G0016
	1	箇所			科目内訳0010号表
4号集水桝 800×800×1800					G0017
	1	箇所			科目内訳0011号表
場所打水路工					Y1E010907　(ﾚﾍﾞﾙ3)
		一式			
現場打水路					Y1E01090701 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		m			
嵩上げ水路					V0001　00
	7	m			単第0 -0044 表　070310
排水工					Y1E010908　(ﾚﾍﾞﾙ3)
		一式			
排水工					Y4999　(ﾚﾍﾞﾙ4)
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200㎜					SG1D0006001 00 A=2,B=2,D=1
施工規模：20m未満	5.1	m			単第0 -0048 表　070310
下水管きょ工					Y2999　(ﾚﾍﾞﾙ2)

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
管路土工					Y1H010101　(ﾚﾍﾞﾙ3)
		一式			
管路掘削					Y1H01010101 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		一式			
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00 A=1
	7	m3			単第0 -0049　表　070310
管路埋戻					Y1H01010102 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		一式			
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00 A=1,C=6
	7	m3			単第0 -0051　表　070310
埋戻土運搬					Y1H01010104 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		一式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00 A=2,B=1,C=2,D=1,E=1
	7	m3			単第0 -0053　表　070310
管布設工					Y1H010102　(ﾚﾍﾞﾙ3)
		一式			
硬質塩化ビニル管					Y1H01010203 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		m			

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150㎜ 施工規模：20m未満	15.9	m			SG1D0006001 00 A=1,B=2,D=1 単第0 -0055 表 070310
継手類		箇所			Y1H01010212 (ﾚﾍﾞﾙ4)
可とう継手 管径150㎜ 生活排水処理施設単価R6P.3	1	個			F1000000001 00 070310
マンホール削孔接続		箇所			Y1H01010213 (ﾚﾍﾞﾙ4)
削孔 １号マンホール　塩ビ管　径１５ｃｍ	1	箇所			TTV0128 00 070310
埋設標識テープ		m			Y1H01010216 (ﾚﾍﾞﾙ4)
埋設標識テープ 水道事業実務必携第2部P64	15.9	m			V1001 00 単第0 -0056 表 070310
組立マンホール工		一式			Y1H010202 (ﾚﾍﾞﾙ3)
組立1号マンホール		箇所			Y1H01020202 (ﾚﾍﾞﾙ4)

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
組立1号マンホール １号(内径900㎜)　深さ3m以下 施工規模：4箇所未満	1	箇所			SG1D0053002 00 A=1,B=2,D=1 単第0 -0057　表　070310
組立１号マンホール　材料費	1	組			G1001 科目内訳0012号表
内副管		箇所			Y1H01020208 (ﾚﾍﾞﾙ4)
内副管取付工	1	箇所			SG1D0051002 00 A=1 単第0 -0058　表　070310
内副管　材料費	1	組			G1002 科目内訳0013号表
小型マンホール工		一式			Y1H010203　(ﾚﾍﾞﾙ3)
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所			Y1H01020301 (ﾚﾍﾞﾙ4)
小型マンホール工（塩化ビニル製） マンホール径300㎜　起点および中間形式 深さ2m以下　本管径150㎜～200㎜ 施工規模：5箇所未満	1	箇所			SG1D0057001 00 A=1,B=1,C=2,E=1,F=1,G=2 単第0 -0059　表　070310
小型マンホール工（塩化ビニル製） マンホール径300㎜　起点および中間形式 深さ2m超～3.5m以下　本管径150㎜～200㎜ 施工規模：5箇所未満	1	箇所			SG1D0057001 00 A=1,B=3,C=2,E=1,F=1,G=2 単第0 -0060　表　070310

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
小型マンホール鉄蓋 米子市型　T-14 材料費 米子市単価　材-2	2	組			F1000000003 00 070310
ます設置工		一式			Y1H010402　(ﾚﾍﾞﾙ3)
ます(塩化ビニル製)		箇所			Y1H01040202 (ﾚﾍﾞﾙ4)
ます設置工 (塩化ビニル製) ます径 200㎜ 施工規模：5箇所未満	3	箇所			SG1D0088004 00 A=2,B=2,D=1 単第0 -0061　表　070310
汚水ます鉄蓋　設置費 土木コスト情報P283×1.01	3	組			F1000000004 00 070310
鋳鉄製防護ふた T-8　φ200　ロック式 材料費 建設物価P293	3	組			F1000000005 00 070310
取付管布設工		一式			Y1H010403　(ﾚﾍﾞﾙ3)
取付管(硬質塩化ビニル管)					Y1H01040302 (ﾚﾍﾞﾙ4)
取付管布設および支管取付工 管径　１５０mm 施工規模：5箇所未満	1	箇所			SG1D0089002 00 A=3,B=2,D=1,E=1,F=1,G=1 単第0 -0062　表　070310

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
取付管布設および支管取付工 管径　１００mm					SG1D0089002 00 A=1,B=2,D=1,E=1,F=1,G=1
施工規模：5箇所未満	1	箇所			単第0 -0063 表 070310
取付管布設および支管取付工 管径　１５０mm					SG1D0089002 00 A=3,B=2,D=1,E=3,F=1,G=1
施工規模：5箇所未満	1	箇所			単第0 -0064 表 070310
防護柵工					Y1E0208 (ﾚﾍﾞﾙ2)
		一式			
転落防止柵工					Y3999 (ﾚﾍﾞﾙ3)
転落防止柵					Y4999 (ﾚﾍﾞﾙ4)
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 材料費(各種)					SS000145 00 A=1,B=13,C=100,D=2,F=1,G=1
	26	m			単第0 -0065 表 070310
構造物撤去工					Y1E0112 (ﾚﾍﾞﾙ2)
		一式			
管路土工					Y1H010602 (ﾚﾍﾞﾙ3)
		一式			
管路掘削					Y1H01060201 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		一式			

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00 A=1
	22	m3			単第0 -0049 表 070310
管路埋戻					Y1H01060202 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		一式			
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00 A=1,C=6
	22	m3			単第0 -0051 表 070310
埋戻土運搬					Y1H01060204 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		一式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00 A=2,B=1,C=2,D=1,E=1
	25	m3			単第0 -0053 表 070310
既設構造物撤去工					Y1H010609　(ﾚﾍﾞﾙ3)
		一式			
既設管撤去					Y1H01060902 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		m			
硬質塩化ビニル管撤去工 呼び径 150mm					SG1D1071002 00 A=2
	12	m			単第0 -0066 表 070310
硬質塩化ビニル管撤去工 呼び径 200mm					SG1D1071002 00 A=3
	20	m			単第0 -0068 表 070310

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
構造物撤去工					Y4999　(ﾚﾍﾞﾙ4)
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	0.6	m3			SDT00033　00 A=1,B=1,C=2,D=1 単第0 -0069　表　070310
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	15	m3			SDT00031　00 A=1,B=1,C=2,D=1 単第0 -0070　表　070310
舗装版切断		m			Y1E01120602 (ﾚﾍﾞﾙ4)
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	73	m			SPK24040306 00 A=1,B=1,E=1 単第0 -0071　表　070310
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	18	m			SPK24040306 00 A=2,C=1,E=1 単第0 -0072　表　070310
舗装版破砕		m2			Y1E01120603 (ﾚﾍﾞﾙ4)
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	700	m2			SPK24040305 00 A=1,B=1,C=2,D=1,F=1,G=1 単第0 -0073　表　070310
舗装版破砕 コンクリート舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	1,750	m2			SPK24040305 00 A=2,B=1,C=2,D=1,F=1,G=1 単第0 -0074　表　070310

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
運搬処理工					Y3999　(ﾚﾍﾞﾙ3)
スクラップ					Y4999　(ﾚﾍﾞﾙ4)
スクラップ 鉄くず　ヘビー　Ｈ１	0.6	t			TTU0052　00 070310 8
殻運搬		m3			Y1E01121601 (ﾚﾍﾞﾙ4)
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	0.6	m3			SPK24040151 00 A=2,B=1,C=2,D=25,E=1 単第0 -0075　表　070310
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	277	m3			SPK24040151 00 A=1,B=1,C=2,D=25,E=1 単第0 -0076　表　070310
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離12.0km以下(9.0km超)	28	m3			SPK24040151 00 A=3,B=2,C=2,D=47,E=1 単第0 -0077　表　070310
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離3.0km以下(1.5km超) スクラップ	0.6	t			SPK24040410 00 A=1,B=2,C=3 単第0 -0078　表　070310
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離9.0km以下(7.0km超) 廃プラ	0.2	t			SPK24040410 00 A=1,B=2,C=9 単第0 -0079　表　070310

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
処分費 Co殻、有筋 (有)大成商事 県単価	1	t			TTV0439　00 070310
処分費 Co殻、無筋 (有)大成商事 県単価	651	t			TTV0440　00 070310
処分費 As殻 カネックス(株) 県単価	66	t			TTV0438　00 070310
処分費 廃プラ ㈱山陰クリエート 県単価	0.2	t			TTV0442　00 070310
仮設工					Y1E0115　(ﾚﾍﾞﾙ2)
		一式			
水替工					Y1E011506　(ﾚﾍﾞﾙ3)
		一式			
ポンプ排水					Y1E01150601 (ﾚﾍﾞﾙ4)
		日			
ポンプ運転 排水量 0以上40未満 (m3/h) 作業時排水	16	日			S1050031　00 A=1,B=1 単第0 -0080　表　070310

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
排水ポンプ設置・撤去工	1	箇所			S0812　00 単第0 -0083　表　070310
交通管理工		一式			Y1E011521　(ﾚﾍﾞﾙ3)
交通誘導警備員		人			Y1E01152101 (ﾚﾍﾞﾙ4)
交通誘導警備員B	43	人			R0369　00 070310 1
＊＊直接工事費＊＊					
現場環境改善費					Z0012
共通仮設費					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					

本工事費　内訳書

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					

１号小型重力式擁壁

G0001

科目内訳表

科目内訳0001号表

10　m　当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小型擁壁 擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下 18-8-40BB 基礎砕石有り	4.576	m3			SPK24040069 00 A=3,B=2,D=2,E=1,F=1,G=1 単第0 -0001 表
化粧型枠	3.8	m2			SPK24040156 00 A=1 単第0 -0002 表
化粧型枠材料費 TSS-147、900×900、石乱積み 見積り	3.8	m2			W0001
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

G0003

科目内訳表

10　m　当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	8.509	m3			SPK24040070 00 A=1,B=2,D=2,E=1,F=1,G=2,H=1 単第0 -0003 表
＊＊＊ 合計 ＊＊＊	10	m			
＊＊＊ 単位当たり ＊＊＊	1	m			

インバートコンクリート

G0018

科目内訳表

科目内訳0003号表

1　式　当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	7.7	m3			SPK24040153 00 A=1,B=2,C=2,F=1,J=1,K=1 単第0 -0004 表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

街渠桝

G0010

科目内訳表

科目内訳0004号表

600×600×800

1　箇所　当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.426	m3			SPK24040153 00 A=1,B=2,C=2,F=2,J=1,K=1 単第0 -0005 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	5.7	m2			SPK24040155 00 A=1,B=1,C=1 単第0 -0006 表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	1	m2			SPK24040034 00 A=3,B=1,D=1 単第0 -0007 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量≦170	1	枚			SDT00017 00 A=1,B=9,D=16,E=2,F=1,G=1 単第0 -0008 表
＊＊＊ 単位当たり ＊＊＊	1	箇所			

１号スリット街渠桝

G0011

科目内訳表

科目内訳0005号表

300×700×500

1　箇所　当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.273	m3			SPK24040153 00 A=1,B=2,C=2,F=2,J=1,K=1 単第0 -0005 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	3.38	m2			SPK24040155 00 A=1,B=1,C=1 単第0 -0006 表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	0.77	m2			SPK24040034 00 A=3,B=1,D=1 単第0 -0007 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量≦170	1	枚			SDT00017 00 A=1,B=9,D=18,E=2,F=1,G=1 単第0 -0009 表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

２号スリット街渠桝

G0012

科目内訳表

科目内訳0006号表

300×700×600

1　箇所　当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.288	m3			SPK24040153 00 A=1,B=2,C=2,F=2,J=1,K=1 単第0 -0005 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	3.9	m2			SPK24040155 00 A=1,B=1,C=1 単第0 -0006 表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	0.77	m2			SPK24040034 00 A=3,B=1,D=1 単第0 -0007 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量≦170	1	枚			SDT00017 00 A=1,B=9,D=18,E=2,F=1,G=1 単第0 -0009 表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

３号スリット街渠桝

G0013

科目内訳表

科目内訳0007号表

300×700×800

1　箇所　当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.32	m3			SPK24040153 00 A=1,B=2,C=2,F=2,J=1,K=1 単第0 -0005 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	4.94	m2			SPK24040155 00 A=1,B=1,C=1 単第0 -0006 表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	0.77	m2			SPK24040034 00 A=3,B=1,D=1 単第0 -0007 表
蓋版 蓋版(各種) 40<重量≦170	1	枚			SDT00017 00 A=1,B=9,D=18,E=2,F=1,G=1 単第0 -0009 表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

１号集水桝

G0014

科目内訳表

科目内訳0008号表

600×600×500

1　箇所　当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.347	m3			SPK24040153 00 A=1,B=2,C=2,F=2,J=1,K=1 単第0 -0005 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	3.9	m2			SPK24040155 00 A=1,B=1,C=1 単第0 -0006 表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	1.0	m2			SPK24040034 00 A=3,B=1,D=1 単第0 -0007 表
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	1	枚			SDT00017 00 A=1,B=9,D=20,E=1,F=1,G=1 単第0 -0010 表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

２号集水桝

G0015 **科目内訳表** 科目内訳0009号表

600×600×600　　1　箇所　当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.384	m3			SPK24040153 00 A=1,B=2,C=2,F=2,J=1,K=1 単第0 -0005 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	4.5	m2			SPK24040155 00 A=1,B=1,C=1 単第0 -0006 表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	1.0	m2			SPK24040034 00 A=3,B=1,D=1 単第0 -0007 表
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	1	枚			SDT00017 00 A=1,B=9,D=20,E=1,F=1,G=1 単第0 -0010 表
＊＊＊ 単位当たり ＊＊＊	1	箇所			

３号集水桝

G0016 **科目内訳表** 科目内訳0010号表

600×600×800 1 箇所 当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.432	m3			SPK24040153 00 A=1,B=2,C=2,F=2,J=1,K=1 単第0 -0005 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	5.7	m2			SPK24040155 00 A=1,B=1,C=1 単第0 -0006 表
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	1.0	m2			SPK24040034 00 A=3,B=1,D=1 単第0 -0007 表
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	1	枚			SDT00017 00 A=1,B=9,D=20,E=1,F=1,G=1 単第0 -0010 表
＊＊＊ 単位当たり ＊＊＊	1	箇所			

４号集水桝

G0017

科目内訳表

科目内訳0011号表

800×800×1800

1　箇所　当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1.525	m3			SPK24040153 00 A=1,B=2,C=2,F=2,J=1,K=1 単第0 -0005 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	15.6	m2			SPK24040155 00 A=1,B=1,C=1 単第0 -0006 表
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	1.69	m2			SPK24040034 00 A=4,B=1,D=1 単第0 -0011 表
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	1	枚			SDT00017 00 A=1,B=9,D=21,E=1,F=1,G=1 単第0 -0012 表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

06-******-88888-10

鳥　取　県

組立１号マンホール　材料費

G1001

科目内訳表

科目内訳0012号表

1　組　当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール蓋 φ600、T-25 米子市単価　材-2	1	組			F1000000006 00
調整 600×100 組立式マンホール 建設物価P322	1	個			F1000000011 00
直壁 300 組立式マンホール 建設物価P322	1	個			F1000000012 00
斜壁 60～90×45 米子市単価　材-2	1	組			F1000000013 00
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	組			

G1002

科目内訳表

科目内訳0013号表

1　組　当り

施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
塩ビ管用内副管用マンホール継手 150-100 材料費 米子市単価　材-6	1	個			F1000000007 00
内副管継手 90°曲管 90ST、100㎜ 建設物価P296	1	個			F1000000017 00
下水道用接着受口硬質塩化ビニル管（ST） 100㎜ 建設物価P295	1	本			F1000000018 00
内副管固定バンド φ100用 材料費 米子市単価　材-6	2	個			F1000000019 00
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	組			

施 工 単 価 表

小型擁壁　　SPK24040069　　単第0 -0001　表

擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下　　18-8-40BB 基礎砕石有り　　1　　m3　　当り

機械構成比：　4.66%　　労務構成比：　73.84%　　材料構成比：　21.50%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	3.69%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	22.49%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	20.91%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

小型擁壁　　SPK24040069　　単第0 -0001　表

擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下　　18-8-40BB 基礎砕石有り　　1　　m3　　当り

機械構成比：　4.66%　　労務構成比：　73.84%　　材料構成比：　21.50%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下 D=2 基礎砕石有り F=1 一般養生・特殊養生(練炭)			B=2 18-8-40BB E=1 均しCo無し G=1 -		

化粧型枠　　SPK24040156　**施 工 単 価 表**　　単第0 -0002　表

1　　m2　　当り

機械構成比：　0.00%　　労務構成比：　100.00%　　材料構成比：　0.00%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　　-(全ての費用)					

施 工 単 価 表

重力式擁壁　　SPK24040070　　単第0 -0003　表

擁壁平均高さ1m超2m未満　　基礎砕石有り 均しCo無し　　1　m3　当り

機械構成比：　3.19%　労務構成比：　68.59%　材料構成比：　28.22%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.20%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.50%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	27.82%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

重力式擁壁　　SPK24040070　　単第0 -0003　表

擁壁平均高さ1m超2m未満　　基礎砕石有り 均しCo無し　　1　m3　当り

機械構成比：　3.19%　労務構成比：　68.59%　材料構成比：　28.22%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 擁壁平均高さ1m超2m未満 D=2 基礎砕石有り F=1 一般養生 H=1 -			B=2 18-8-40BB E=1 均しCo無し G=2 圧送管延長距離90m未満		

施 工 単 価 表

コンクリート　　SPK24040153　　単第0 -0004　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　　バックホウ(クレーン機能付)打設　　1　m3　当り

機械構成比：　3.90%　労務構成比：　33.90%　材料構成比：　62.20%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	3.68%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	8.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	6.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	60.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	1.78%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

コンクリート　　SPK24040153　　単第0 -0004　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　　バックホウ(クレーン機能付)打設　　1　m3　当り

機械構成比：　3.90%　労務構成比：　33.90%　材料構成比：　62.20%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=1 養生工無し K=1 -(全ての費用)		

施 工 単 価 表

コンクリート　　SPK24040153　　単第0 -0005　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　　バックホウ(クレーン機能付)打設　　1　m3　当り

機械構成比：　3.79%　労務構成比：　35.68%　材料構成比：　60.53%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

コンクリート　　SPK24040153　　単第0 -0005　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　　バックホウ(クレーン機能付)打設　　1　m3　当り

機械構成比：　3.79%　労務構成比：　35.68%　材料構成比：　60.53%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施 工 単 価 表

型枠　　SPK24040155　　単第0 -0006　表

一般型枠　　鉄筋・無筋構造物　　1　　m2　　当り

機械構成比：　0.00%　　労務構成比：　100.00%　　材料構成比：　0.00%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=1　鉄筋・無筋構造物		

施 工 単 価 表

基礎砕石　　SPK24040034　　単第0 -0007　表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比：　5.27%　　労務構成比：　73.08%　　材料構成比：　21.65%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1～3,2011,2014	5.24%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	13.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	16.89%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	4.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

基礎砕石　　SPK24040034　　単第0 -0007　表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比：　5.27%　　労務構成比：　73.08%　　材料構成比：　21.65%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3　砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 D=1　-(全ての費用)			B=1　RC-40		

蓋版　　SDT00017

施 工 単 価 表

単第0 -0008　表

蓋版(各種) 40<重量≦170　　1　枚　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
グレーチング蓋 600×600用、T-25 落し込み細目鎖付き（正方形ます用）	1.000	組			F0000000016 建設物価P276
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=16　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=2　40<重量≦170 G=1　-		

蓋版　　SDT00017

施 工 単 価 表

単第0 -0009　表

蓋版(各種) 40<重量≦170　　1　枚　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
スリット側溝蓋 桝部,B300用 細目	1.000	枚			F0000000018 見積り
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=18　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=2　40<重量≦170 G=1　-		

蓋版　　SDT00017

施 工 単 価 表

単第0 -0010　表

蓋版(各種) 40≧重量　　1　枚　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000817
化粧蓋 600×600 インター用、スチール製	1.000	枚			F0000000020 見積り
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=20　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=1　40≧重量 G=1　-		

施 工 単 価 表

基礎砕石　　SPK24040034　　単第0 -0011　表

砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比：　4.99%　　労務構成比：　69.17%　　材料構成比：　25.84%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1～3,2011,2014	4.96%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	13.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	21.33%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	4.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

基礎砕石　　SPK24040034　　単第0 -0011　表

砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比：　4.99%　　労務構成比：　69.17%　　材料構成比：　25.84%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4　砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 D=1　-(全ての費用)			B=1　RC-40		

蓋版　　SDT00017

施 工 単 価 表

単第0 -0012　表

蓋版(各種) 40≧重量　　1　枚　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000817
グレーチング蓋 800×800用、T-2 落し込み細目鎖付き（正方形ます用）	1.000	組			F0000000021 建設物価P276
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=21　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=1　40≧重量 G=1　-		

施 工 単 価 表

SPK24040004　　単第0 -0013　表

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m未満　　1　　m3　　当り
機械構成比：　0.70%　　労務構成比：　99.06%　　材料構成比：　0.24%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.70%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	0.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　　施工幅員2.5m未満					

施 工 単 価 表

路体(築堤)盛土　　SPK24040004　　単第0 -0014　表

施工幅員4.0m以上　　施工数量20,000m3未満 障害無し　　1　m3　当り

機械構成比：　17.97%　労務構成比：　66.93%　材料構成比：　15.10%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>ブルドーザ 湿地 7t級	11.28%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(フラットシングルドラム型) 質量11～12t	6.69%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11～12t		KTPC00058 KTPT00058
特殊運転手	46.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.63%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	15.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　施工幅員4.0m以上 C=1　障害無し			B=1　施工数量20,000m3未満		

施 工 単 価 表

路床盛土　　SPK24040005　　単第0 -0015　表

施工幅員4.0m以上　　施工数量20,000m3未満 障害無し　　1　　m3　　当り

機械構成比：　18.46%　　労務構成比：　65.59%　　材料構成比：　15.95%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>ブルドーザ 湿地 7t級	9.86%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(フラットシングルドラム型) 質量11～12t	8.60%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11～12t		KTPC00058 KTPT00058
特殊運転手	45.48%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	15.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　施工幅員4.0m以上 C=1　障害無し			B=1　施工数量20,000m3未満		

施 工 単 価 表

床掘り　　SPK24040015　　単第0 -0016　表

土砂 標準　　土留方式無し 障害無し　　1　　m3　　当り

機械構成比：　23.14%　　労務構成比：　53.20%　　材料構成比：　23.66%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1～3,2011,2014	23.14%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊運転手	53.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	23.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 C=1　土留方式無し E=1　-(全ての費用)			B=1　標準 D=1　障害無し		

施 工 単 価 表

埋戻し　　SPK24040020　　単第0 -0017　表

最大埋戻幅1m未満　　1　　m3　　当り

機械構成比：　9.57%　　労務構成比：　86.79%　　材料構成比：　3.64%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.96%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.61%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.36%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	8.42%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	2.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー　スタンド	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4　　最大埋戻幅1m未満			D=1　　-(全ての費用)		

基面整正　　SPK24040017　　# 施 工 単 価 表　　単第0 -0018　表

1　　m2　　当り

機械構成比：　0.00%　　労務構成比：　100.00%　　材料構成比：　0.00%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001

施 工 単 価 表

埋戻し　　SPK24040020　　単第0 -0019　表

最大埋戻幅1m以上4m未満　　1　m3　当り

機械構成比：　9.76%　労務構成比：　81.50%　材料構成比：　8.74%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排1～3,2011,2014	8.18%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5～0.6t	1.48%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.5～0.6t		KTPC00070 KTPT00070
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.10%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	39.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	15.79%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	8.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー　スタンド	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

埋戻し

SPK24040020

施 工 単 価 表

単第0 -0019 表

最大埋戻幅1m以上4m未満　　1　m3　当り

機械構成比：　9.76%　労務構成比：　81.50%　材料構成比：　8.74%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
A=3 最大埋戻幅1m以上4m未満			D=1 -(全ての費用)		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0020　表

落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種　　300B[300×400×2000]　　1　　m　　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
道路用鉄筋コンクリート側溝 1種 300B 300×400×2000 鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T0952
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.067	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=13　300B[300×400×2000] I=1　-			B=2　落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種 G=1　時間的制約なし J=1　-		
K=2　RC-40			N=0.56　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0021　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　FS-300　　1　m　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
角フリューム300 300×300×2000	0.500	本			F0000000001 県単価
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.053	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=1　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.44　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

蓋版　　SDT00017

施 工 単 価 表

単第0 -0022　表

蓋版(各種) 40≧重量　　1　枚　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000817
グレーチング蓋 U字溝用・すべり止め型、T-2 300用	1.000	組			F0000000022 建設物価P277
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=22　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=1　40≧重量 G=1　-		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0023　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　B300-H300　　1　m　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
U型可変側溝 300×300×2000	0.500	本			F0000000002 見積り
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.062	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=2　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.52　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0024　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　B300-H400　　1　m　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
U型可変側溝 300×400×2000	0.500	本			F0000000003 見積り
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.062	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=3　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.52　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0025　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　B300-H500　　1　m　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
U型可変側溝 300×500×2000	0.500	本			F0000000004 見積り
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.062	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=4　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.52　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0026　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　B300-H600　　1　m　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
U型可変側溝 300×600×2000	0.500	本			F0000000005 見積り
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.062	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=5　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.52　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0027　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　B300-H700　　1　m　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
U型可変側溝 300×700×2000	0.500	本			F0000000006 見積り
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.062	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=6　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.52　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0028　表

落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種　　300A[300×300×2000]　　1　　m　　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
道路用鉄筋コンクリート側溝 1種 300A 300×300×2000 鳥取県認定グリーン商品	0.500	個			T0951
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.062	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=12　300A[300×300×2000] I=1　-			B=2　落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種 G=1　時間的制約なし J=1　-		
K=2　RC-40			N=0.52　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

蓋版　　SDT00017

施 工 単 価 表

単第0 -0029　表

蓋版(各種) 40≧重量　　1　枚　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000817
側溝蓋 U型可変側溝 車道用	1.000	枚			F0000000023 見積り
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=23　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=1　40≧重量 G=1　-		

蓋版　　SDT00017

施 工 単 価 表

単第0 -0030　表

蓋版(各種) 40<重量≦170　　1　枚　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
側溝蓋 U型可変側溝 車道用	1.000	枚			F0000000023 見積り
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=23　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=2　40<重量≦170 G=1　-		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0031　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　B300-H300　　1　m　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
スリット側溝 300×300×2000	0.500	本			F0000000007 見積り
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.065	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=7　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.54　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0032　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　B300-H400　　1　m　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
スリット側溝 300×400×2000	0.500	本			F0000000008 見積り
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.065	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=8　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.54　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0033　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　B300-H500　　1　m　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
スリット側溝 300×500×2000	0.500	本			F0000000009 見積り
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.065	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=9　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.54　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

U型側溝　　SDT00013

施 工 単 価 表

単第0 -0034　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　B300-H600　　1　　m　　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
スリット側溝 300×600×2000	0.500	本			F0000000010 見積り
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.065	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=10　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.54　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0035　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　横断、B300-H300　　1　m　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
スリット側溝 300×300×2000 横断	0.500	本			F0000000011 見積り
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.065	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=11　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.54　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0036　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　横断、B300-H400　　1　m　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
スリット側溝 300×400×2000 横断	0.500	本			F0000000012 見積り
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.065	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=12　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.54　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0037　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　横断部,B300-H500　　1　m　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
スリット側溝 300×500×2000 横断	0.500	本			F0000000013 見積り
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.065	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=13　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.54　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0038　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　横断、B300-H600　　1　m　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
スリット側溝 300×600×2000 横断	0.500	本			F0000000014 見積り
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.065	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=14　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.54　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0039　表

U型側溝(各種) L=2000mm/本　　横断、B300-H700　　1　m　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			TDT000725
スリット側溝 300×700×2000 横断	0.500	本			F0000000015 見積り
再生クラッシャーラン ＲＣ－４０	0.065	m3			TTPC00008
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=15　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.54　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0040　表

蓋版(各種) 40<重量≦170　　縦断用　　1　枚　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
側溝蓋 スリット側溝、細目 L=1000	1.000	枚			F0000000024 見積り
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=24　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=2　40<重量≦170 G=1　-		

施 工 単 価 表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0041　表

蓋版(各種) 40<重量≦170　　横断用　　1　　枚　　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000819
側溝蓋　横断用 スリット側溝、細目 L=1000	1.000	枚			F0000000025 見積り
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=25　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=2　40<重量≦170 G=1　-		

施 工 単 価 表

ヒューム管(B形管)　　SPK24040090　　単第0 -0042　表

据付 管径500mm 固定基礎90°巻き　　基礎砕石有り 外圧管1種　　1　　m　　当り

機械構成比：　1.93%　　労務構成比：　48.51%　　材料構成比：　49.56%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) クレーン付 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	1.71%		バックホウ(クローラ型)(後方超小旋回型) クレーン機能付 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t		KTPC00067 KTPT00067
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	15.57%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	6.84%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	6.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	4.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ヒューム管(外圧管1種)B形 500×42×2430 鳥取県認定グリーン商品	39.90%		ヒューム管 外圧管 B形1種 径500mm×長さ2,430mm		TTPC00113 TTPT00113
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	8.42%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施 工 単 価 表

ヒューム管(B形管)　　SPK24040090　　単第0 -0042　表

据付 管径500㎜ 固定基礎90°巻き　　基礎砕石有り 外圧管1種　　1　m　当り

機械構成比：　1.93%　労務構成比：　48.51%　材料構成比：　49.56%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	1.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 固定基礎90°巻き E=1 外圧管1種 H=1 -			B=7 管径500㎜ D=1 基礎砕石有り G=1 18-8-40BB I=1 -(全ての費用)		

施 工 単 価 表

ヒューム管(B形管)　　SPK24040090　　単第0 -0043　表

据付 管径600mm 固定基礎360°巻き　　基礎砕石有り 外圧管1種　　1　　m　　当り

機械構成比：　0.72%　　労務構成比：　51.71%　　材料構成比：　43.62%　　市場単価構成比：　3.95%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) クレーン付 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	0.64%		バックホウ(クローラ型)(後方超小旋回型) クレーン機能付 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t		KTPC00067 KTPT00067
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	15.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	12.20%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	6.61%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ヒューム管(外圧管1種)B形 600×50×2430 鳥取県認定グリーン商品	21.33%		ヒューム管 外圧管 B形1種 径600mm×長さ2,430mm		TTPC00114 TTPT00114
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	15.03%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施 工 単 価 表

ヒューム管(B形管)　　SPK24040090　　単第0 -0043　表

据付 管径600mm 固定基礎360°巻き　　基礎砕石有り 外圧管1種　　1　m　当り

機械構成比：　0.72%　労務構成比：　51.71%　材料構成比：　43.62%　市場単価構成比：　3.95%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
異形棒鋼 ＳＤ３４５　Ｄ１３	6.80%		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		TTPC00001 TTPT00001
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	0.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
鉄筋工　加工・組立共	3.95%		鉄筋工加工・組立共一般構造物-		TSPC00001 TSPT00001
積算単価			積算単価		E9999
A=1　据付 C=3　固定基礎360°巻き E=1　外圧管1種 H=1　-			B=8　管径600mm D=1　基礎砕石有り G=1　18-8-40BB I=1　-(全ての費用)		

嵩上げ水路　　V0001

施工単価表

単第0 -0044　表

10　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.55	m3			SPK24040153　単第0-0045　表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	9.2	m2			SPK24040155　単第0-0006　表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.008	t			SS000099　単第0-0046　表
既設側溝上部切断	20	m			W0001 見積り
蓋版 材料別途 40≧重量	20	枚			SDT00017　単第0-0047　表
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施 工 単 価 表

コンクリート　　SPK24040153　　単第0 -0045　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　　バックホウ(クレーン機能付)打設　　1　　m3　　当り

機械構成比：　3.79%　　労務構成比：　35.68%　　材料構成比：　60.53%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-20(25) W/C60%以下	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

コンクリート　　SPK24040153　　単第0 -0045　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　　バックホウ(クレーン機能付)打設　　1　　m3　　当り

機械構成比：　3.79%　　労務構成比：　35.68%　　材料構成比：　60.53%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1　無筋・鉄筋構造物 C=3　18-8-25(20)BB J=1　-			B=2　バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2　一般養生 K=1　-(全ての費用)		

施 工 単 価 表

鉄筋工　　SS000099　　単第0 -0046　表

SD345_D13　　一般構造物 [規]10t未満　　1　t　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋工　加工・組立共	1.000	t			TSPC00001
異形棒鋼 ＳＤ３４５　Ｄ１３	1.030	t			TTPC00001 1*1.03
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=1　- D=1　一般構造物 F=2　[規]10t未満			B=5　SD345_D13 E=1　- H=1　-		
I=1　- K=6　差筋及び杭頭処理			J=1　-		

施 工 単 価 表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0047　表

材料別途 40≧重量　　1　枚　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			TDT000817
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 E=1　40≧重量 G=1　-			B=10　材料別途 F=1　時間的制約なし		

施 工 単 価 表

硬質塩化ビニル管布設工　　SG1D0006001　　単第0 -0048 表

呼び径 200㎜　　施工規模：20m未満　　1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管設置 管径 ２００㎜	1	m			TSG00059 土木コスト情報P.247×1.02
＊＊＊ 単位当たり ＊＊＊	1	m			
A=2 呼び径 200㎜ D=1 -			B=2 [規]20m未満		

機械掘削工(バックホウ)　　SG1D0001002

施 工 単 価 表

単第0 -0049　表

1　　m3　　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
土木一般世話役	1.9	人			RTPC00009
普通作業員	5.0	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.1	時間			SM0102020　　単第0-0050　表
諸雑費	1	一式			#92
1m3当り(計/100m3)					+00
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　　山積0.28m3					

施工単価表

機-01_バックホウ運転　　SM0102020　　単第0 -0050　表

113_標準型 排2　　山積0.28m3(平積0.2m3)　　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	0.17	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	5.90	L			TTPC00013
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1.00	時間			MTPC00062
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=3　113_標準型 排2 C=0.17　運転労務数量(人/時間) E=0　機械損料数量			B=1　山積0.28m3(平積0.2m3) D=5.9　燃料消費量(L/時間)		

機械投入埋戻工(バックホウ)　　SG1D0002003　　# 施 工 単 価 表　　単第0 -0051　表

1　　m3　　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
土木一般世話役	2.5	人			RTPC00009
普通作業員	3.8	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			SM0102020　単第0-0050　表
タンパ締固め	100	m3			SPK24040021　単第0-0052　表
諸雑費	1	一式			#92
1m3当り(計/100m3)					+00
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　　山積0.28m3			C=6　　材料別途		

タンパ締固め　　SPK24040021　　# 施 工 単 価 表　　単第0 -0052　表

1　　m3　　当り

機械構成比：　1.24%　　労務構成比：　97.05%　　材料構成比：　1.71%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.24%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン レギュラー　スタンド	1.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1　　-(全ての費用)					

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)　SG1E0003002

施 工 単 価 表

単第0 -0053　表

1　m3　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 4t積級	0.25	日			SM2203010　単第0-0054　表
1m3当り(計/10m3)					+00
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　山積0.28m3 C=2　[有]DID区間 E=1　路面状況:良好			B=1　4t積級 D=1　0.5以下		

ダンプトラック運転　　SM2203010

施工単価表

単第0 -0054　表

011_オンロード ディーゼル　　4t積級　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
一般運転手	1.00	人			RTPC00007
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	32.00	L			TTPC00013
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			MTPC00017
タイヤ損耗費 ダンプトラック４ｔ　良好	1.29	供用日			K1019
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　011_オンロード ディーゼル C=1　運転労務数量(人/日) E=1.29　機械損料数量(供用日/日)			B=2　4t積級 D=32　燃料消費量(L/日) F=1　路面状況:良好		

施 工 単 価 表

硬質塩化ビニル管布設工　　SG1D0006001　　単第0 -0055　表

呼び径 150㎜　　施工規模：20m未満　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管設置 管径 １５０㎜	1	m			TSG00057 土木コスト情報P.247×1.02
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　呼び径 150㎜ D=1　-			B=2　[規]20m未満		

埋設標識テープ　V1001

施 工 単 価 表

単第0 -0056 表

水道事業実務必携第2部P64　100 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.4	人			RTPC00002
埋設標識シート 150㎜×50m シングル	2	巻			F1000000002 建設物価P629
諸雑費	1	式			#91
＊＊＊ 合計 ＊＊＊	100	m			
＊＊＊ 単位当たり ＊＊＊	1	m			

施 工 単 価 表

組立1号マンホール　　SG1D0053002　　単第0 -0057　表

1号(内径900㎜)　深さ3m以下　　施工規模：4箇所未満　　1　箇所　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
組立マンホール設置工 　1号　深3m以下	1	箇所			TSG00039 土木コスト情報P267×1.03
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　　1号(内径900㎜)　深さ3m以下 D=1　　-			B=2　　[規]4箇所未満		

内副管取付工　　SG1D0051002　　# 施 工 単 価 表　　単第0 -0058　表

1　箇所　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
土木一般世話役	0.15	人			RTPC00009
特殊作業員	0.15	人			RTPC00001
普通作業員	0.15	人			RTPC00002
諸雑費	1	一式			#92
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　　段差 1.0m未満					

施 工 単 価 表

小型マンホール工（塩化ビニル製）　SG1D0057001　単第0 -0059 表

マンホール径300㎜　起点および中間形式　深さ2m以下　本管径150㎜～200㎜　施工規模：5箇所未満　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工（塩化ビニル製φ３００） ２m以下　本管径１５０・２００	1	箇所			TSG00017 土木コスト情報P274×1.01
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費	1	箇所			TSG00085 土木コスト情報P275×1.01
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　起点および中間形式 C=2　[規]5箇所未満 F=1　-			B=1　深さ2m以下　本管径150㎜～200㎜ E=1　- G=2　鋳鉄製防護蓋を設置する場合		

施 工 単 価 表

小型マンホール工（塩化ビニル製）　SG1D0057001　単第0 -0060　表

マンホール径300㎜　起点および中間形式　深さ2m超～3.5m以下　本管径150㎜～200㎜　施工規模：5箇所未満　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工（塩化ビニル製φ３００） ２m超～３．５m　本管径１５０・２００	1	箇所			TSG00021 土木コスト情報P274×1.01
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費	1	箇所			TSG00085 土木コスト情報P275×1.01
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　起点および中間形式 C=2　[規]5箇所未満 F=1　-			B=3　深さ2m超～3.5m以下　本管径150㎜～200㎜ E=1　- G=2　鋳鉄製防護蓋を設置する場合		

ます設置工（塩化ビニル製）　SG1D0088004　**施 工 単 価 表**　単第0 -0061　表

ます径 200mm　施工規模：5箇所未満　1　箇所　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ます設置工（塩化ビニル製） ます径２００	1	箇所			TSG00003 土木コスト情報P282×1.01
＊＊＊ 単位当たり ＊＊＊	1	箇所			
A=2 ます径 200mm D=1 -			B=2 [規]5箇所未満		

施 工 単 価 表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0062　表

管径　１５０mm　　施工規模：5箇所未満　　1　箇所　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
取付管布設および支管取付工 管径１５０	1	箇所			TSG00013 土木コスト情報P282×1.02
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０mm D=1　- F=1　-			B=2　[規]5箇所未満 E=1　- G=1　-		

施 工 単 価 表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0063　表

管径　１００mm　　施工規模：5箇所未満　　1　箇所　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
取付管布設および支管取付工 管径１００	1	箇所			TSG00009 土木コスト情報P282×1.02
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　管径　１００mm D=1　- F=1　-			B=2　[規]5箇所未満 E=1　- G=1　-		

施 工 単 価 表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0064　表

管径　１５０mm　　施工規模：5箇所未満　　1　箇所　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
取付管布設および支管取付工 管径１５０	1	箇所			TSG00013 土木コスト情報P282×1.02
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０mm D=1　- F=1　-			B=2　[規]5箇所未満 E=3　取付管長が5m以上12m未満 G=1　-		

施 工 単 価 表

横断・転落防止柵 コンクリート建込　　SS000145　　単第0 -0065　表

ビーム式・パネル式 [規]100m未満　　材料費(各種)　　1　　m　　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
横断・転落防止柵設置　ビーム式・パネル式 コンクリート建込用	1.000	m			TSA17
転落防止柵 W、2.3×950×3,000、縦格子型 XTC-211相当	1.000	m			F0000000100 建設物価P245
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　ビーム式・パネル式 C=100　【F】材料費(m) F=1　-			B=13　材料費(各種) D=2　[規]100m未満 G=1　-		

施 工 単 価 表

硬質塩化ビニル管撤去工　　SG1D1071002　　単第0 -0066　表

呼び径 150mm　　10　m　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
土木一般世話役	0.12	人			RTPC00009 9
普通作業員	0.12	人			RTPC00002 9
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付1.7t吊_山積0.28m3	0.05	日			S9035　単第0-0067　表
諸雑費	3	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　呼び径 150mm					

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)　S9035　単第0 -0067　表
クレーン付1.7t吊_山積0.28m3　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	35.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.28m3(平積0.2m3) 吊能力1.7t	1.50	供用日			KTPC00019
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=8　クレーン付1.7t吊_山積0.28m3 C=1　運転労務数量(人/日)			B=35　軽油消費量(L/日) D=1.5　機械賃料数量(供用日/日)		

施 工 単 価 表

硬質塩化ビニル管撤去工　　SG1D1071002　　単第0 -0068　表

呼び径 200mm　　10　m　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
土木一般世話役	0.15	人			RTPC00009 9
普通作業員	0.15	人			RTPC00002 9
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付1.7t吊_山積0.28m3	0.05	日			S9035　単第0-0067　表
諸雑費	3	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=3　呼び径 200mm					

施 工 単 価 表

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)　SDT00033　単第0 -0069　表

機械施工　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001573
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 C=2　低騒音・低振動対策			B=1　機械施工 D=1　時間的制約なし		

施 工 単 価 表

構造物とりこわし工(無筋構造物)　SDT00031　単第0 -0070　表

機械施工　1　m3　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001561
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 C=2　低騒音・低振動対策			B=1　機械施工 D=1　時間的制約なし		

施 工 単 価 表

舗装版切断　　SPK24040306　　単第0 -0071　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比：　15.42%　労務構成比：　57.13%　材料構成比：　27.45%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン レギュラー　スタンド	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施 工 単 価 表

舗装版切断　　SPK24040306　　単第0 -0071　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　　m　　当り

機械構成比：　15.42%　　労務構成比：　57.13%　　材料構成比：　27.45%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価			積算単価		EP001
A=1　アスファルト舗装版 E=1　-(全ての費用)			B=1　アスファルト舗装版厚15cm以下		

施 工 単 価 表

舗装版切断　　SPK24040306　　単第0 -0072　表

コンクリート舗装版　　コンクリート舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比：　13.36%　労務構成比：　49.56%　材料構成比：　37.08%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	9.09%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	16.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	33.48%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン レギュラー　スタンド	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施 工 単 価 表

舗装版切断　　SPK24040306　　単第0 -0072　表

コンクリート舗装版　　コンクリート舗装版厚15cm以下　　1　　m　　当り

機械構成比：　13.36%　　労務構成比：　49.56%　　材料構成比：　37.08%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価			積算単価		EP001
A=2　コンクリート舗装版 E=1　-(全ての費用)			C=1　コンクリート舗装版厚15cm以下		

施 工 単 価 表

舗装版破砕　　SPK24040305　　単第0 -0073　表

アスファルト舗装版　　障害等無し 舗装版厚15cm以下　　1　m2　当り

機械構成比：　31.76%　労務構成比：　62.64%　材料構成比：　5.60%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm破砕力550～980kN	21.93%		バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm 破砕力550～980kN		MTPC00051 MTPT00051
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)	9.83%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
特殊運転手	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	5.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　アスファルト舗装版 C=2　騒音振動対策必要 F=1　積込作業有り			B=1　障害等無し D=1　舗装版厚15cm以下 G=1　-(全ての費用)		

施 工 単 価 表

舗装版破砕　　SPK24040305　　単第0 -0074　表

コンクリート舗装版　　障害等無し 舗装版厚15cm以下　　1　m2　当り

機械構成比：　31.25%　労務構成比：　63.16%　材料構成比：　5.59%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm破砕力550～980kN	21.35%		バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm 破砕力550～980kN		MTPC00051 MTPT00051
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)	9.90%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
特殊運転手	28.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.19%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	5.59%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 コンクリート舗装版 C=2 騒音振動対策必要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施 工 単 価 表

殻運搬　　SPK24040151　　単第0 -0075　表

Co(鉄筋)構造物とりこわし　　DID区間有り 運搬距離5.7km以下(3.3km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比：　41.69%　　労務構成比：　43.88%　　材料構成比：　14.43%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=25　運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

施 工 単 価 表

殻運搬　　SPK24040151　　単第0 -0076　表

Co(無筋)構造物とりこわし　　DID区間有り 運搬距離5.7km以下(3.3km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比：　41.69%　　労務構成比：　43.88%　　材料構成比：　14.43%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　Co(無筋)構造物とりこわし C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=25　運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

施 工 単 価 表

殻運搬　　SPK24040151　　単第0 -0077　表

舗装版破砕　　DID区間有り 運搬距離12.0km以下(9.0km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比：　44.95%　　労務構成比：　38.97%　　材料構成比：　16.08%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破砕 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=2 機械積込(騒対不要,15cm超)又(騒対要) D=47 運搬距離12.0km以下(9.0km超)		

施 工 単 価 表

現場発生品及び支給品運搬　　SPK24040410　　単第0 -0078　表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊　　片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)　　スクラップ　　1　　t　　当り

機械構成比：　13.58%　　労務構成比：　83.54%　　材料構成比：　2.88%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊運転手	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　クレーン装置付BT2t級2.9t吊 C=3　片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)			B=2　DID区間有り		

施 工 単 価 表

現場発生品及び支給品運搬　　SPK24040410　　単第0 -0079　表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊　　片道運搬距離9.0km以下(7.0km超)　　廃プラ　　1　　t　　当り

機械構成比：　13.58%　　労務構成比：　83.54%　　材料構成比：　2.88%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊運転手	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　クレーン装置付BT2t級2.9t吊 C=9　片道運搬距離9.0km以下(7.0km超)			B=2　DID区間有り		

施 工 単 価 表

ポンプ運転　　S1050031　　単第0 -0080　表

排水量 0以上40未満 (m3/h)　　作業時排水　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.140	人			RTPC00001 9
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径150mm,揚程10m 7.5kw	1.000	日			S9000045　単第0-0081　表 9
機-16_発動発電機運転 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型2次基準	1.000	日			S9469　単第0-0082　表 9
諸雑費	3	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　排水量 0以上40未満 (m3/h)			B=1　作業時排水		

施 工 単 価 表

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転　S9000045　単第0 -0081　表

口径150mm,揚程10m　7.5kw　1　日　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
<賃>工事用水中ポンプ φ150mm 出力7.5kW 揚程10m程度	1.20	供用日			KR0908
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=3　口径150mm,揚程10m			B=1.2　機械賃料数量(供用日/日)		

施 工 単 価 表

機-16_発動発電機運転　　S9469　　単第0 -0082　表

ディーゼル25kVA　　排出ガス対策型2次基準　　1　日　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	22.00	L			TTPC00013
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 出力25kVA	1.20	供用日			KR020003
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=6　ディーゼル25kVA C=1.2　機械賃料数量(供用日/日)			B=22　燃料消費量(L/日) D=3　排出ガス対策型2次基準		

排水ポンプ設置・撤去工　S0812

施工単価表

単第0 -0083　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			RTPC00009
特殊作業員	0.100	人			RTPC00001
普通作業員	2.000	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.500	日			S9035　単第0-0084　表
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

機-28_バックホウ運転(賃料)　　S9035

施工単価表

単第0 -0084　表

クレーン付2.9t吊_山積0.8m3　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	65.00	L			TTPC00013
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	1.16	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=12　クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1　運転労務数量(人/日)			B=65　軽油消費量(L/日) D=1.16　機械賃料数量(供用日/日)		

設計数量総括表（下水管きょ工を除く）

工事区分	工　種	種　別	細　別	規　格	単位	数　量	摘　要
道路改良					式	1	
	道路土工				式	1	
		盛土工			式	1	
			路床盛土	W≧4.0	ｍ３	1,171.5	
			路体盛土	W＜2.5	ｍ３	46.8	
				W≧4.0	ｍ３	936.7	
		残土処理工			式	1	
			不足土		ｍ３	598.1	
	擁壁工				式	1	
		作業土工			式	1	
			床堀	砂質土	ｍ３	37.2	
			埋戻	W＜1.0	ｍ３	18.9	
			基面整正		ｍ２	47.7	
		場所打擁壁工			式	1	
			1号小型重力式擁壁	SGW42 平均H=0.88m	m	25.7	
			3号小型重力式擁壁	SGW42 平均H=1.34m	m	31.5	
	排水構造物工				式	1	
		作業土工			式	1	
			床堀	砂質土	ｍ３	73.9	
			埋戻	W＜1.0	ｍ３	33.0	
				1.0≦W＜4.0	ｍ３	15.6	
			基面整正		ｍ２	61.6	
		側溝工			式	1	
			プレキャスト U型側溝	PU4-B300-H400	m	23.9	

設計数量総括表（下水管きょ工を除く）

工事区分	工　種	種　別	細　別	規　格	単位	数　量	摘　要
			角フリューム	FS-300	m	17.5	
			1号プレキャスト U型側溝	U型可変側溝タイプ B300-H300	m	4.0	
				B300-H400	m	4.1	
				B300-H500	m	4.0	
				B300-H600	m	20.0	
				B300-H700	m	2.0	
				道路用側溝タイプ B300-H300	m	30.7	
			スリット側溝	縦断用 B300-H300	m	86.0	
				縦断用,ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり B300-H300	m	12.0	
				B300-H400	m	15.0	
				B300-H500	m	46.7	
				B300-H600	m	35.0	
				横断用 B300-H300	m	16.4	
				横断用,ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり B300-H400	m	5.9	
				B300-H500	m	1.0	
				B300-H600	m	12.5	
				B300-H700	m	0.8	
			1号プレキャスト U型側溝蓋	車道用,B300用	枚	69	
		管渠工			式	1	
			ヒューム管	CP1-RC1-D500	m	1.1	
				CP4-D600	m	8.1	

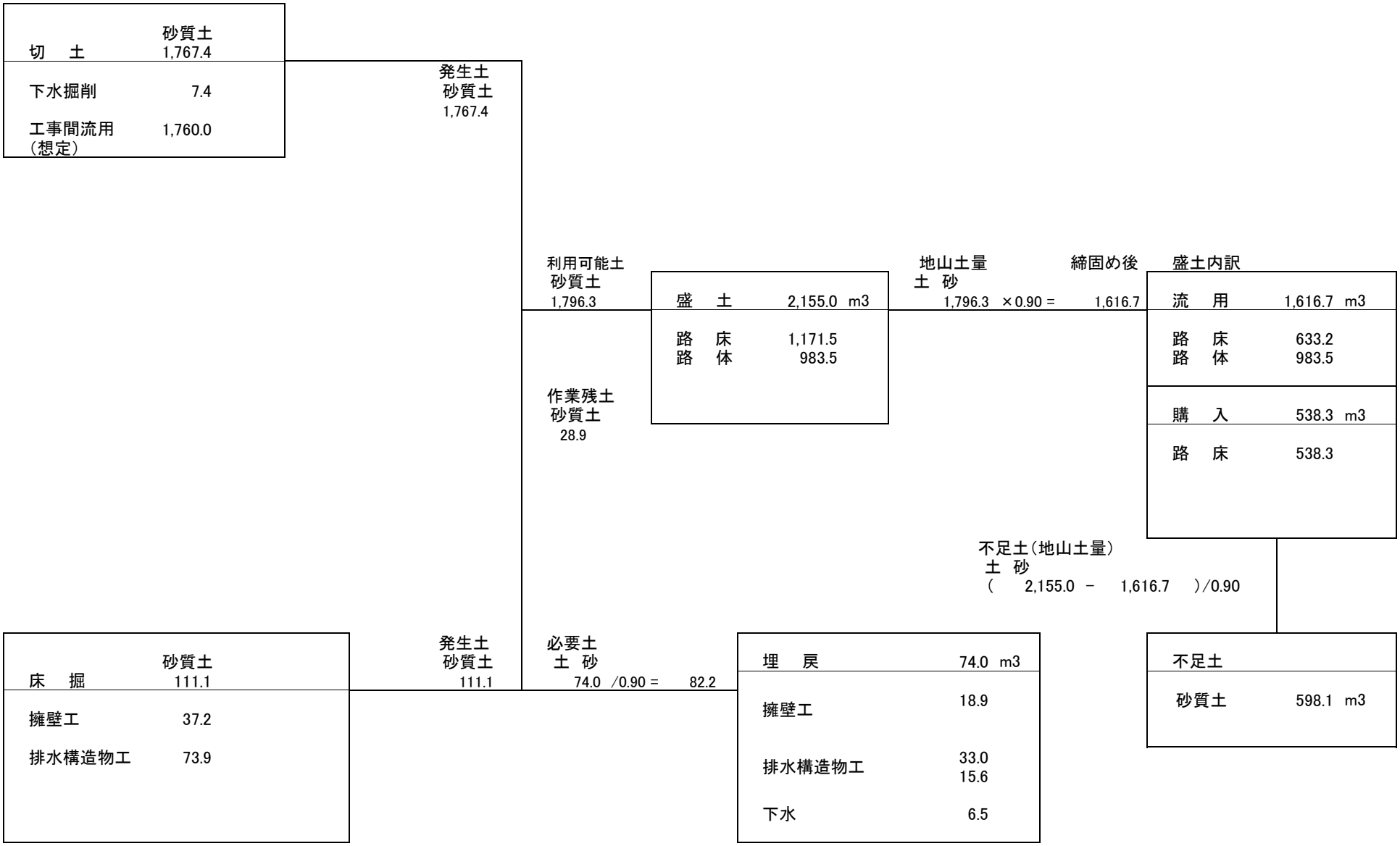
設計数量総括表（下水管きょ工を除く）

工事区分	工　種	種　別	細　別	規　格	単位	数　量	摘　要
		集水桝・ マンホール工			式	1	
			街渠桝	B600-L600-H800	箇所	2	
			1号スリット街渠桝	B300-L700-H500	箇所	4	
			2号スリット街渠桝	B300-L700-H600	箇所	1	
			3号スリット街渠桝	B300-L700-H800	箇所	1	
			1号集水桝	B600-L600-H500	箇所	1	
			2号集水桝	B600-L600-H600	箇所	4	
			3号集水桝	B600-L600-H800	箇所	1	
			4号集水桝	B800-L800-H1800	箇所	1	
		場所打水路工			式	1	
			嵩上げ水路	B300	m	7.2	
		排水工			式	1	
			塩ビ管	φ200	m	5.1	
	防護柵工				式	1	
		防止柵工			式	1	
			転落防止柵	コンクリート用 縦格子　GP　H=1100	m	25.7	

設計数量総括表（下水管きょ工を除く）

工事区分	工　種	種　別	細　別	規　格	単位	数　量	摘　要
	構造物撤去工				式	1	
		構造物取壊し工			式	1	
			コンクリート構造物取壊し	鉄筋	ｍ３	0.4	
				無筋	ｍ３	15.0	
			舗装版切断	アスファルト t=4cm	ｍ	72.9	
				コンクリート t=15cm	ｍ	17.7	
			舗装版取壊し	アスファルト t=4cm	ｍ２	697.7	
				コンクリート t=15cm	ｍ２	1,746.2	
		運搬処理工			式	1	
			殻運搬処理	コンクリート殻 鉄筋	(t) ｍ３	1.0 0.4	
				コンクリート殻 無筋	(t) ｍ３	650.7 276.9	
				アスファルト殻	(t) ｍ３	65.6 27.9	
				スクラップ	(t)	0.5	
	仮設工				式	1	

土量配分表


砂質土
切　土 1,767.4
下水掘削 7.4
工事間流用（想定） 1,760.0
発生土 砂質土 1,767.4
利用可能土 砂質土 1,796.3
盛　土 2,155.0 m3
路　床 1,171.5
路　体 983.5
作業残土 砂質土 28.9
地山土量 土 砂
1,796.3 ×0.90 = 1,616.7
締固め後 盛土内訳
流　用 1,616.7 m3
路　床 633.2
路　体 983.5
購　入 538.3 m3
路　床 538.3
不足土(地山土量) 土 砂
(2,155.0 - 1,616.7)/0.90
不足土
砂質土 598.1 m3
砂質土
床　掘 111.1
擁壁工 37.2
排水構造物工 73.9
発生土 砂質土 111.1
必要土 土 砂
74.0 /0.90 = 82.2
埋　戻 74.0 m3
擁壁工 18.9
排水構造物工 33.0
15.6
下水 6.5

道 路 土 工 数 量 集 計 表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
盛土工				
路床盛土	W≧4.0	ｍ３	1,171.5	
路体盛土	W＜2.5	ｍ３	46.8	
	W≧4.0	ｍ３	936.7	
残土処理工				
不足土	砂質土	ｍ３	598.1	

道　路　土　工　数　量　計　算　書

測　点	単距離	修　正 距　離	路床盛土（W＜2.5）			修　正 距　離	路床盛土（W≧4.0）			摘　要
			A	１／２	V		A	１／２	V	
ANO.0	0.0					0.0	14.3	―	―	ANO.0+10.000 使用
ANO.0+10.000	10.0					10.0	14.3	14.30	143.0	
ANO.1	10.0					10.0	17.4	15.85	158.5	
ANO.2	20.0					20.0	19.0	18.20	364.0	
ANO.3	20.0					20.0	19.0	19.00	380.0	ANO.2 使用
ANO.3+3.6	3.6					3.6	19.0	19.00	68.4	ANO.2 使用
小計									1,113.9	
BNO.1+13.0	0.0					0.0	1.3	―	―	BNO.2 使用
BNO.2	7.0					7.0	1.3	1.30	9.1	
BNO.3	20.0					20.0	2.2	1.75	35.0	
BNO.3+10.0	10.0					10.0	0.5	1.35	13.5	
小計					0.0				57.6	
合計					m3 0.0				m3 1,171.5	

道　路　土　工　数　量　計　算　書

測　点	単距離	修　正 距　離	路体盛土（W＜2.5）			修　正 距　離	路体盛土（W≧4.0）			摘　要
			A	１／２	V		A	１／２	V	
ANO.0	0.0	0.0	0.2	—	—	0.0	12.1	—	—	ANO.0+10.000 使用
ANO.0+10.000	10.0	10.0	0.2	0.20	2.0	10.0	12.1	12.10	121.0	
ANO.1	10.0	10.0	1.0	0.60	6.0	10.0	12.9	12.50	125.0	
ANO.2	20.0	20.0	1.2	1.10	22.0	20.0	11.8	12.35	247.0	
ANO.2+14.0	14.0	14.0	1.2	1.20	16.8	14.0	11.8	11.80	165.2	ANO.2 使用
ANO.3	20.0					20.0	11.8	11.80	236.0	ANO.2 使用
ANO.3+3.6	3.6					3.6	11.8	11.80	42.5	ANO.2 使用
小計					46.8				936.7	
合計					m3 46.8				m3 936.7	

擁　壁　工　数　量　集　計　表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
作業土工				
床堀	砂質土	ｍ３	37.2	
埋戻	W＜1.0	ｍ３	18.9	
基面整正		ｍ２	47.7	
場所打擁壁工				
1号小型重力式擁壁	SGW42 平均H=0.88m	m	25.7	
3号小型重力式擁壁	SGW42 平均H=1.34m	m	31.5	

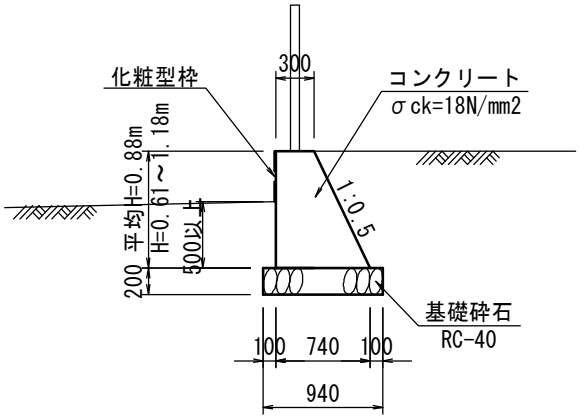
擁壁工作業土工集計表

名　　称	延　長	床　掘 砂質土 単位数量	床　掘 砂質土 数　量	埋　戻 W＜1.0 単位数量	埋　戻 W＜1.0 数　量	埋　戻 1.0≦W＜4.0 単位数量	埋　戻 1.0≦W＜4.0 数　量	基面整正 砂質土 単位数量	基面整正 砂質土 数　量	摘　要
1号小型重力式擁壁 SGW42	m 11.5							0.94	10.8	作業土工あり L=11.5m
3号小型重力式擁壁 SGW42	m 31.5	1.18	37.2	0.60	18.9			1.17	36.9	
合計			m3 37.2		m3 18.9		m3 0.0		m2 47.7	

擁壁工単位数量計算書

1号小型重力式擁壁（SGW42）

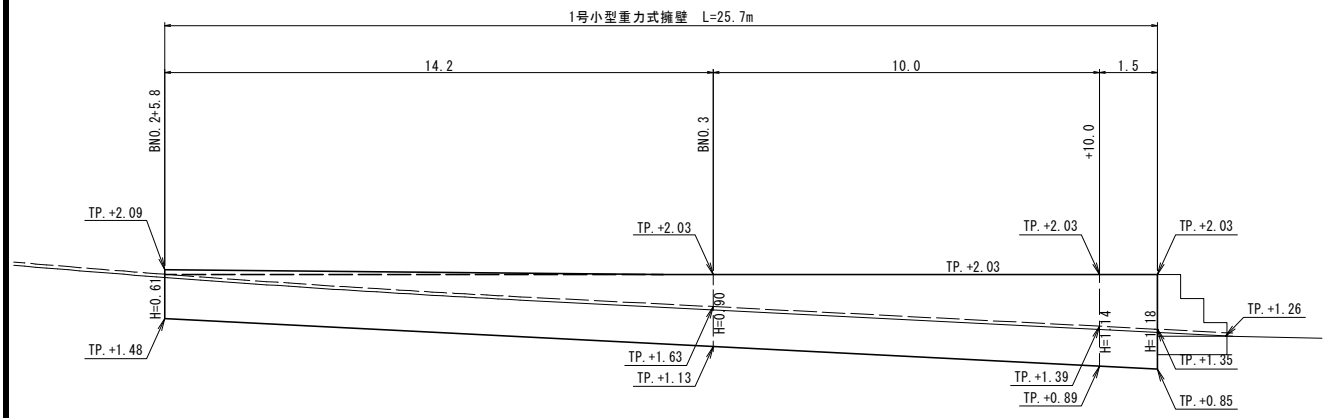
断面図



1号小型重力式擁壁 平均高計算(展開図より)

	距離	小型重力式擁壁		
		h	1/2	A
BNO.2+5.8	0.0	0.61	—	—
BNO.3	14.2	0.90	0.755	10.72
BNO.3+10.0	10.0	1.14	1.020	10.20
	1.5	1.18	1.160	1.74
計	25.7			22.66
平均高 H=22.66÷25.7=0.88m				

展開図（参考図）

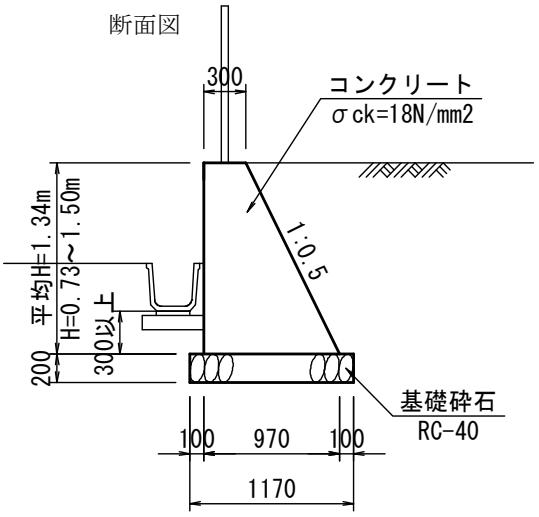


名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
コンクリート	σck=18N/mm2	1/2×(0.30+0.74)×0.88×10.0	4.576 m3	
化粧型枠		(0.88-0.50)×10.0	3.800 m2	
型　　枠		(0.50+1.118×0.88)×10.0	14.838 m2	
基礎砕石	RC-40 t=20cm	0.94×10.0	9.400 m2	
目地材	t=10mm	1/2×(0.30+0.74)×0.88	0.458 m2	
基面整正		0.94×10.0	9.40 m2	

擁壁工単位数量計算書

3号小型重力式擁壁（SGW42）

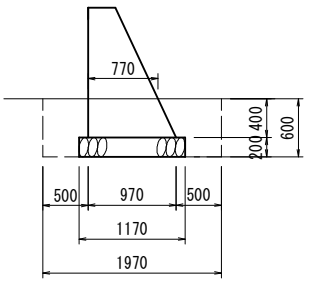
断面図



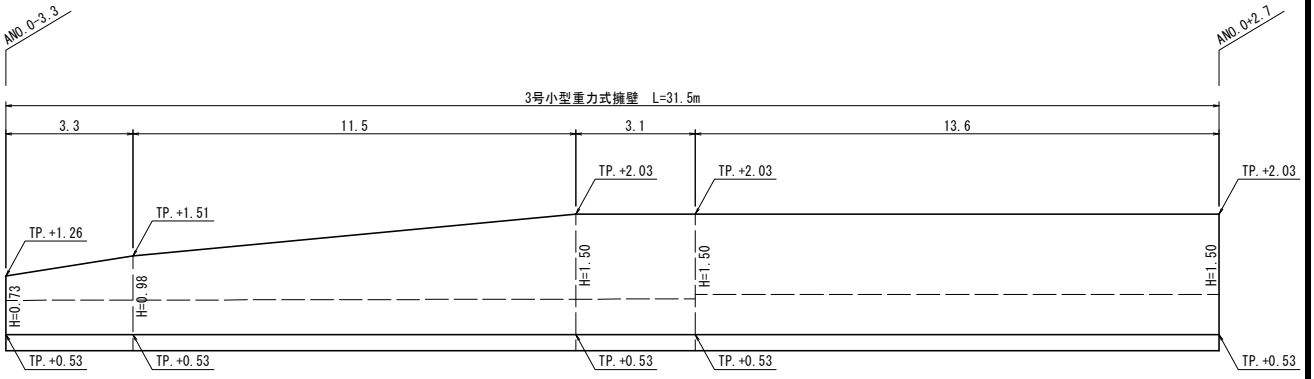
3号小型重力式擁壁 平均高計算(展開図より)

	距離	小型重力式擁壁		
		h	1/2	A
ANO.0-3.3	0.0	0.73	—	—
	3.3	0.98	0.855	2.82
	11.5	1.50	1.240	14.26
	3.1	1.50	1.500	4.65
ANO.0+2.7	13.6	1.50	1.500	20.4
計	31.5			42.13
平均高 H=42.13÷31.5=1.34m				

作業土工



展開図（参考図）



名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
コンクリート	σck=18N/mm2	1/2×(0.30+0.97)×1.34×10.0	8.509 m3	
型　枠		(1.34+1.118×1.34)×10.0	28.381 m2	
基礎砕石	RC-40 t=20cm	1.17×10.0	11.700 m2	
目地材	t=10mm	1/2×(0.30+0.97)×1.34	0.851 m2	
床掘り		1.97×0.60×10.0	11.8 m3	
埋戻し	W＜1.0	11.8-{1/2×(0.77+0.97)×0.40+1.17×0.20} ×10.0	6.0 m3	
基面整正		1.17×10.0	11.70 m2	

排水構造物工数量集計表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
作業土工				
床堀	砂質土	ｍ３	73.9	
埋戻	W＜1.0	ｍ３	33.0	
	1.0≦W＜4.0	ｍ３	15.6	
基面整正		ｍ２	61.6	
側溝工				
プレキャストU型側溝	PU4-B300-H400 ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり	m	23.9	インバート　延長×単位数量 コンクリート：0.57
角フリューム	FS-300 ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり	m	17.5	インバート コンクリート：0.58
1号プレキャストU型側溝	U型可変側溝タイプ B300-H300	m	4.0	インバート コンクリート：0.13
	B300-H400	m	4.1	インバート コンクリート：0.14
	B300-H500	m	4.0	インバート コンクリート：0.13
	B300-H600	m	20.0	インバート コンクリート：0.66
	B300-H700	m	2.0	インバート コンクリート：0.07
	道路用側溝タイプ B300-H300	m	30.7	
スリット側溝	縦断用 B300-H300	m	86.0	
	縦断用,ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり B300-H300	m	12.0	インバート コンクリート：0.40
	B300-H400	m	15.0	インバート コンクリート：0.50
	B300-H500	m	46.7	インバート コンクリート：1.54
	B300-H600	m	35.0	インバート コンクリート：1.16
	横断用 B300-H300	m	16.4	
	横断用,ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり B300-H400	m	5.9	インバート コンクリート：0.16
	B300-H500	m	1.0	インバート コンクリート：0.03
	B300-H600	m	12.5	インバート コンクリート：0.34
	B300-H700	m	0.8	インバート コンクリート：0.02
1号プレキャストU型側溝蓋	車道用,B300用	枚	69	34.1m÷0.5
ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ		ｍ３	7.7	側溝部+場所打水路工

排水構造物工数量集計表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
管渠工				
ヒューム管	CP1-RC1-D500	m	1.1	
	CP4-D600	m	8.1	
集水桝・マンホール工				
街渠桝	B600-L600-H800	箇所	2	
1号スリット街渠桝	B300-L700-H500	箇所	4	
2号スリット街渠桝	B300-L700-H600	箇所	1	
3号スリット街渠桝	B300-L700-H800	箇所	1	
1号集水桝	B600-L600-H500	箇所	1	
2号集水桝	B600-L600-H600	箇所	4	
3号集水桝	B600-L600-H800	箇所	1	
4号集水桝	B800-L800-H1800	箇所	1	
場所打水路工				
嵩上げ水路	B300	m	7.2	
底張コンクリート	B300	m	32.4	インバート　延長×単位数量 コンクリート：　1.26
排水工				
塩ビ管	φ200	m	5.1	

排水構造物工作業土工集計表

名　　称	延　長	床　掘 砂質土		埋　戻 W＜1.0		埋　戻 1.0≦W＜4.0		基面整正 砂質土		摘　要
		単位数量	数　量	単位数量	数　量	単位数量	数　量	単位数量	数　量	
本線計算書より			23.0		13.4				35.6	
角フリューム FS-300	m 17.5	0.1	1.8	0.1	1.8					
1号ﾌﾟﾚｷｬｽﾄU型側溝(U型可変側溝ﾀｲﾌﾟ) B300-H300	m 4.0	0.5	2.0	0.3	1.2			0.52	2.1	
1号ﾌﾟﾚｷｬｽﾄU型側溝(U型可変側溝ﾀｲﾌﾟ) B300-H400	m 2.1	0.6	1.3	0.3	0.6			0.52	1.1	作業土工あり L=2.1m
スリット側溝(横断用) B300-H300	m 16.4	0.5	8.2	0.3	4.9			0.54	8.9	
ヒューム管 CP4-D600	m 6.4	2.5	16.0			1.5	9.6	1.20	7.7	作業土工あり L=6.4m
1号スリット街渠桝 B300-L700-H500	箇所 2	2.9	5.8	2.4	4.8			0.77	1.5	作業土工あり N=2箇所
1号集水桝 B600-L600-H500	箇所 1	2.5	2.5	1.9	1.9			1.00	1.0	
2号集水桝 B600-L600-H600	箇所 2	2.9	5.8	2.2	4.4			1.00	2.0	作業土工あり N=2箇所
4号集水桝 B800-L800-H1800	箇所 1	7.5	7.5			6.0	6.0	1.69	1.7	
合計			m3 73.9		m3 33.0		m3 15.6		m2 61.6	

排 水 構 造 物 工 数 量 計 算 書

測　点	単距離	修　正 距　離	床堀(左側)			修　正 距　離	埋戻(W<1.0,左側)			摘　要
			A	１／２	V		A	１／２	V	
ANO.0-19.2	0.0	0.0	0.5	—	—	0.0	0.3	—	—	ANO.0 使用
ANO.0	19.2	21.1	0.5	0.50	10.6	21.1	0.3	0.30	6.3	
ANO.0+0.7	0.7	0.9	0.5	0.50	0.5	0.9	0.3	0.30	0.3	
小計					11.1				6.6	ｽﾘｯﾄ側溝縦断用 (ｲﾝﾊﾞｰﾄ)
ANO.0+2.0	0.0	0.0	0.5	—	—	0.0	0.3	—	—	ANO.0 使用
ANO.0	2.0	9.0	0.4	0.45	4.1	9.0	0.2	0.25	2.3	
ANO.0+10.000	10.0	2.1	0.3	0.35	0.7	2.1	0.1	0.15	0.3	
ANO.1	10.0	10.0	0.0	0.15	1.5	10.0	0.0	0.05	0.5	
小計					6.3				3.1	ｽﾘｯﾄ側溝 縦断用
ANO.0+3.3	0.0	0.0	0.3	—	—	0.0	0.2	—	—	ANO.0 +10使用
ANO.0+10.000	6.7	13.7	0.3	0.30	4.1	13.7	0.2	0.20	2.7	
ANO.1	10.0	10.0	0.0	0.15	1.5	10.0	0.0	0.10	1.0	
小計					5.6				3.7	1号ﾌﾟﾚｷｬｽﾄU型側溝 道路用側溝
合計					m3 23.0				m3 13.4	

排 水 構 造 物 工 数 量 計 算 書

測　点	単距離	修　正 距　離	基面整正							摘　要
			L	１／２	A					
ANO.0-19.2	0.0	0.0	0.54	—	—					
ANO.0	19.2	21.1	0.54	0.540	11.4					
ANO.0+0.7	0.7	0.9	0.54	0.540	0.5					
小計					11.9					ｽﾘｯﾄ側溝縦断用 (ｲﾝﾊﾞｰﾄ)
ANO.0+2.0	0.0	0.0	0.54	—	—					
ANO.0	2.0	9.0	0.54	0.540	4.9					
ANO.0+10.000	10.0	2.1	0.54	0.540	1.1					
ANO.1	10.0	10.0	0.54	0.540	5.4					
小計					11.4					ｽﾘｯﾄ側溝 縦断用
ANO.0+3.3	0.0	0.0	0.52	—	—					
ANO.0+10.000	6.7	13.7	0.52	0.520	7.1					
ANO.1	10.0	10.0	0.52	0.520	5.2					
小計					12.3					1号ﾌﾟﾚｷｬｽﾄU型側溝 道路用側溝
合計					m2 35.6					

排水構造物工数量計算書

プレキャストU型側溝（PU4-B300-H400）

測　点	距離	インバートコンクリート			摘　要
		t	１／２	A	
ANO.0+4.8付近	0.0	0.06	―	―	
	12.3	0.10	0.080	0.98	
ANO.1+4.1付近	0.0	0.06	―	―	
	11.6	0.10	0.080	0.93	
計	m 23.9			m2 1.91	

インバートコンクリート平均厚

t=　1.91 / 23.9 =　0.08m

排水構造物工数量計算書

角フリューム（FS-300）

測　点	距離	インバートコンクリート			摘　要
		t	１／２	A	
ANO.0-3.6	0.0	0.03	－	－	
ANO.0-0.5	3.1	0.09	0.060	0.19	
ANO.0+2.2	14.4	0.14	0.115	1.66	
計	m 17.5			m2 1.85	

インバートコンクリート平均厚

t=　1.85 / 17.5 =　0.11m

排水構造物工数量計算書

1号プレキャストU型側溝(U型可変側溝タイプ)　B300

測　点	距離	インバートコンクリート			摘　要
		t	１／２	A	
ANO.0-9.8	0.0	0.10	―	―	
	2.1	0.19	0.145	0.30	
	0.0	0.09	―	―	
ANO.0-4.4	4.0	0.13	0.110	0.44	
ANO.1+3.0	0.0	0.10	―	―	
	2.0	0.05	0.075	0.15	
	0.0	0.15	―	―	
	4.0	0.07	0.110	0.44	
	0.0	0.17	―	―	
	1.0	0.15	0.160	0.16	
	19.0	0.06	0.105	2.00	
	0.0	0.16	―	―	
ANO.2+11.0	2.0	0.14	0.150	0.30	
計	m 34.1			m2 3.79	

インバートコンクリート平均厚

t=　3.79 / 34.1 =　0.11m

排水構造物工数量計算書

スリット側溝(縦断用) B300

測　点	距離	インバートコンクリート			摘　要
		t	１／２	A	
ANO.0-19.2	0.0	0.12	―	―	
	6.0	0.05	0.085	0.51	
	0.0	0.15	―	―	
ANO.0-10.0	4.5	0.10	0.125	0.56	
ANO.0-9.0	0.0	0.10	―	―	
	3.5	0.16	0.130	0.46	
	0.0	0.06	―	―	
	3.9	0.12	0.090	0.35	
	2.1	0.06	0.090	0.19	
	0.0	0.16	―	―	
ANO.0+0.7	2.0	0.10	0.130	0.26	
ANO.0+5.4	0.0	0.15	―	―	
ANO.1+3.6	18.3	0.10	0.125	2.29	
ANO.1+4.6	0.0	0.10	―	―	
	8.0	0.07	0.085	0.68	
	0.0	0.17	―	―	
ANO.3+0.8	29.0	0.08	0.125	3.63	
小　計	77.3			8.9	

排水構造物工数量計算書

スリット側溝(縦断用) B300

測　点	距離	インバートコンクリート			摘　要
		t	１／２	A	
BNO.2+13.5	0.0	0.09	―	―	
	4.4	0.05	0.070	0.31	
	0.0	0.15	―	―	
	3.5	0.12	0.135	0.47	
BNO.2+3.2	2.5	0.08	0.100	0.25	
ANO.1+9.0	0.0	0.08	―	―	
	5.0	0.06	0.070	0.35	
	0.0	0.16	―	―	
ANO.2+10.0	16.0	0.09	0.125	2.00	
小　計	31.4			3.4	
合　計	m 108.7			m2 12.3	

インバートコンクリート平均厚

t=　12.31 / 108.7 =　0.11m

排水構造物工数量計算書

スリット側溝(横断用) B300

測　点	距離	インバートコンクリート			摘　要
		t	１／２	A	
BNO.1+14.3	0.0	0.15	―	―	
	0.8	0.15	0.150	0.12	
	0.0	0.05	―	―	
BNO.2+1.0	6.0	0.09	0.070	0.42	
BNO.2+2.3	0.0	0.10	―	―	
BNO.1+17.1	5.9	0.08	0.090	0.53	
ANO.2+10.0	0.0	0.09	―	―	
ANO.2+11.0	1.0	0.09	0.090	0.09	
ANO.2+11.9	0.0	0.09	―	―	
ANO.2+18.4	6.5	0.09	0.090	0.59	
計	m 20.2			m2 1.8	

インバートコンクリート平均厚

t=　1.75 / 20.2 =　0.09m

排水構造物工数量計算書

嵩上げ水路（B300）

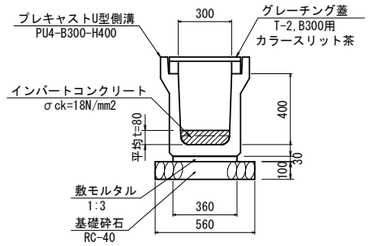
測　点	距離	インバートコンクリート			摘　要
		t	１／２	A	
ANO.0-36.4	0.0	0.00	－	－	
	16.2	0.20	0.100	1.62	
ANO.0-15.6	9.0	0.14	0.170	1.53	
ANO.0-10.4	7.2	0.12	0.130	0.94	
計	m 32.4			m2 4.1	

インバートコンクリート平均厚

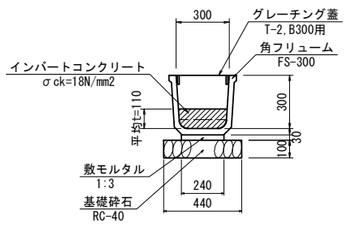
t=　4.09 / 32.4 =　0.13m

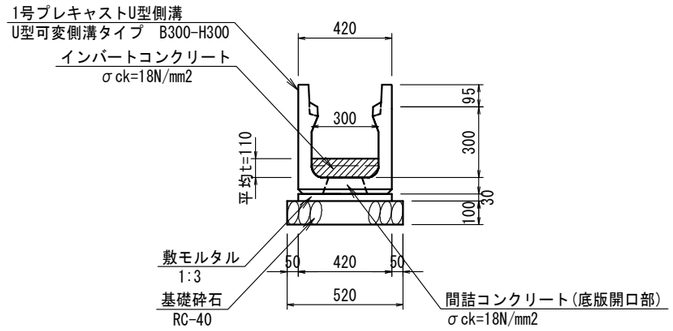
排水構造物工　側溝展開図(1/3)

プレキャストU型側溝　S=1:20
PU4-B300-H400
（ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり）



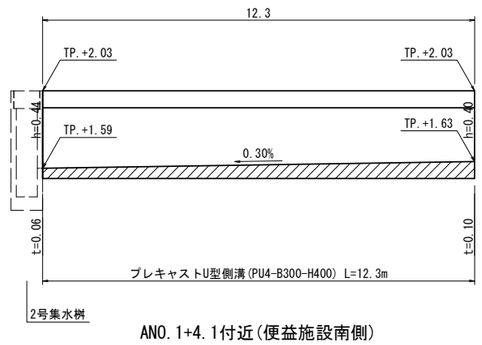
角フリューム　S=1:20
FS-300
（ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり）



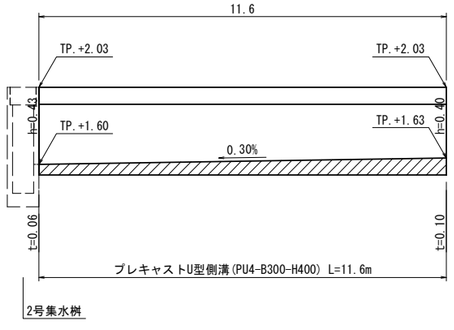


側溝展開図　SV=1:20　SH=1:100
（参考図）

ANO.0+4.8付近(便益施設北側)

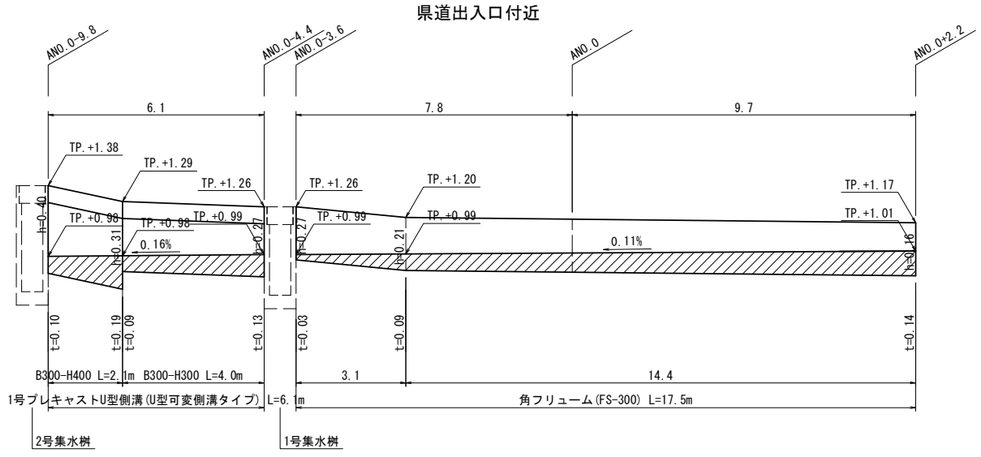


ANO.1+4.1付近(便益施設南側)

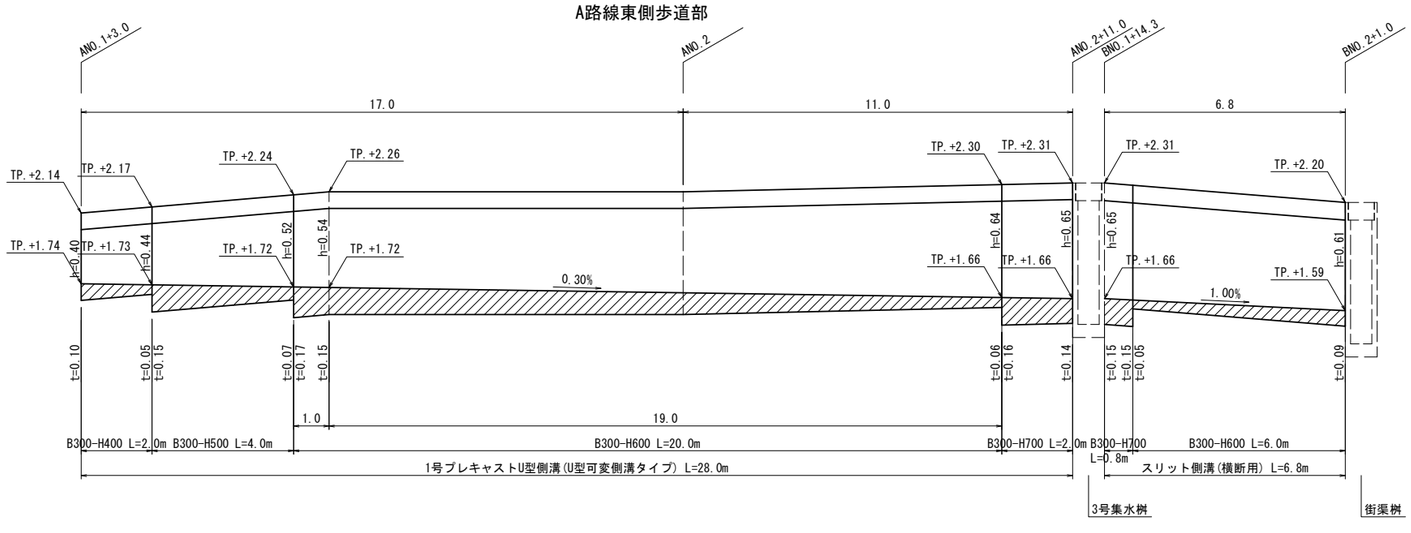


側溝展開図　SV=1:20　SH=1:100
（参考図）

県道出入口付近



A路線東側歩道部

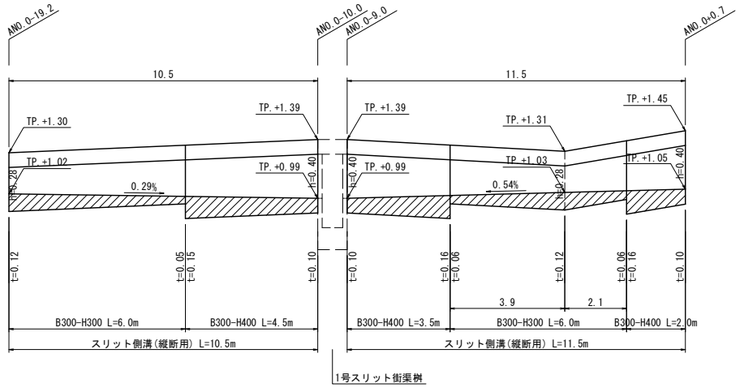


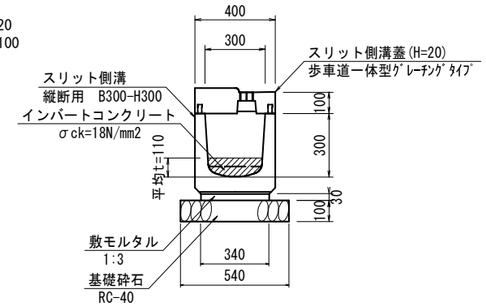
排水構造物工　側溝展開図(2/3)

側溝展開図
（参考図）

SV=1:20
SH=1:100

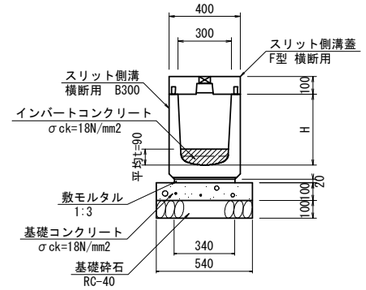
A路線西側歩道部(県道出入口付近)



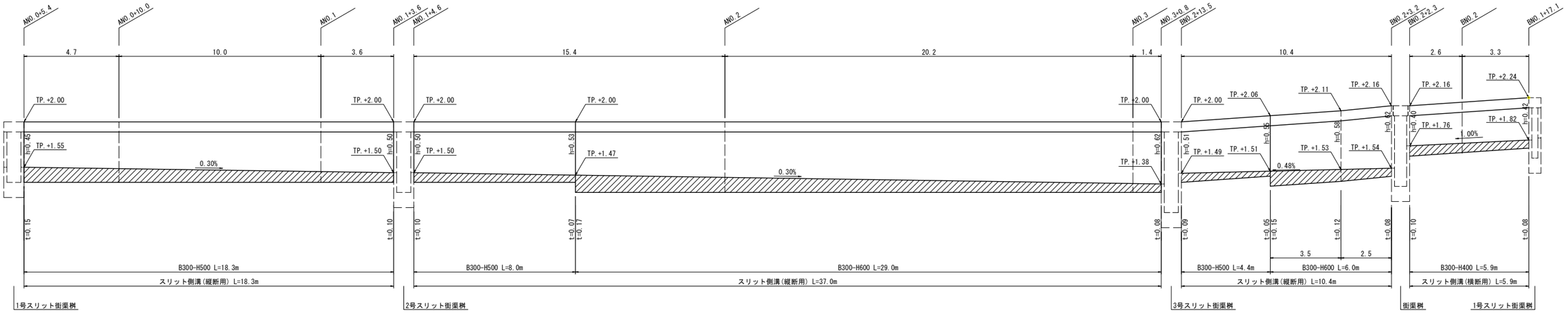


スリット側溝(横断用)　S=1:20

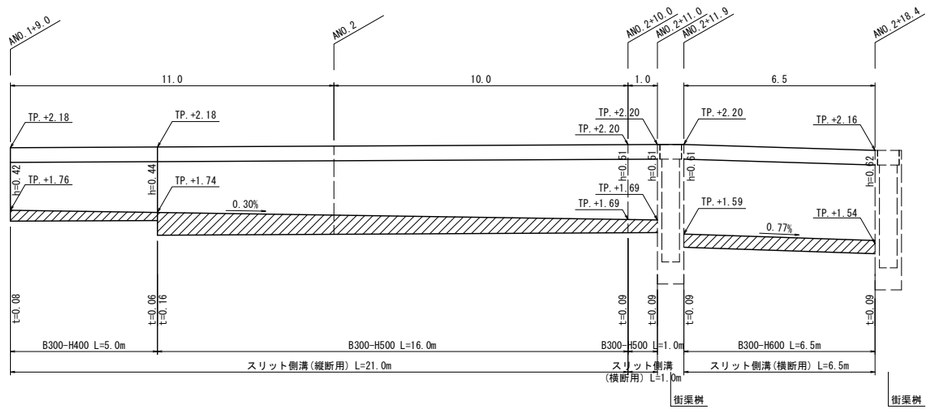
B300
（ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり）



A路線西側歩道部

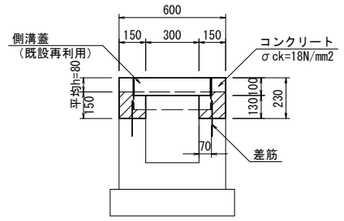


A路線中央歩道部

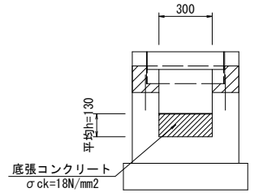


排水構造物工　側溝展開図(3/3)

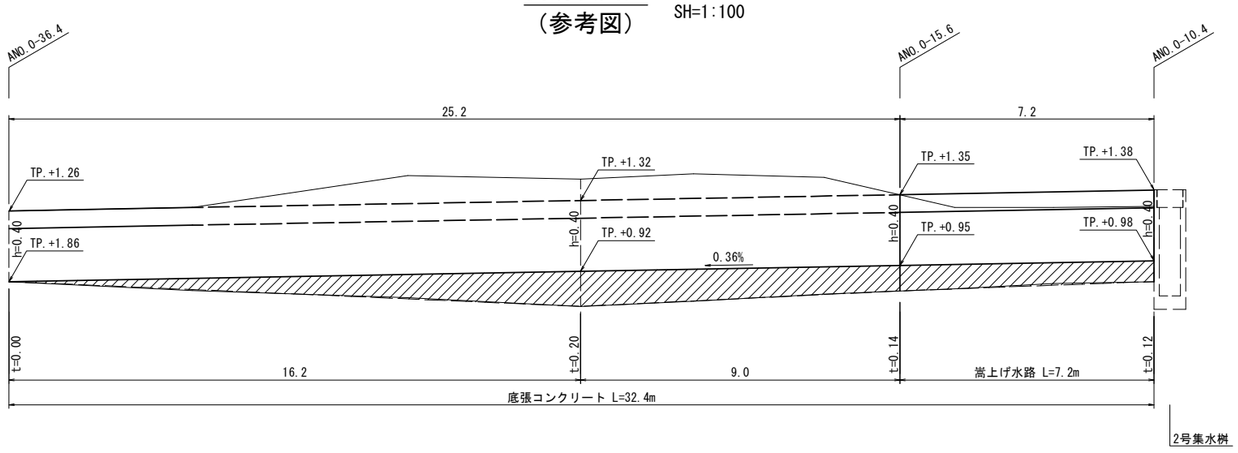
嵩上げ水路　S=1:20
B300



底張コンクリート　S=1:20
B300

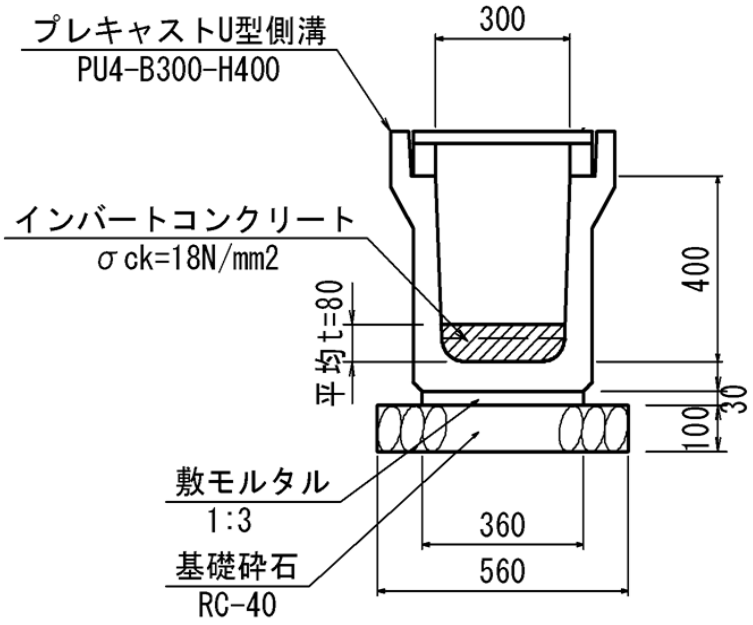


側溝展開図　SV=1:20　SH=1:100
（参考図）



排水構造物工単位数量計算書

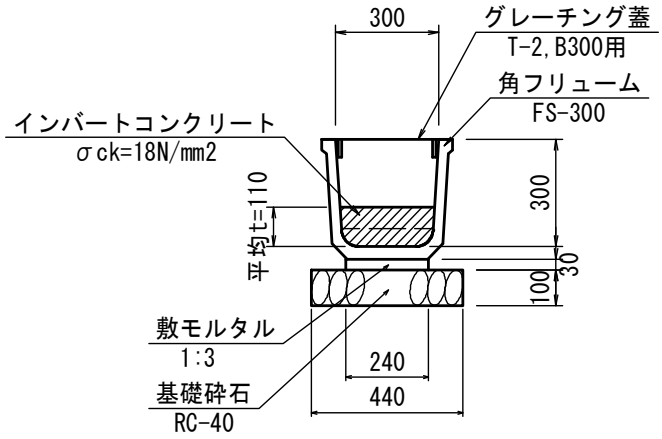
プレキャストU型側溝(PU4-B300-H400（ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり）)

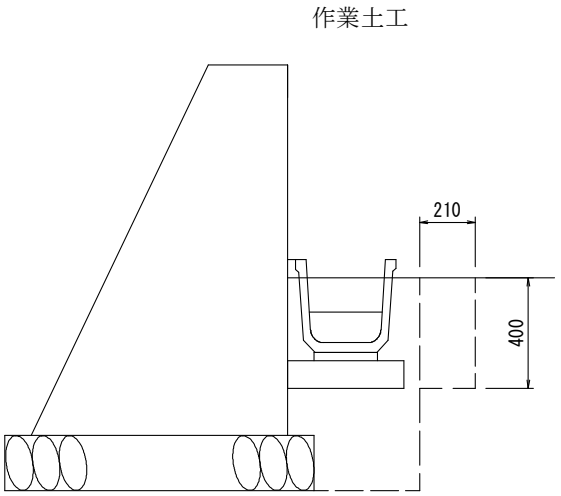


名　称	規　格	計　算　式	10m当り数　量	摘　要
プレキャスト U型側溝	PU4-B300-H400	鳥取県小構造物標準設計図集参照	個 5.0	
敷モルタル	1:3	―〃―	m3 0.108	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	―〃―	m2 5.600	
グレーチング蓋				
インバート コンクリート	σck=18N/mm2	0.30×0.08×10.0	m3 0.240	

排水構造物工単位数量計算書

角フリューム（FS-300（ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり））

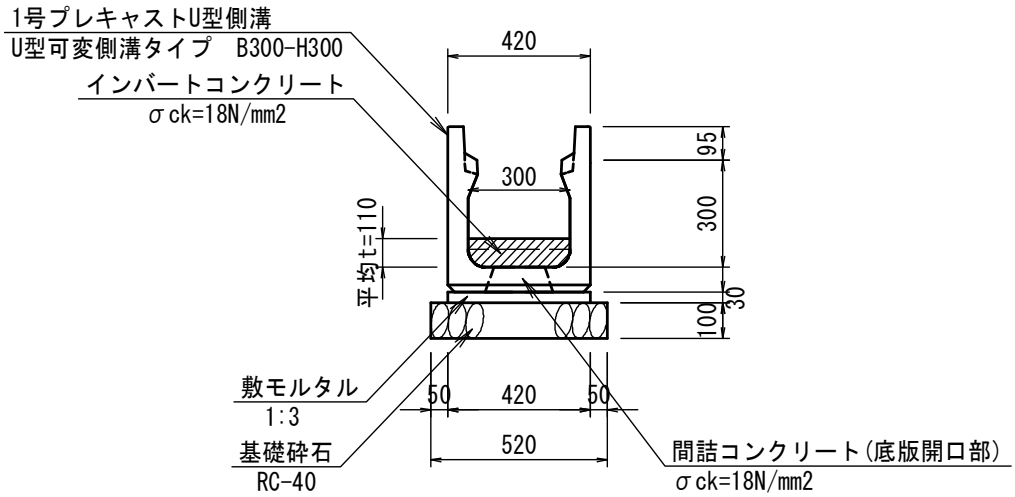




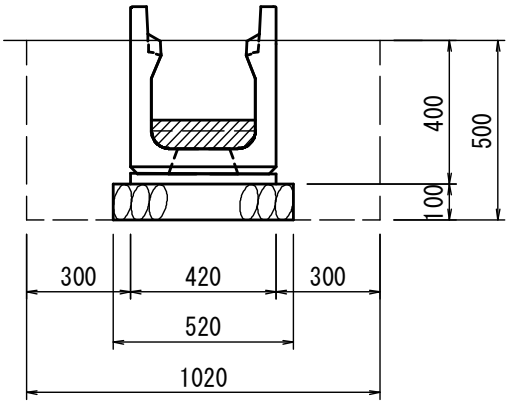
名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
角フリューム	FS-300	鳥取県小構造物標準設計図集参照	個 5.0	
敷モルタル	1:3	―〃―	m3 0.072	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	―〃―	m2 4.400	
グレーチング蓋	T-2,B300用 L=1000	10.0/1.0	枚 10.0	
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.30×0.11×10.0	m3 0.330	
床掘り		0.21×0.40×10.0	m3 0.8	
埋戻し	W＜1.0	0.21×0.40×10.0	m3 0.8	

排水構造物工単位数量計算書

1号プレキャストU型側溝(U型可変側溝タイプ,B300-H300)



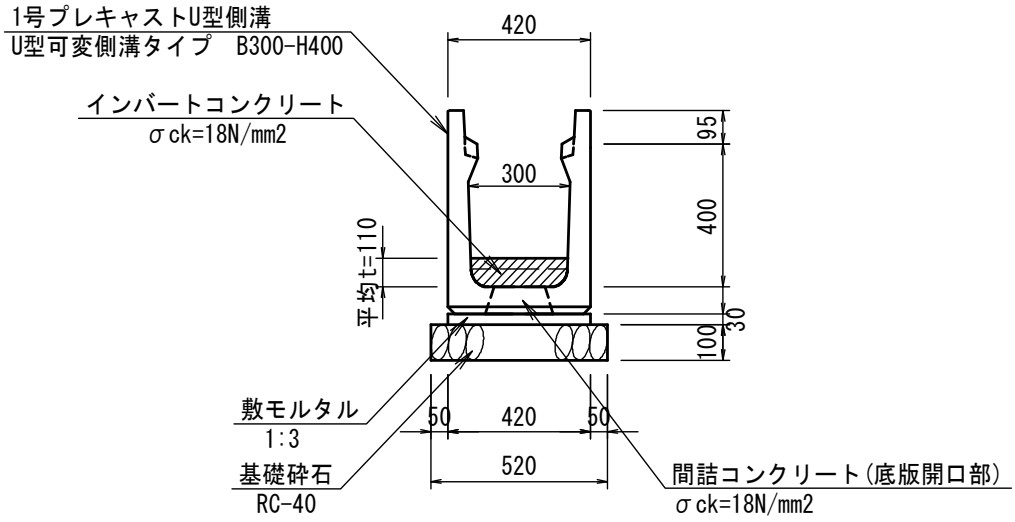
作業土工

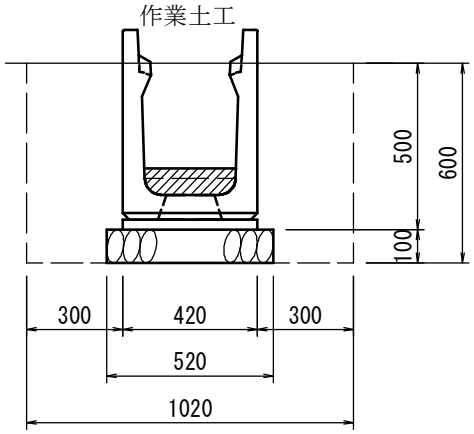


名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
1号プレキャストU型側溝	B300-H300 L=2.0m	10.0/2.0	個 5.0	
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.30×0.11×10.0	m3 0.330	
間詰コンクリート	σck=18N/mm2	0.0015×10.0	m3 0.015	
敷モルタル	1:3	0.42×0.03×10.0	m3 0.126	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.52×10.0	m2 5.200	
床掘り		1.02×0.50×10.0	m3 5.1	
埋戻し	W＜1.0	5.1-(0.42×0.40+0.52×0.10)×10.0	m3 2.9	
基面整正		0.52×10.0	m2 5.20	

排水構造物工単位数量計算書

1号プレキャストU型側溝(U型可変側溝タイプ,B300-H400)

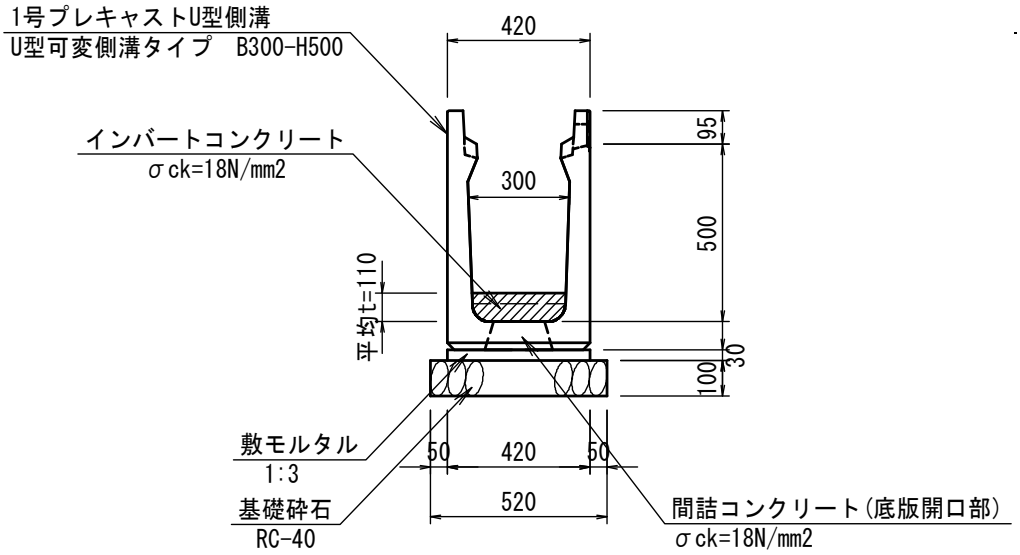




名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
1号プレキャストU型側溝	B300-H400 L=2.0m	10.0/2.0	個 5.0	
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.30×0.11×10.0	m3 0.330	
間詰コンクリート	σck=18N/mm2	0.0016×10.0	m3 0.016	
敷モルタル	1:3	0.42×0.03×10.0	m3 0.126	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.52×10.0	m2 5.200	
床掘り		1.02×0.60×10.0	m3 6.1	
埋戻し	W＜1.0	6.1-(0.42×0.50+0.52×0.10)×10.0	m3 3.5	
基面整正		0.52×10.0	m2 5.20	

排水構造物工単位数量計算書

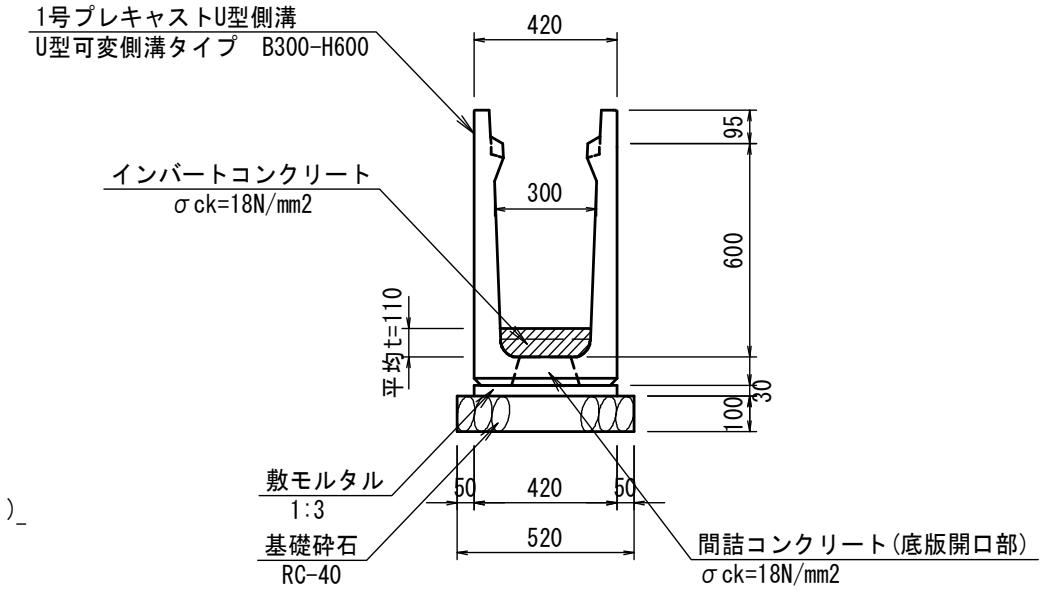
1号プレキャストU型側溝(U型可変側溝タイプ,B300-H500)



名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
1号プレキャストU型側溝	B300-H500 L=2.0m	10.0/2.0	個 5.0	
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.30×0.11×10.0	m3 0.330	
間詰コンクリート	σck=18N/mm2	0.0017×10.0	m3 0.017	
敷モルタル	1:3	0.42×0.03×10.0	m3 0.126	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.52×10.0	m2 5.200	

排水構造物工単位数量計算書

1号プレキャストU型側溝(U型可変側溝タイプ,B300-H600)

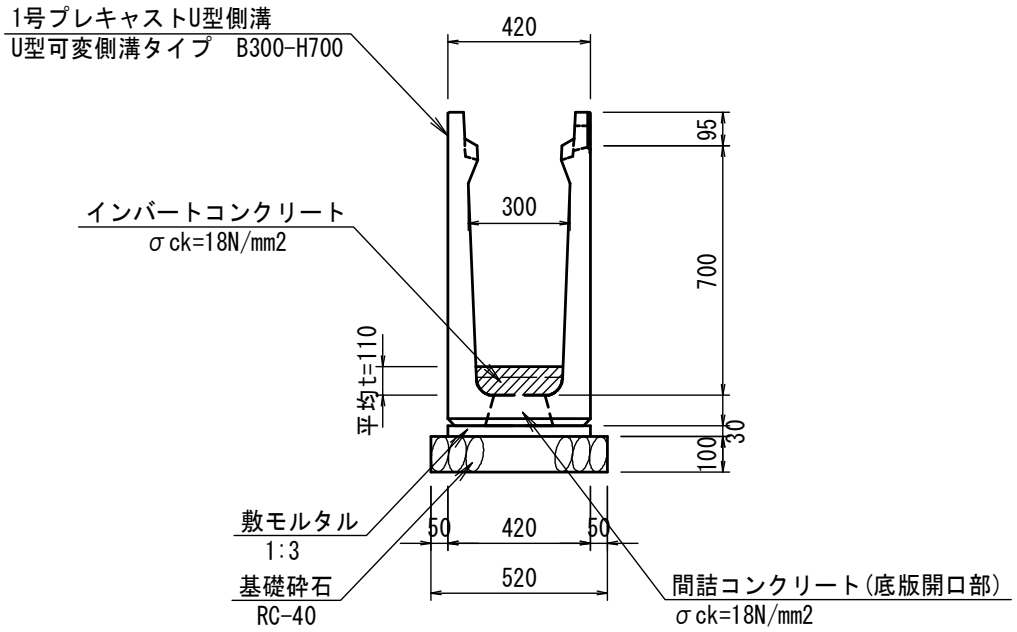


)_

名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
1号プレキャスト U型側溝	B300-H600 L=2.0m	10.0/2.0	個 5.0	
インバート コンクリート	σck=18N/mm2	0.30×0.11×10.0	m3 0.330	
間詰 コンクリート	σck=18N/mm2	0.0017×10.0	m3 0.017	
敷モルタル	1:3	0.42×0.03×10.0	m3 0.126	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.52×10.0	m2 5.200	

排水構造物工単位数量計算書

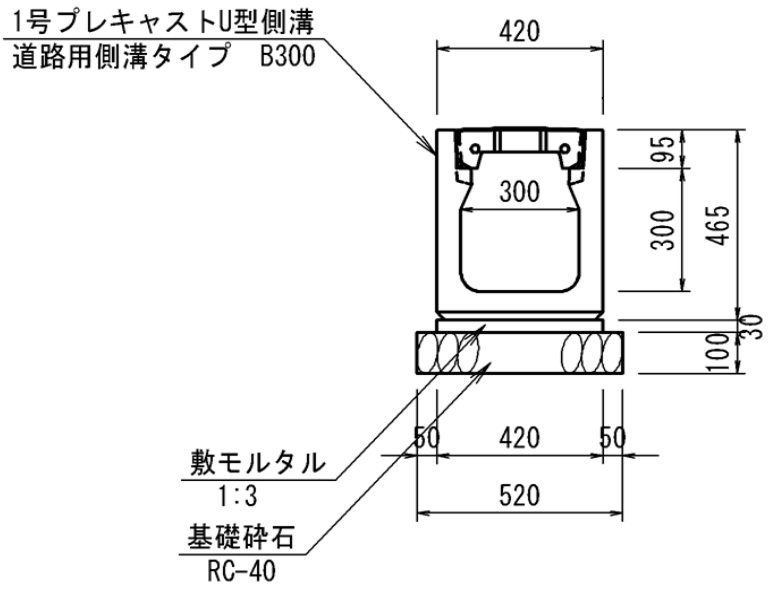
1号プレキャストU型側溝(U型可変側溝タイプ,B300-H700)



名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
1号プレキャストU型側溝	B300-H700 L=2.0m	10.0/2.0	個 5.0	
インバートコンクリート	σck=18N/mm2	0.30×0.11×10.0	m3 0.330	
間詰コンクリート	σck=18N/mm2	0.0018×10.0	m3 0.018	
敷モルタル	1:3	0.42×0.03×10.0	m3 0.126	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.52×10.0	m2 5.200	

排水構造物工単位数量計算書

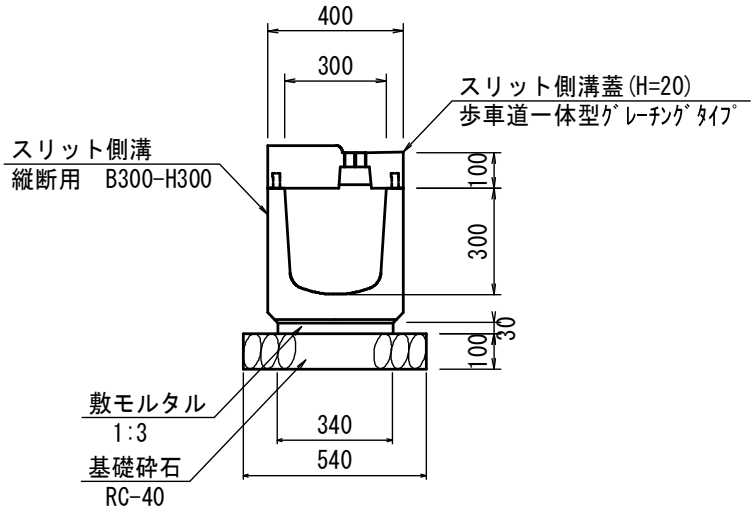
1号プレキャストU型側溝(道路用側溝タイプ,B300-H300)



名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
1号プレキャストU型側溝	B300-H300 L=2.0m	10.0/2.0	個 5.0	
敷モルタル	1:3	0.42×0.03×10.0	m3 0.126	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.52×10.0	m2 5.200	
1号プレキャストU型側溝蓋	歩道用,B300用 L=0.5m	10.0/0.5	枚 20.0	
基面整正		0.52×10.0	m2 5.20	

排水構造物工単位数量計算書

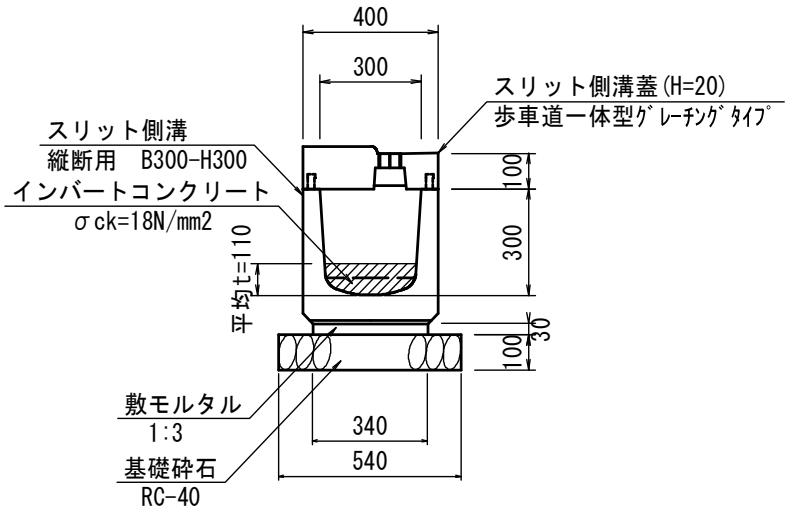
スリット側溝(縦断用,B300-H300)



名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
スリット側溝	縦断用 B300-H300		m 10.0	
敷モルタル	1:3	0.34×0.03×10.0	m3 0.102	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.54×10.0	m2 5.400	
スリット側溝蓋	乗入型,B300用 L=1.0m	10.0/1.0	枚 10.0	
基面整正		0.54×10.0	m2 5.40	

排水構造物工単位数量計算書

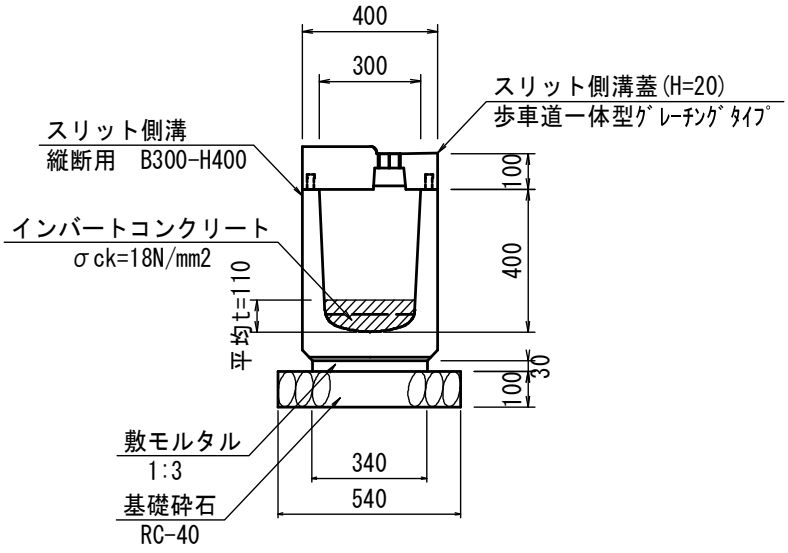
スリット側溝(縦断用,B300-H300 (ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり))



名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
スリット側溝	縦断用 B300-H300		m 10.0	
敷モルタル	1:3	0.34×0.03×10.0	m3 0.102	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.54×10.0	m2 5.400	
スリット側溝蓋	乗入型,B300用 L=1.0m	10.0/1.0	枚 10.0	
インバート コンクリート	σck=18N/mm2	0.30×0.11×10.0	m3 0.330	
基面整正		0.54×10.0	m2 5.40	

排水構造物工単位数量計算書

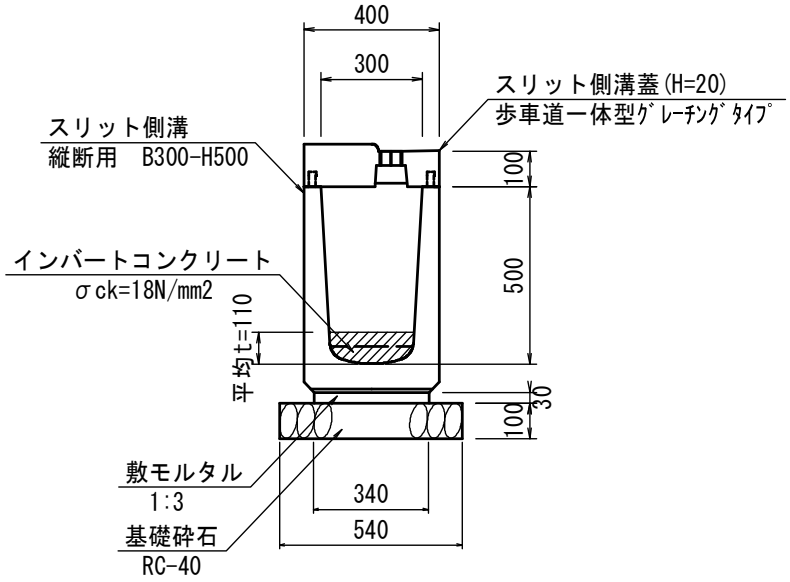
スリット側溝(縦断用,B300-H400（ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり）)



名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
スリット側溝	縦断用 B300-H400		m 10.0	
敷モルタル	1:3	0.34×0.03×10.0	m3 0.102	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.54×10.0	m2 5.400	
スリット側溝蓋	乗入型,B300用 L=1.0m	10.0/1.0	枚 10.0	
インバート コンクリート	σck=18N/mm2	0.30×0.11×10.0	m3 0.330	
基面整正		0.54×10.0	m2 5.40	

排水構造物工単位数量計算書

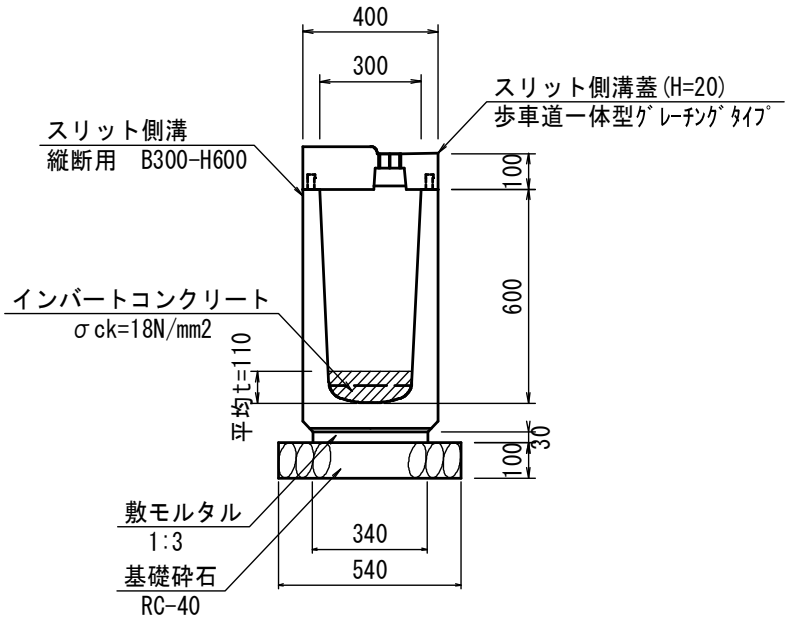
スリット側溝(縦断用,B300-H500 (ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり))



名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
スリット側溝	縦断用 B300-H500		m 10.0	
敷モルタル	1:3	0.34×0.03×10.0	m3 0.102	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.54×10.0	m2 5.400	
スリット側溝蓋	乗入型,B300用 L=1.0m	10.0/1.0	枚 10.0	
インバート コンクリート	σck=18N/mm2	0.30×0.11×10.0	m3 0.330	
基面整正		0.54×10.0	m2 5.40	

排水構造物工単位数量計算書

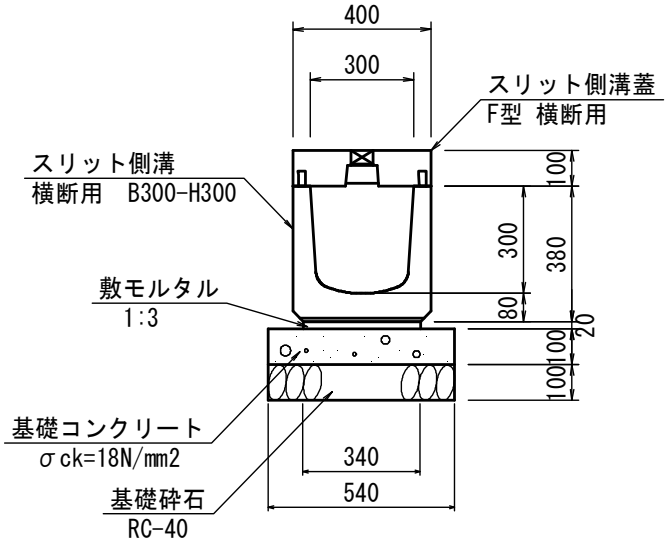
スリット側溝(縦断用,B300-H600 (ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり))



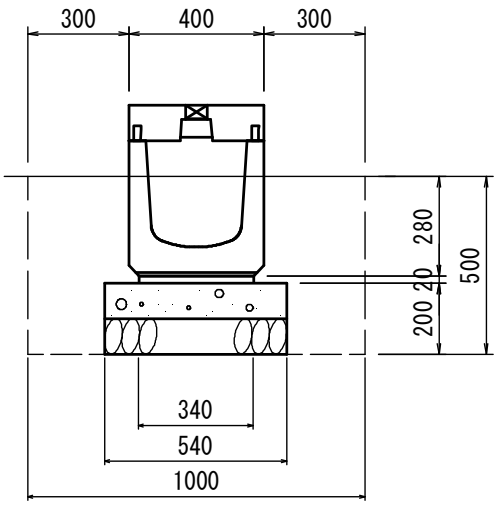
名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
スリット側溝	縦断用 B300-H600		m 10.0	
敷モルタル	1:3	0.34×0.03×10.0	m3 0.102	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.54×10.0	m2 5.400	
スリット側溝蓋	乗入型,B300用 L=1.0m	10.0/1.0	枚 10.0	
インバート コンクリート	σck=18N/mm2	0.30×0.11×10.0	m3 0.330	
基面整正		0.54×10.0	m2 5.40	

排水構造物工単位数量計算書

スリット側溝(横断用,B300-H300)



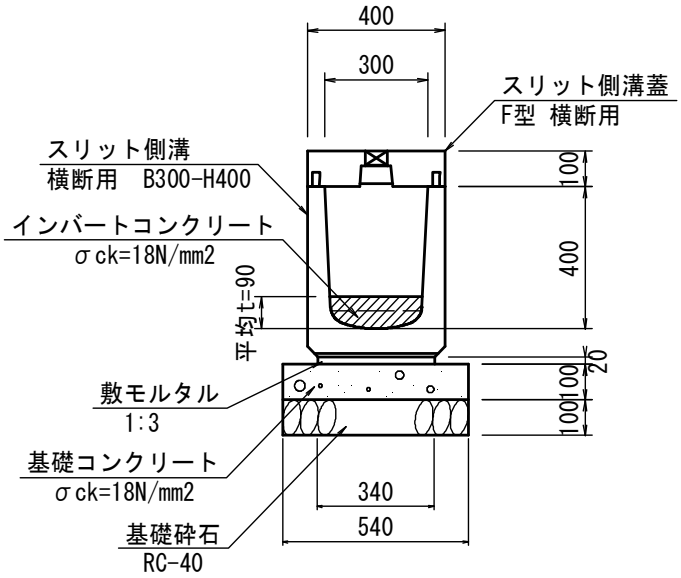
作業土工



名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
スリット側溝	横断用 B300-H300		m 10.0	
敷モルタル	1:3	0.34×0.02×10.0	m3 0.068	
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	0.54×0.10×10.0	m3 0.540	
基礎型枠		0.10×2×10.0	m2 2.000	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.54×10.0	m2 5.400	
スリット側溝蓋	横断用,B300用 L=1.0m	10.0/1.0	枚 10.0	
床掘り		1.00×0.50×10.0	m3 5.0	
埋戻し	W＜1.0	5.0-(0.40×0.28+0.34×0.02+0.54×0.20)×10.0	m3 2.7	
基面整正		0.54×10.0	m2 5.40	

排水構造物工単位数量計算書

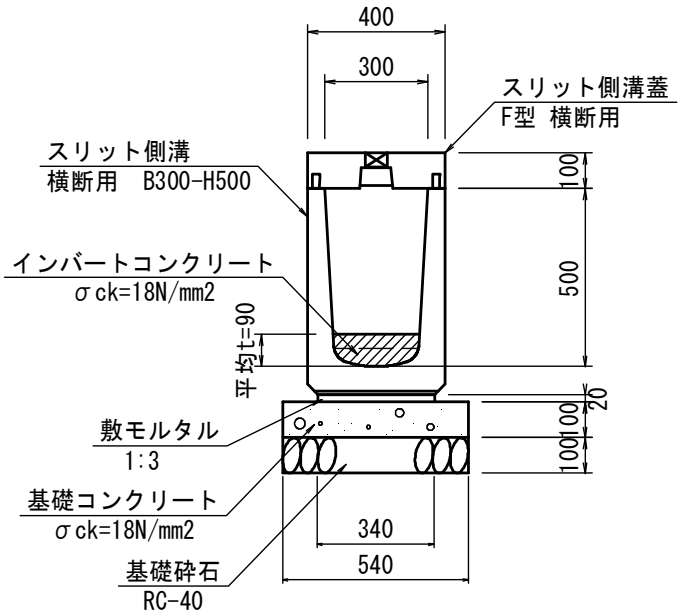
スリット側溝(横断用,B300-H400 (ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり))



名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
スリット側溝	横断用 B300-H400		m 10.0	
敷モルタル	1:3	0.34×0.02×10.0	m3 0.068	
基礎 コンクリート	σck=18N/mm2	0.54×0.10×10.0	m3 0.540	
基礎型枠		0.10×2×10.0	m2 2.000	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.54×10.0	m2 5.400	
スリット側溝蓋	横断用,B300用 L=1.0m	10.0/1.0	枚 10.0	
インバート コンクリート	σck=18N/mm2	0.30×0.09×10.0	m3 0.270	

排水構造物工単位数量計算書

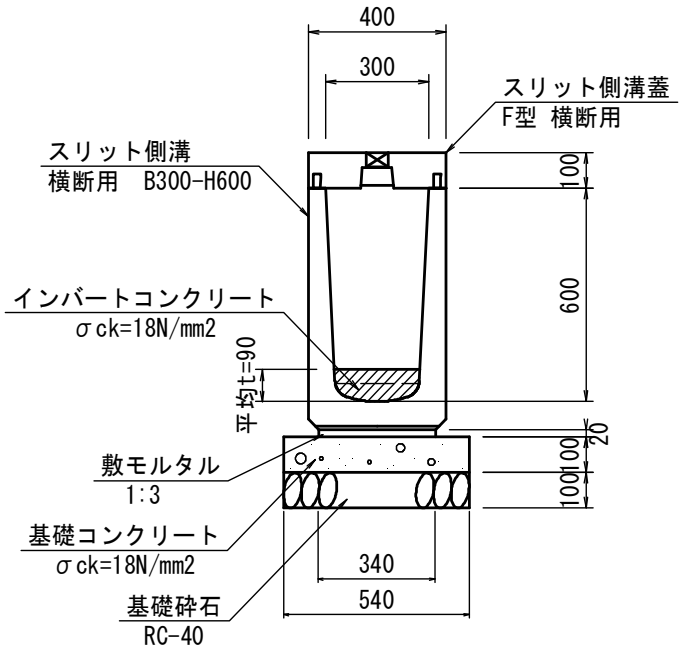
スリット側溝(横断用,B300-H500 (ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり))



名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
スリット側溝	横断用 B300-H500		m 10.0	
敷モルタル	1:3	0.34×0.02×10.0	m3 0.068	
基礎 コンクリート	σck=18N/mm2	0.54×0.10×10.0	m3 0.540	
基礎型枠		0.10×2×10.0	m2 2.000	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.54×10.0	m2 5.400	
スリット側溝蓋	横断用,B300用 L=1.0m	10.0/1.0	枚 10.0	
インバート コンクリート	σck=18N/mm2	0.30×0.09×10.0	m3 0.270	

排水構造物工単位数量計算書

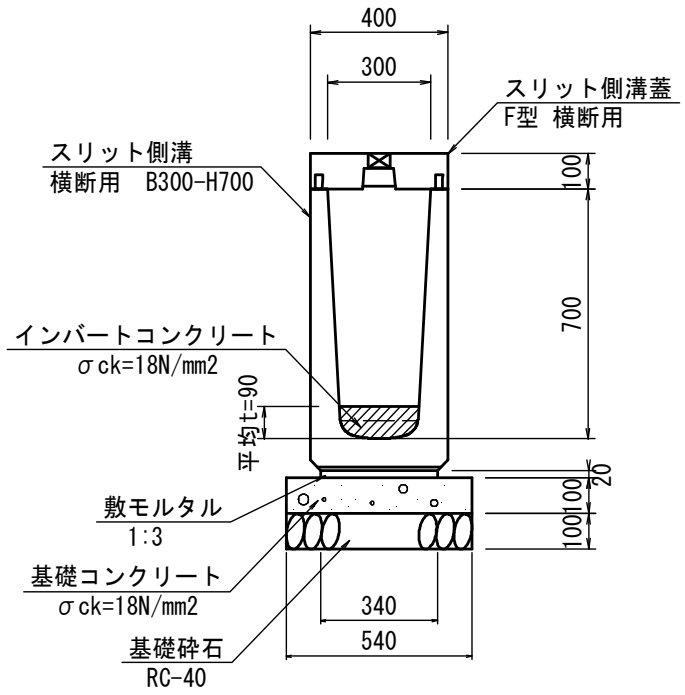
スリット側溝(横断用,B300-H600 (ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり))



名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
スリット側溝	横断用 B300-H600		m 10.0	
敷モルタル	1:3	0.34×0.02×10.0	m3 0.068	
基礎 コンクリート	σck=18N/mm2	0.54×0.10×10.0	m3 0.540	
基礎型枠		0.10×2×10.0	m2 2.000	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.54×10.0	m2 5.400	
スリット側溝蓋	横断用,B300用 L=1.0m	10.0/1.0	枚 10.0	
インバート コンクリート	σck=18N/mm2	0.30×0.09×10.0	m3 0.270	

排水構造物工単位数量計算書

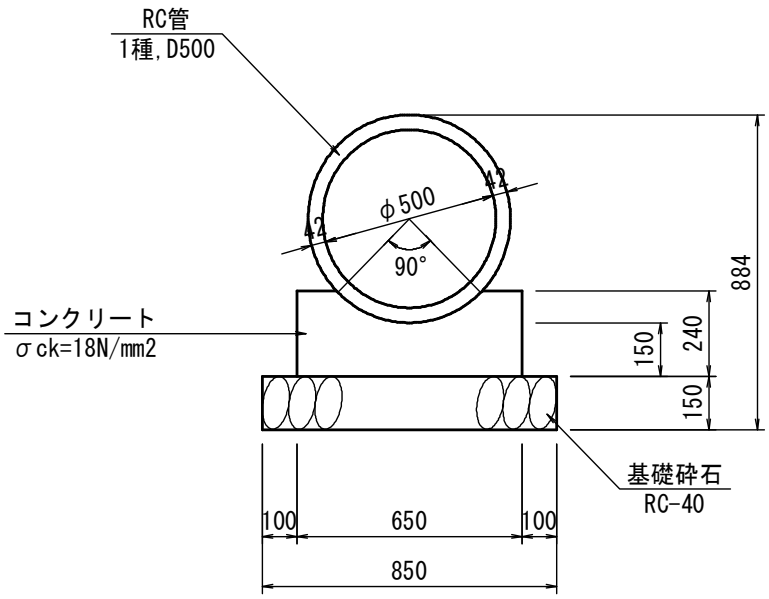
スリット側溝(横断用,B300-H700（ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり）)



名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
スリット側溝	横断用 B300-H700		m 10.0	
敷モルタル	1:3	0.34×0.02×10.0	m3 0.068	
基礎 コンクリート	σck=18N/mm2	0.54×0.10×10.0	m3 0.540	
基礎型枠		0.10×2×10.0	m2 2.000	
基礎砕石	RC-40 t=10cm	0.54×10.0	m2 5.400	
スリット側溝蓋	横断用,B300用 L=1.0m	10.0/1.0	枚 10.0	
インバート コンクリート	σck=18N/mm2	0.30×0.09×10.0	m3 0.270	

排水構造物工単位数量計算書

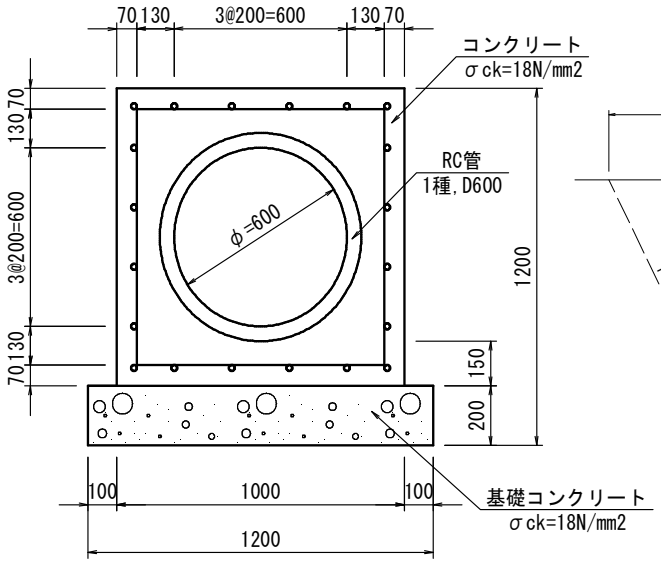
ヒューム管 (CP1-RC1-D500)



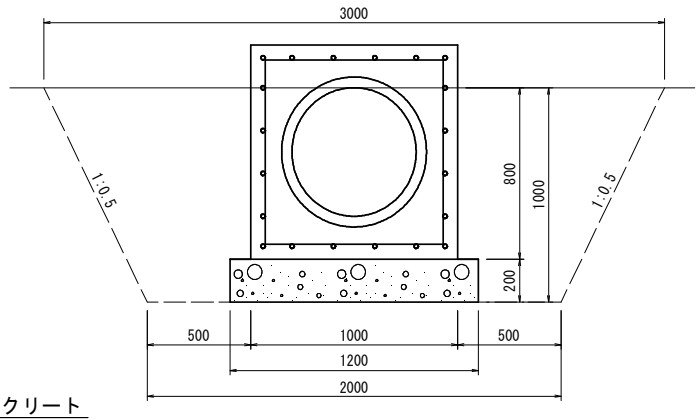
名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
R C 管	1種,D500	鳥取県小構造物標準設計図集参照	本 4.1	
コンクリート	σck=18N/mm2	〃	m3 1.298	
型　枠		〃	m2 4.800	
基礎砕石	RC-40 t=15cm	〃	m2 8.500	

排水構造物工単位数量計算書

ヒューム管 (CP4-D600)



作業土工

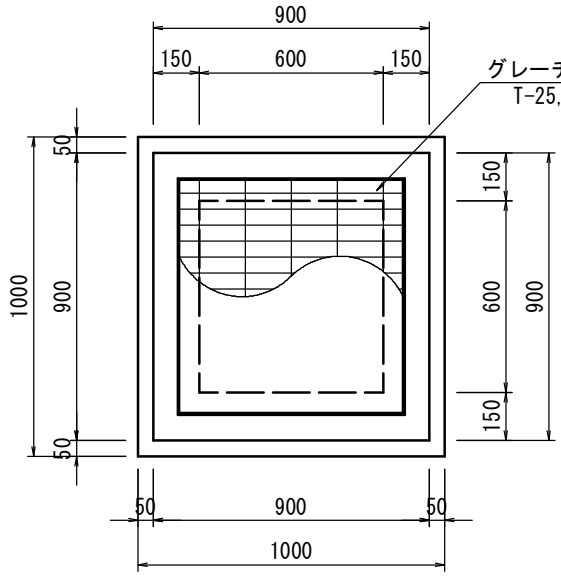


名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
R C 管	1種, D600	鳥取県小構造物標準設計図集参照	本 4.1	
コンクリート	σck=18N/mm2	―〃―	m3 6.152	
型　枠		―〃―	m2 20.000	
基礎 コンクリート	σck=18N/mm2	1.20×0.20×10.0	m3 2.400	
基礎型枠		0.20×2×10.0	m2 4.000	
床掘り		1/2×(3.00+2.00)×1.00×10.0	m3 25.0	
埋戻し	1.0≦W＜4.0	25.0-(1.00×0.80+1.20×0.20)×10.0	m3 14.6	
基面整正		1.20×10.0	m2 12.00	

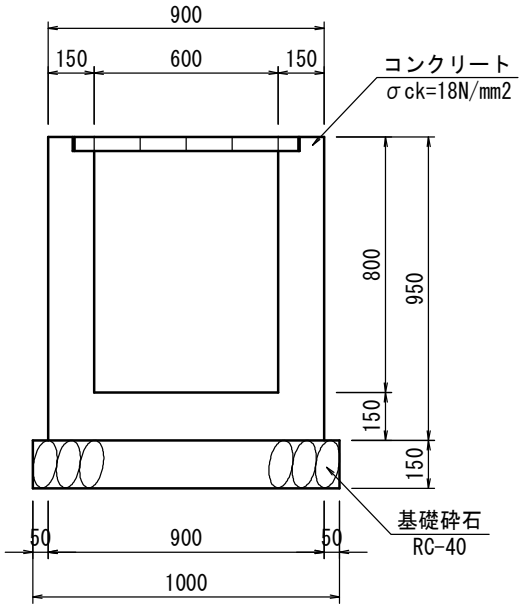
排水構造物工単位数量計算書

街渠桝（B600-L600-H800）

平面図



断面図



街渠桝 コンクリート控除計算

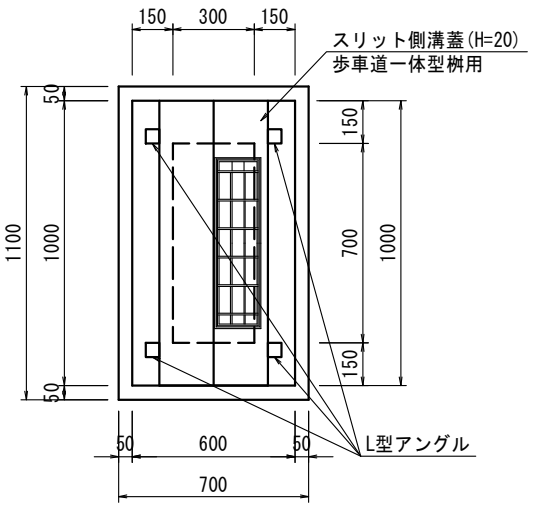
位　置	控除寸法表				
	①	②	③	④	計(m2)
ANO.2+11.5	300×410	300×510	300×510		0.429
ANO.2+18.9	300×520	300×300		300×520	0.312
計					0.741
1箇所当り平均控除　A=0.741÷2=0.371m2					

名　称	規　格	計　算　式	1箇所当り数　量	摘　要
コンクリート	σck=18N/mm2	0.90×0.90×0.95-0.60×0.60×0.80 -0.371×0.15	m3 0.426	
型　枠		(0.90+0.60)×0.95×4	m2 5.700	
基礎砕石	RC-40 t=15cm	1.00×1.00	m2 1.000	
グレーチング蓋	T-25,細目 B600-L600		枚 1.0	

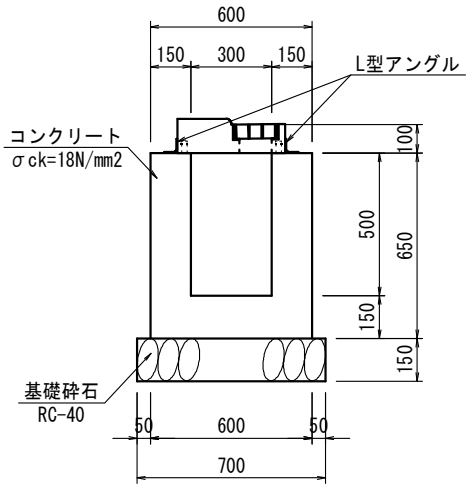
排水構造物工単位数量計算書

1号スリット街渠桝（B300-L700-H500）

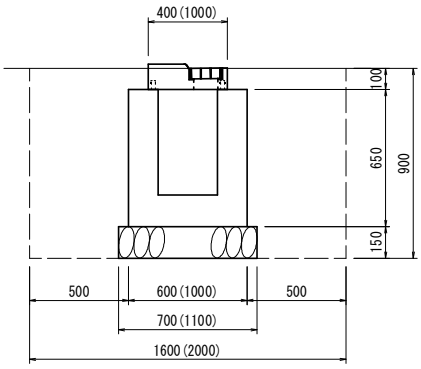
平面図



断面図



作業土工



1号スリット街渠桝 コンクリート控除計算

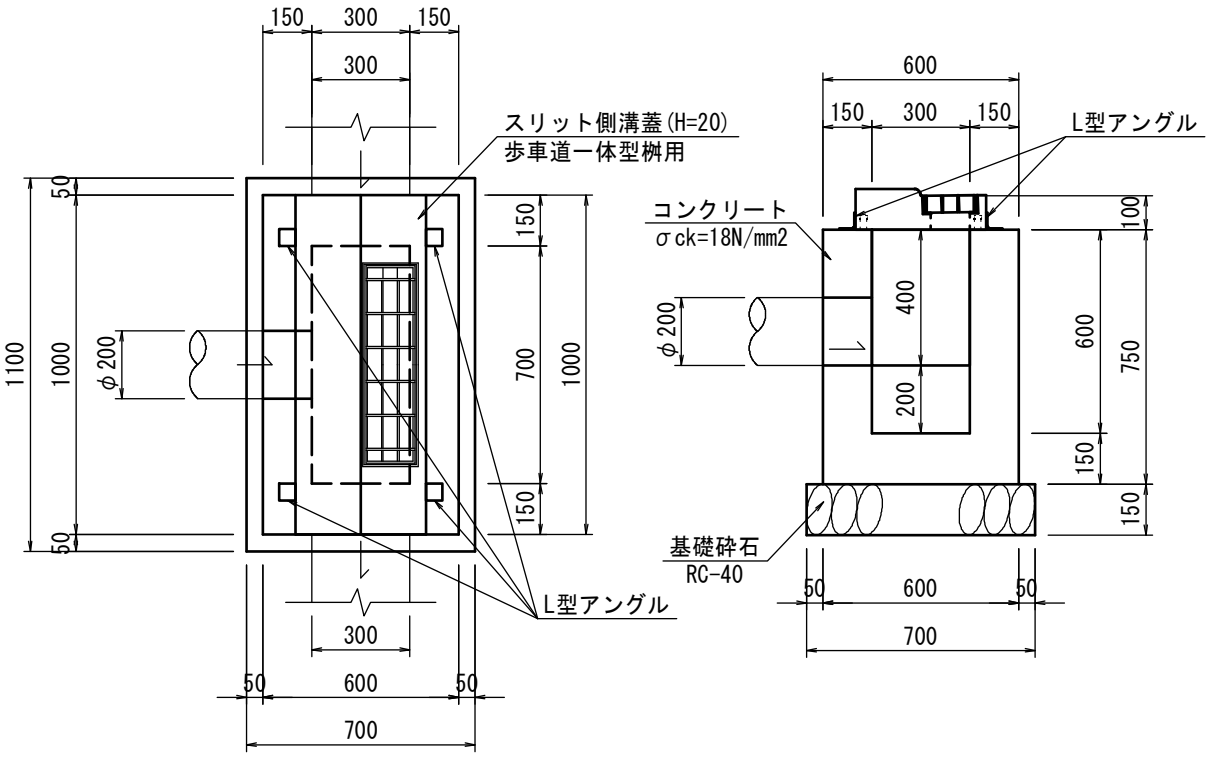
位　置	控除寸法表				
	①	②	③	④	計(m2)
ANO.0-9.5	300×300		300×300		
ANO.0-0.8	300×300	300×300	300×300	300×300	
ANO.0+5.0	300×350		300×350		0.210
BNO.1+16.9	300×300			300×320	0.096
計					0.306
1箇所当り平均控除　A=0.306÷4=0.077m2					

名　称	規　格	計　算　式	1箇所当り 数　量	摘　要
コンクリート	σck=18N/mm2	0.60×1.00×0.65-0.30×0.70×0.50 -0.077×0.15	m3 0.273	
型　枠		(0.60+1.00+0.30+0.70)×0.65×2	m2 3.380	
基礎砕石	RC-40 t=15cm	0.70×1.10	m2 0.770	
スリット側溝蓋	桝型,B300用 L=1.0m		枚 1.0	
L型アングル			ヶ所 4.0	
床掘り		1.60×2.00×0.90	m3 2.9	
埋戻し	W＜1.0	2.9-(0.40×1.00×0.10+0.60×1.00×0.65+0.70 ×1.10×0.15)	m3 2.4	
基面整正		0.70×1.10	m2 0.77	

排水構造物工単位数量計算書

2号スリット街渠桝（B300-L700-H600）

平面図　　断面図

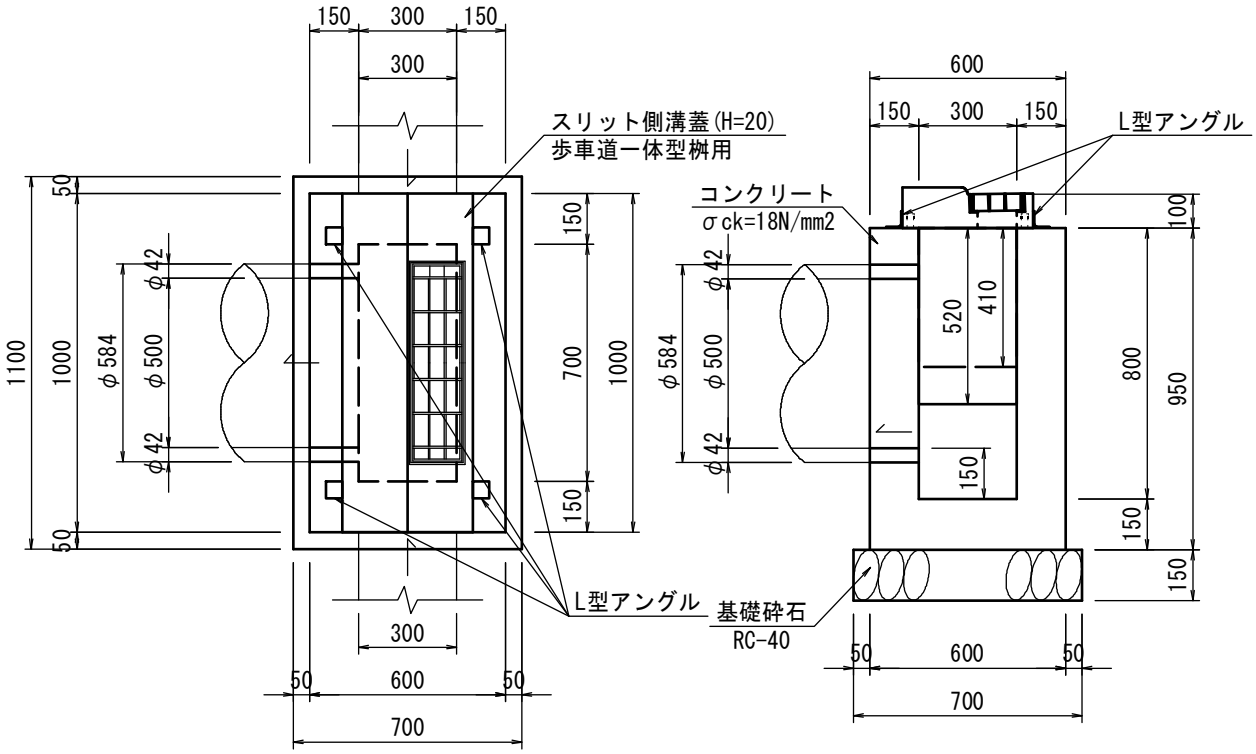


名　称	規　格	計　算　式	1箇所当り 数　量	摘　要
コンクリート	σck=18N/mm2	0.60×1.00×0.75-0.30×0.70×0.60 -0.30×0.40×2×0.15	m3 0.288	
型　枠		(0.60+1.00+0.30+0.70)×0.75×2	m2 3.900	
基礎砕石	RC-40 t=15cm	0.70×1.10	m2 0.770	
スリット側溝蓋	桝型,B300用 L=1.0m		枚 1.0	
L型アングル			ヶ所 4.0	

排水構造物工単位数量計算書

3号スリット街渠桝（B300-L700-H800）

平面図　　断面図

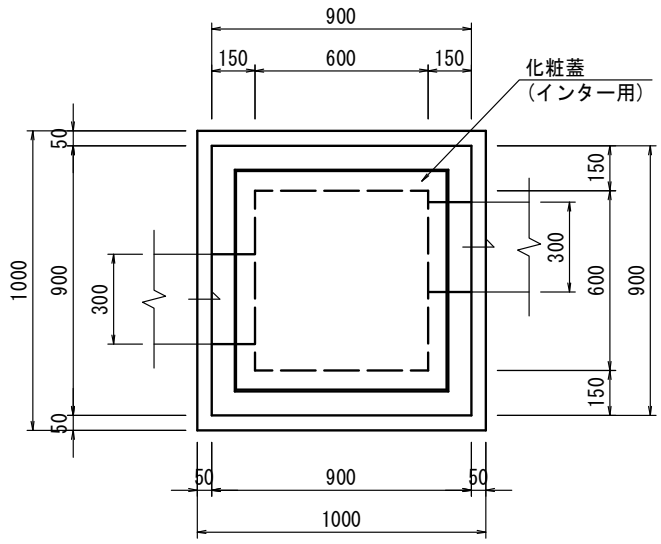


名　称	規　格	計　算　式	1箇所当り 数　量	摘　要
コンクリート	σck=18N/mm2	0.60×1.00×0.95-0.30×0.70×0.80-(0.30×0.52+0.30×0.41+1/4×0.584×0.584×π)×0.15	m3 0.320	
型　枠		(0.60+1.00+0.30+0.70)×0.95×2	m2 4.940	
基礎砕石	RC-40 t=15cm	0.70×1.10	m2 0.770	
スリット側溝蓋	桝型,B300用 L=1.0m		枚 1.0	
L型アングル			ヶ所 4.0	

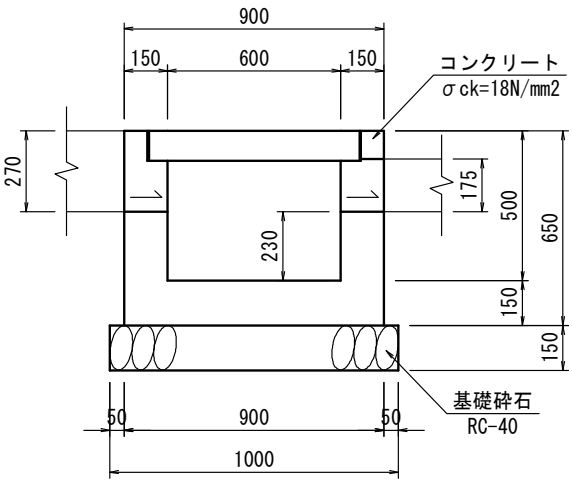
排水構造物工単位数量計算書

1号集水桝（B600-L600-H500）

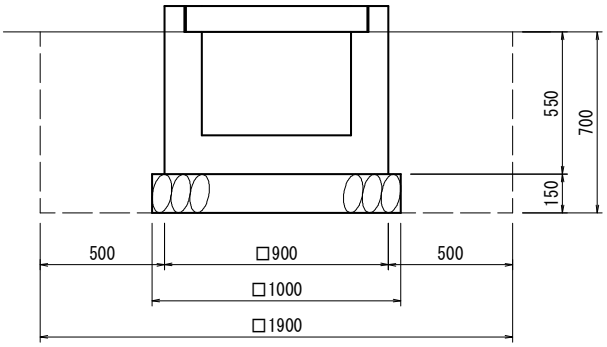
平面図



断面図



作業土工

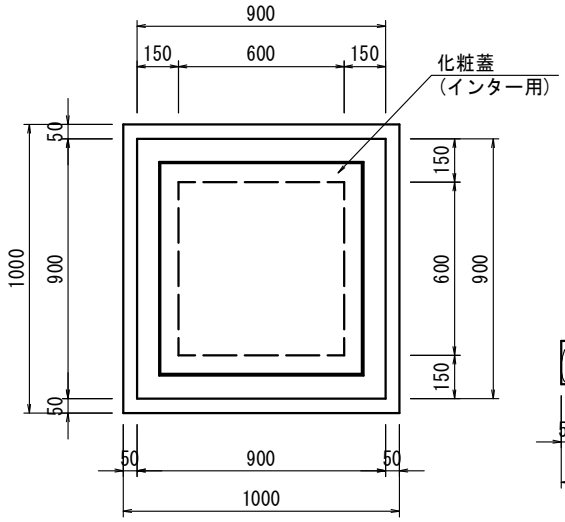


名　称	規　格	計　算　式	1箇所当り 数　量	摘　要
コンクリート	σck=18N/mm2	0.90×0.90×0.65-0.60×0.60×0.50	m3 0.347	
型　枠		(0.90+0.60)×0.65×4	m2 3.900	
基礎砕石	RC-40 t=15cm	1.00×1.00	m2 1.000	
化粧蓋	B600-L600 インター用		枚 1.0	
床掘り		1.90×1.90×0.70	m3 2.5	
埋戻し	W＜1.0	2.5-(0.90×0.90×0.65+1.00×1.00×0.15)	m3 1.9	
基面整正		1.00×1.00	m2 1.00	

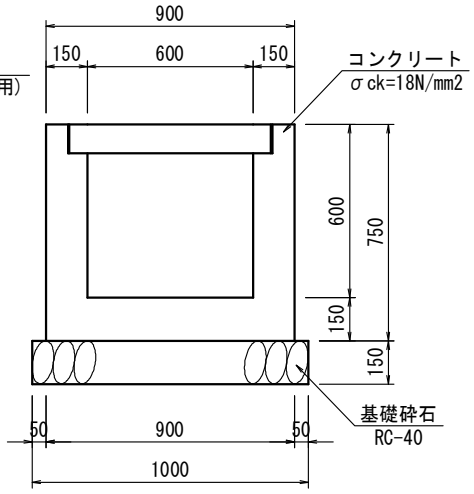
排水構造物工単位数量計算書

2号集水桝（B600-L600-H600）

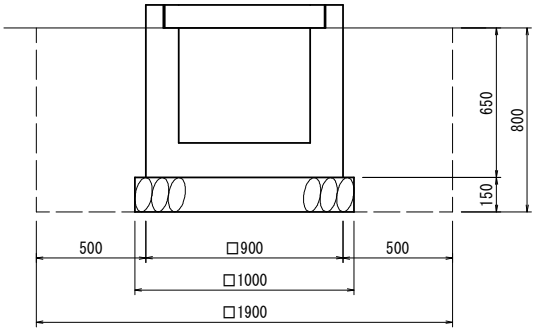
平面図



断面図



作業土工



2号集水桝 コンクリート控除計算

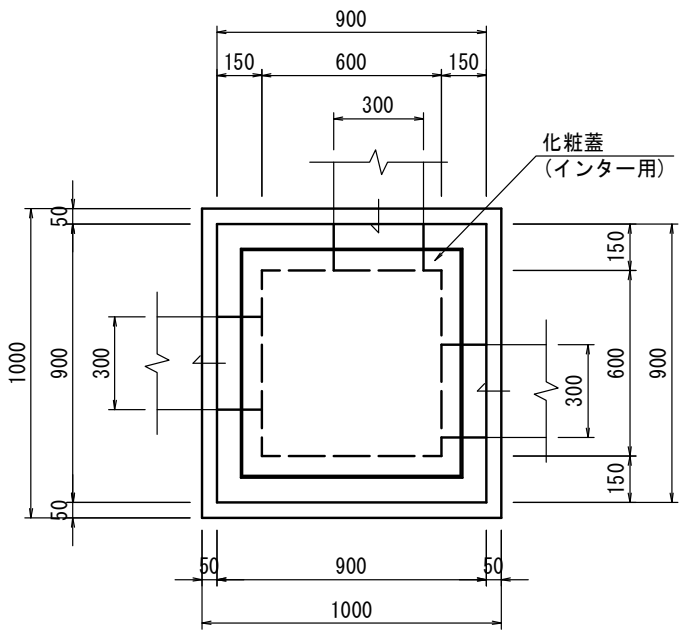
位　置	控除寸法表				
	①	②	③	④	計(m2)
ANO.0-10.2		300×300	300×300	300×300	
ANO.0+3.1	300×300	300×300		300×300	
ANO.0+4.8		φ200		300×340	0.102
ANO.1+4.1		φ200		300×340	0.102
計					0.204
1箇所当り平均控除　A=0.204÷4=0.051m2					

名　称	規　格	計　算　式	1箇所当り 数　量	摘　要
コンクリート	σck=18N/mm2	0.90×0.90×0.75-0.60×0.60×0.60 -0.051×0.15	m3 0.384	
型　枠		(0.90+0.60)×0.75×4	m2 4.500	
基礎砕石	RC-40 t=15cm	1.00×1.00	m2 1.000	
化粧蓋	B600-L600 インター用		枚 1.0	
床掘り		1.90×1.90×0.80	m3 2.9	
埋戻し	W＜1.0	2.9-(0.90×0.90×0.65+1.00×1.00×0.15)	m3 2.2	
基面整正		1.00×1.00	m2 1.00	

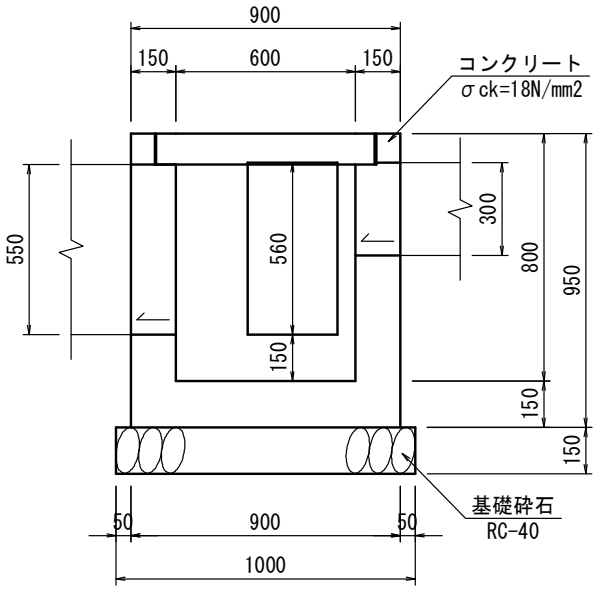
排水構造物工単位数量計算書

3号集水桝（B600-L600-H800）

平面図



断面図

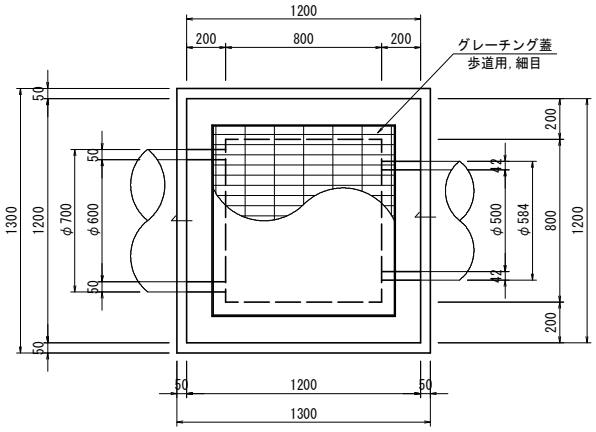


名　称	規　格	計　算　式	1箇所当り 数　量	摘　要
コンクリート	σck=18N/mm2	0.90×0.90×0.95-0.60×0.60×0.80 -(0.30×0.56+0.30×0.55)×0.15	m3 0.432	
型　枠		(0.90+0.60)×0.95×4	m2 5.700	
基礎砕石	RC-40 t=15cm	1.00×1.00	m2 1.000	
化粧蓋	B600-L600 インター用		枚 1.0	

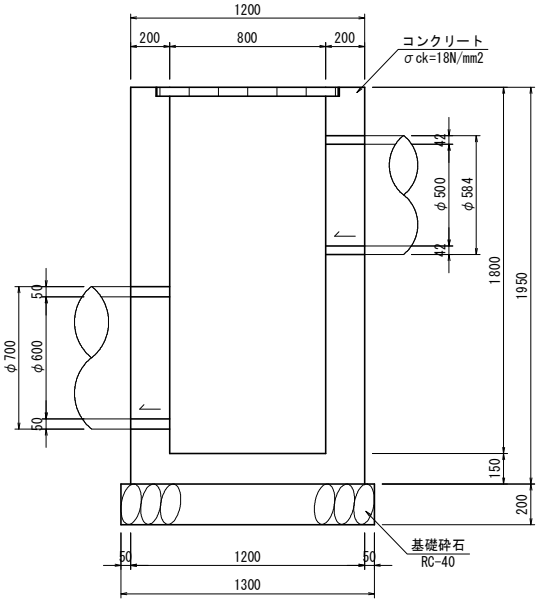
排水構造物工単位数量計算書

4号集水桝（B800-L800-H1800）

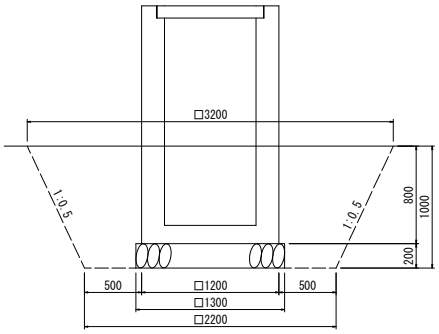
平面図



断面図



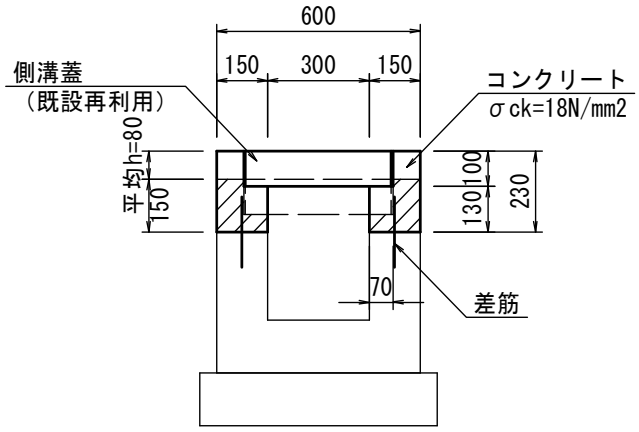
作業土工



名　称	規　格	計　算　式	1箇所当り 数　量	摘　要
コンクリート	σck=18N/mm2	1.20×1.20×1.95-0.80×0.80×1.80-(1/4×0.584×0.584×π+1/4×0.70×0.70×π)×0.20	m3 1.525	
型　枠		(1.20+0.80)×1.95×4	m2 15.600	
基礎砕石	RC-40 t=20cm	1.30×1.30	m2 1.690	
グレーチング蓋	歩道用，細目 B800-L800		枚 1.0	
床掘り		1/2×(3.20×3.20+2.20×2.20)×1.00	m3 7.5	
埋戻し	1.0≦W＜4.0	7.5-(1.20×1.20×0.80+1.30×1.30×0.20)	m3 6.0	
基面整正		1.30×1.30	m2 1.69	

排水構造物工単位数量計算書

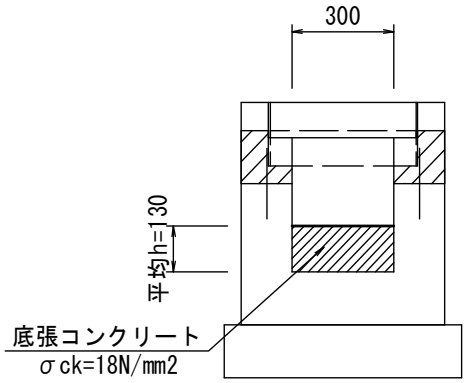
嵩上げ水路(B300)



名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
コンクリート	σck=18N/mm2	(0.15×0.23-0.07×0.10)×2×10.0	m3 0.550	
型　枠		0.23×4×10.0	m2 9.200	
差し筋	SD345 D13 L=200	0.995×0.20×10.0/0.5×2	kg 7.960	
側溝蓋	B300用	10.0/0.5	枚 20.0	
コンクリート切断	t=150	2×10.0	m 20.000	

排水構造物工単位数量計算書

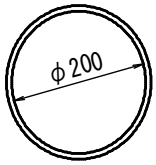
底張コンクリート(B300)



名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
底張コンクリート	σck=18N/mm2	0.30×0.13×10.0	m3 0.390	

排水構造物工単位数量計算書

塩ビ管（φ200）



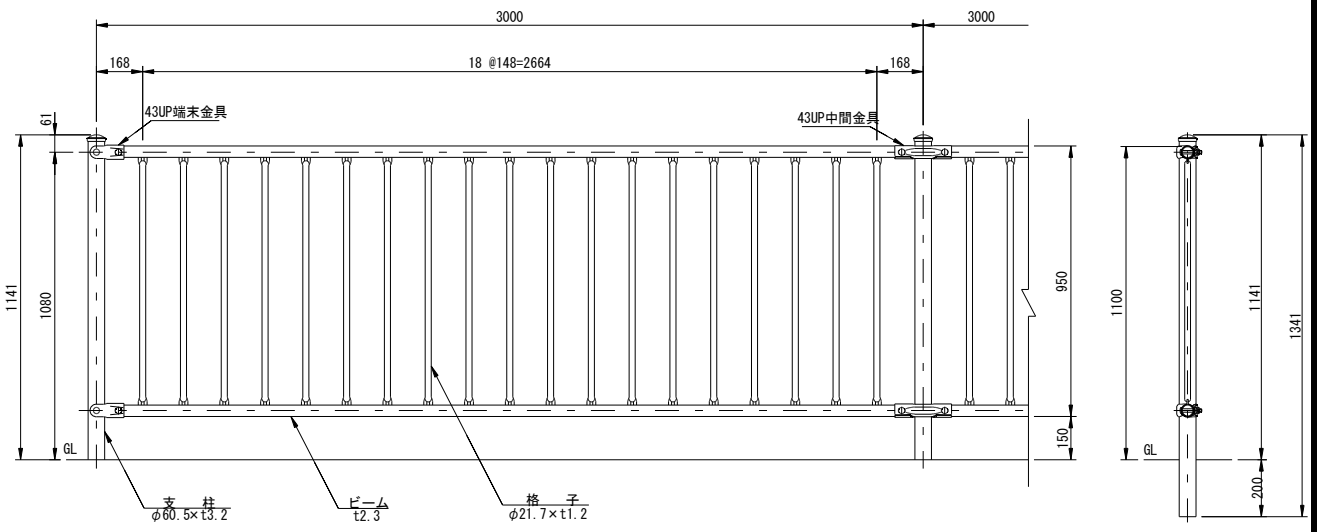
名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
塩ビ管	φ200		10.0 m	

防　護　柵　工　数　量　集　計　表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
防止柵工				
転落防止柵	コンクリート用 縦格子　GP　H=1100	m	25.7	

防護柵工単位数量計算書

転落防止柵（H=1100）（参考）



名　称	規　格	計　算　式	10m当り数量	摘　要
歩行者自転車用 転落防止柵	H1100 ｺﾝｸﾘｰﾄ建込		m 10.0	

構 造 物 撤 去 工 数 量 集 計 表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
構造物取壊し工				
コンクリート構造物取壊し	鉄筋	ｍ３	0.4	
	無筋	ｍ３	15.0	
舗装版切断	アスファルト t=4cm	ｍ	72.9	
	コンクリート t=15cm	ｍ	17.7	
舗装版取壊し	アスファルト t=4cm	ｍ２	697.7	
	コンクリート t=15cm	ｍ２	1,746.2	
排水構造物撤去工				
グレーチング蓋撤去	W=300用	ｍ	24.0	22kg/m
	スクラップ	ｔ	0.5	
運搬処理工				
殻運搬処理	コンクリート殻 鉄筋	(t) ｍ３	1.0 0.4	
	コンクリート殻 無筋	(t) ｍ３	650.7 276.9	
	アスファルト殻	(t) ｍ３	65.6 27.9	

構造物撤去工

細別／規格	算　　式　／　　図			数　量
	数量根拠図より			
構造物取壊し工				
コンクリート構造物取壊し				
鉄筋				
	V2= 0.05×8.2	水路取壊し②	＝	0.4
			Σ V=	0.4 m3
無筋				
	V4= 0.37×9.2	コンクリート擁壁取壊し①	＝	3.4
	V7= 0.03×58.6	水路取壊し①	＝	1.8
	V8= 0.20×8.2	水路取壊し②	＝	1.6
	V9= 0.03×7.2	水路取壊し③	＝	0.2
	V10= 0.24×1	桝取壊し	＝	0.2
	V14= 0.24×1.0	階段工取壊し①	＝	0.2
	V15= 0.26×7.7	階段工取壊し②	＝	2.0
	V16= 1.88×3.0	スロープ取壊し①	＝	5.6
			Σ V=	15.0 m3
舗装版切断				
アスファルト t=40,30	L= 72.9		＝	72.9 m
コンクリート t=150	L= 17.7		＝	17.7 m
舗装版取壊し				
アスファルト t=40	A= 697.7		＝	697.7 m2
コンクリート t=150	A= 1746.2		＝	1746.2 m2
運搬処理工				
殻運搬処理				
コンクリート殻	V= 0.4		＝	0.4 m3
鉄筋	W= 0.4×2.50		＝	1.0 t
コンクリート殻	V= 15.0+1746.2×0.15		＝	276.9 m3
無筋	W= 276.9×2.35		＝	650.7 t
アスファルト殻 t=平均40想定	V= 697.7×0.04		＝	27.9 m3
	W= 27.9×2.35		＝	65.6 t

下水管きょ工　数量総括表(1)

費目 (ﾚﾍﾞﾙ1)	工種 (ﾚﾍﾞﾙ2)	種別 (ﾚﾍﾞﾙ3)	細別 (ﾚﾍﾞﾙ4)	規格	形状寸法	単位	数量	摘要
管路								
	管きょ工			φ150	路線延長 管渠延長	m m	16.50 16.20	
		管路土工						
			管路掘削	機械掘削工	BF　山積　0.28m3	m3	7.4	
			管路埋戻	機械投入埋戻工	流用土 BF　山積　0.28m3	m3	6.5	
			埋戻土運搬	流用土 仮置土運搬	BF　山積0.28m3積込 DT 4t運搬	m3	6.8	
		管布設工						
			硬質塩化 ビニル管	材料費	φ150mm　L=4.00m ゴム輪受口片受直管(SRA)	本	4	
					φ150mm 可とう性継手　塩ビ管用	個	1	
				削孔	組立1号 VUφ150	個	1	
				硬質塩化ビニル管 布設工	φ150mm	m	15.90	
		組立 マンホール工						
			組立1号 マンホール	マンホール蓋	φ600　T-25	組	1	
				無収縮モルタル	平均 H=30mm	箇所	1	
				調整リング	600×100	個	1	
				斜壁	600／900×450	個	1	
				直壁	900×300	個	1	
				組立マンホール設置工	マンホール深さ3m以下	箇所	1	
			内副管	副管取付工	1.00m未満	箇所	1	
				内副管用 マンホール継手	φ150-100	個	1	
				90°　曲管	φ100	個	1	
				プレーンエンド直管	φ100	本	1	
				固定金具	φ100用	個	2	
		小型 マンホール工						
			小型マンホール (塩ビ製)	鋳鉄製防護蓋	T-25	箇所	2	
				鋳鉄防護蓋設置工		箇所	2	
				マンホール径300mm 起点及び中間形式	マンホール深さ2m以下 本管径150mm	箇所	1	
				マンホール径300mm 起点及び中間形式	マンホール深さ2m超～3.5m以下 本管径150mm	箇所	1	
				基礎工	粒調砕石M-30 t＝20cm	m2	2.30	

下水管きょ工　数量総括表(2)

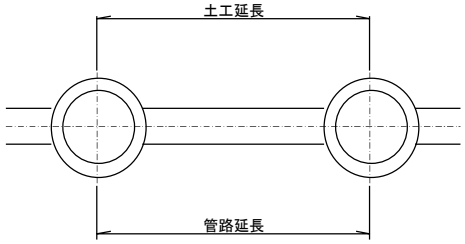
費目 (ﾚﾍﾞﾙ1)	工種 (ﾚﾍﾞﾙ2)	種別 (ﾚﾍﾞﾙ3)	細別 (ﾚﾍﾞﾙ4)	規格	形状寸法	単位	数量	摘要
		ます 設置工						
			ます (塩ビ製)	ます	径200	箇所	3	
				鋳鉄防護蓋	管径200	箇所	3	
				鋳鉄製防護蓋設置工	管径200	箇所	3	
		取付管 布設工						
			取付管 (塩ビ製)	取付管布設工	3m以上5m未満　管径150	箇所	1	
					3m以上5m未満　管径100	箇所	1	
					5m以上12m未満　管径150	箇所	1	
	構造物撤去工							
		管路土工						
			管路掘削	機械掘削工		m3	22.3	
			管路埋戻	機械投入埋戻工	流用土	m3	22.3	
			埋戻土運搬	流用土 仮置土運搬		m3	24.8	
		構造物撤去工						
			構造物撤去工	塩ビ管撤去	φ150	m	12.1	
				塩ビ管撤去	φ200	m	20.4	
				汚水桝撤去	桝径φ200 深さ1.00m以下	箇所	3	
				小型マンホール撤去		箇所	1	
				組立1号マンホール撤去		箇所	1	
			産廃処理	塩ビ管		kg	211.6	
				鋳鉄蓋	スクラップ	kg	108.6	
				鉄筋コンクリート		m3 kg	0.16 399.0	

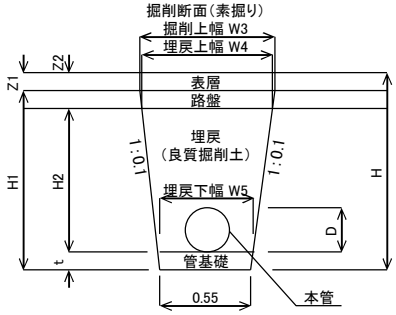
土工数量集計表

種　別	細　別	単位	数量					備　考
			土留工		素掘り		合計	
			φ200	φ150	φ200	φ150		
機 械 掘 削	ﾊﾞｯｸﾎｳ0.28m^{3}級	m^3				6.4	6.4	
	ﾊﾞｯｸﾎｳ0.13m^{3}級	m^3						
機 械 埋 戻	良質掘削土 ﾊﾞｯｸﾎｳ0.28m3級	m^3				5.7	5.7	
	良質掘削土 ﾊﾞｯｸﾎｳ0.13m3級	m^3						
砂 基 礎	購入土	m^3						
仮置土運搬		m^3				6.0	6.0	
不 足 土		m^3						
発生土処理	ﾊﾞｯｸﾎｳ0.28m^{3}級	m^3				0.4	0.4	
発生土処理	ﾊﾞｯｸﾎｳ0.13m^{3}級	m^3						

本　管　土　工　計　算　書　〔管径◎150　素掘り〕

番号	路線名	人孔番号 上流側 / 下流側	管径 〔呼び径〕	土工延長 L (m)	平均深 H / 掘削深（埋戻深） (m)	管基礎厚 t (m)	表層厚 Z1 (m)	舗装全厚 Z2 (m)	掘削土量 平均掘削深 H1＝H−Z1 (m)	掘削土量 掘削幅 上幅 / 下幅 (m)	掘削土量 W1 (m)	掘削土量 掘削土量 A＝H1×W1×L (m^3)	埋戻し土量 埋戻控除量 管控除 D2＝D1×L (m^3)	埋戻し土量 埋戻控除量 人孔控除 M (m^3)	埋戻し土量 平均埋戻深 H2＝H−t−Z2 (m)	埋戻し土量 埋戻幅 上幅 / 下幅 (m)	埋戻し土量 W2 (m)	埋戻し土量 埋戻土量 B＝H2×W2×L−D2−M (m^3)	仮置土運搬 変化率 =0.95 E＝B/変化率 (m^3)	残土処分 A−E (m^3)		
1	3-1-1	No.2 / 既設2	◎150	16.50	0.78		0.15	0.15	0.63	0.676 / 0.550	0.613	6.4	0.3	0.3	0.63	0.676 / 0.550	0.613	5.7	6.0	0.4		
計				16.50								6.4						5.7	6.0	0.4		





・掘削上幅　W3＝ H1×0.2＋0.55
・埋戻上幅　W4＝ H2×0.2＋W5
・埋戻下幅　W5＝ t×0.2＋0.55

管基礎厚 t	埋戻下幅 W5
なし	0.550
0.10	0.570
0.15	0.580
0.20	0.590

・管控除　D1＝ $\pi/4\times D^2$

管径（呼び径）	管外径 D	管控除 D1
◎150	0.160	0.020
◎200	0.214	0.036
◎250	0.266	0.056

管渠平均深及び人孔部埋戻控除土量

1 工区

番号	路線名	マンホール 番号 上流側 / 下流側	マンホール 種別 上流側 / 下流側	区間延長 L	管径	管外径 D	管基礎厚 t	全舗装厚 Z 上流側 / 下流側	土被り 上流側 / 下流側	掘削深 H' 上流側 / 下流側	掘削深 区間平均 H＝H'+D+t		掘削工法	控除深 H1=(H'−Z) 上流側 / 下流側	人孔埋戻控除土量 M' 上流側 / 下流側	人孔埋戻控除土量 H1×M' 上流側 / 下流側	人孔埋戻控除土量 M	
1	3-1-1	No.2 既設2	小型 1号	16.50	◎150	0.160		0.15 0.15	0.530 0.710	0.690 0.870	0.780		素掘り	0.540 0.720	0.040 0.433	0.02 0.31	0.33	

硬質塩化ビニール管

管cm径	15	20	25	30
管mm厚	5	7	8	9

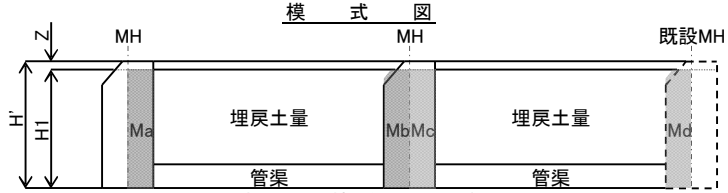
陶管

管cm径	15	20	25	30
管mm厚	19	23	26	29

ヒューム管

管cm径	30	35	40	45	50	60	70	80	90	100
管mm厚	27	32	35	38	42	50	58	66	75	82
管cm径	110	120	135	150	165	180	200	220	240	260
管mm厚	88	95	103	112	120	127	145	160	175	190

模式図



H1=1.0m当り　人孔部埋戻控除(M')一覧表

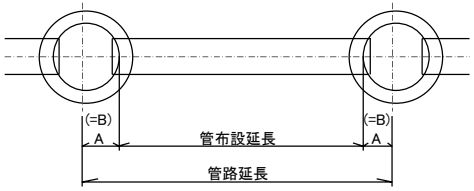
人孔種別		単位	楕円 (内径90×60cm)	小型(塩ビ) (内径30cm)	小型(レジン) (内径30cm)	0号 組立人孔	1号 組立人孔	2号 組立人孔	3号 組立人孔
人孔外径 D		m		0.318	0.350	0.900	1.050	1.400	1.750
控除	a (π/4×D²×1.0m)	m³	0.727	0.079	0.096	0.636	0.866	1.539	2.405
控除	M' (a×1/2)	m³	0.364	0.040	0.048	0.318	0.433	0.770	1.203

管布設工集計表

種　別	細　別	単位	数 量	備　考
路 線 延 長	φ150	m	16.50	
管 体 延 長	φ150	m	15.90	
ゴム輪受口片受直管	φ150 L=4.0m	本	4	
可とう継手	φ150	個	1	
管布設工	VUφ150	m	15.90	
削孔	組立1号 VUφ150	箇所	1	

本管（塩ビ管）材料表〔管径◎150〕

路線番号	人孔 番号 上流側 / 下流側	人孔 種別 上流側 / 下流側	区間延長 L (m)	人孔控除長 A 人孔 (m)	人孔控除長 A 計 (m)	管布設延長 L−A ◎150 (m)	人孔部控除長 B 人孔 (m)	人孔部控除長 B 副管用 マンホール継手 (m)	人孔部控除長 B 内副管用 マンホール継手 (m)	人孔部控除長 B 計 (m)	管体延長 L−B ◎150 (m)	塩ビ管材料 片受直管 L=4.00m (本)	塩ビ管材料 マンホール継手類 マンホール用可とう継手 (個)	塩ビ管材料 マンホール継手類 副管用 マンホール継手 (本)	塩ビ管材料 マンホール継手類 内副管用 マンホール継手 (本)	塩ビ管材料 自在曲管 ◎150用 (個)	塩ビ管材料 カラー継手 ◎150用 (個)	削孔 組立1号 VUφ150 (個)	管割計算	摘要
3-1-1	No.2 既設2	小型 1号	16.50	0.15 0.45	0.60	15.90	0.15 0.45			0.60	15.90	4	1					1	4.00 × 4本 − 15.90 ＝ 0.10	
計			16.50			15.90					15.90	4	1					1		



管径◎200　　人孔部控除一覧表

控除 ＼ 人孔	塩ビ桝 (内径20cm)	小型人孔 (内径30cm)	0号 組立人孔	1号 組立人孔	2号 組立人孔	3号 組立人孔	キャップ止	なし
A	0.1m	0.15m	0.38m	0.45m	0.6m	0.75m	0m	0m

組立マンホール集計表

種　別	細　別	規　格	単 位	数　量	摘　要
組立1号マンホール	マンホール蓋	φ600　T-25	組	1	
	無収縮モルタル	平均H=30mm	箇所	1	
	調整リング	600mm×100mm	個	1	
	斜壁	600mm×900mm×450mm	個	1	
	直壁	900mm×300mm	個	1	
	組立マンホール設置工	マンホール深さ3m以下	箇所	1	

組立1号マンホール計算書

記号	マンホール深	流出管	流入管						副管					角度の略図	ブロック類																		調整高	調整金具		蓋・受枠		備考
															底版	く体ブロック						直壁						斜壁			調整リング							
MH番号		管径 mm	管径	管底高	落差	角度	削孔数 ◎200	削孔数 ◎150	管径	落差	角度	削孔数 ◎100	削孔数 ◎150			60	90	120	150	180	30	60	90	120	150	180	30	45	60	5	10	15		25	45	T-25	T-14	
	mm	管底高 mm	mm	m	mm	度	個	個	mm	mm	度	個	個		個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	mm	個	個	組	組	
既設2	2.03	◎200 -0.570	◎150	0.305	875					875										1							1				1		30			1		
計	2.03																				1							1			1		平均 30			1		

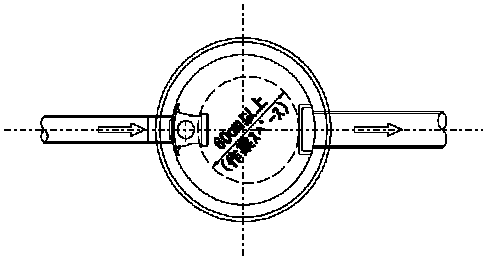
内副管接続工 数量集計表

MH番号	流入路線	副管取付工								スリム内副管						内副管					摘　要
		落差	h<1.0m	h<1.5m	h<2.0m	h<2.5m	h<3.0m	h<3.5m	h<4.0m	ｽﾘﾑ内副管用マンホール継手	ｽﾘﾑ内副管継手用ｴﾙﾎﾞ	スリム内副管マンホール継手立管			固定金具	内副管用マンホール継手	90° 曲管	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直 管	接 着カラー	固定金具	
										φ200−150	φ150	φ150			φ150	φ150−100	φ100	φ100 L=4.0m	φ100	φ100	
												H=0.50m	H=1.00m	H=2.00m							
		m	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	個	個	本	本	本	個	個	個	本	個	個	
既設2	3−1−1	0.88	1													1	1	0.1		2	
合　計		平均 0.88	1													1	1	(0.10) 1		2	

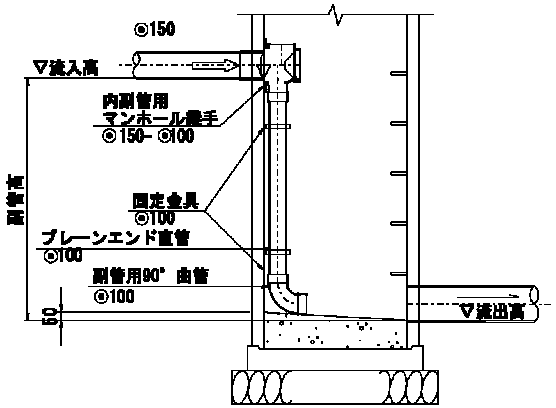
既設2 3-1-1 路線　副管取付工数量計算書

根 拠 図

平 面 図



断 面 図



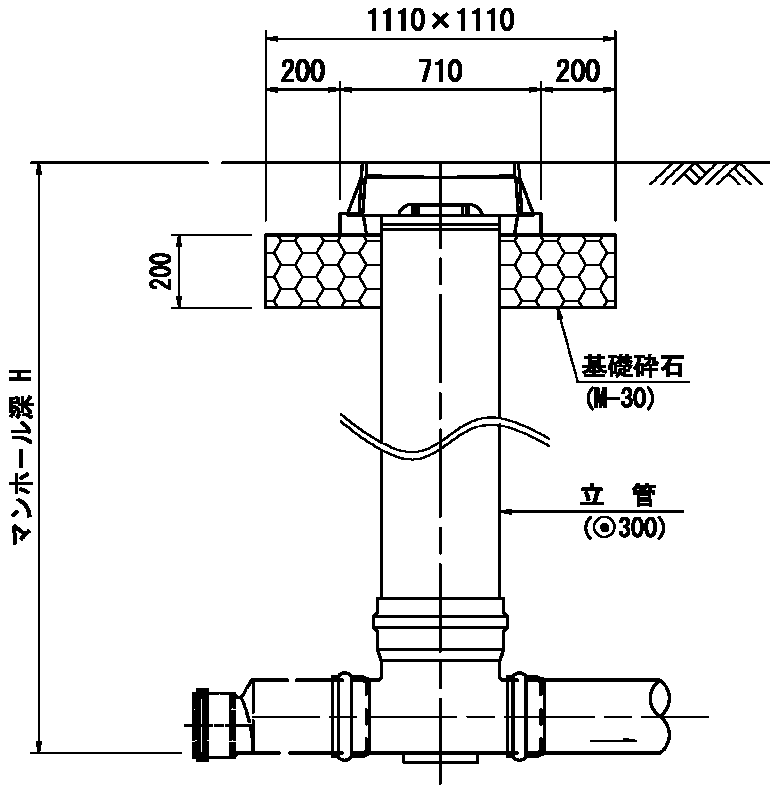
H ＝　0.88　m
h1 ＝　0.205　m マンホール継手控除
h2 ＝　0.447　m 直管長さ
h3 ＝　0.178　m 90° 曲管控除
h4 ＝　0.050　m 落差

名 称	規 格	計 算 式	単位	数 量
内副管用 マンホール継手	φ150×φ100		個	1
90° 曲管	φ100		個	1
プレーンエンド直管	φ100	0.447 / 4.00	本	0.1
固定金具	φ100		個	2
内副管取付工	1.0m未満	H= 0.88 m	箇所	1

小型マンホール(塩化ビニル製)集計表

名　称		規　格	単位	数量			摘　要
				φ300−200	φ300−150	合計	
小型マンホール工	小型マンホール工(塩化ビニル製) マンホール径300mm	マンホール深さ2m以下 本管径150mm及び200mm	箇所		1	1	
		マンホール深さ2m超～3.5m以下 本管径150mm及び200mm	箇所		1	1	
	鋳鉄製防護蓋	T−25	箇所		2	2	
	鋳鉄防護蓋設置工		箇所			2	
	基礎工	粒調砕石M−30 t＝20cm	㎡ ㎡			2.30 1.15	全体当り 1箇所当り

防護蓋基礎工数量計算書



名 称	規 格	計 算 式	単位	数 量
設置箇所			箇所	2
(1箇所当り)				
基礎工	粒調砕石M-30 W=111cm、t=20cm	1.11 × 1.11 − π/4 × 0.316 ^{2}	m^2	1.15
全体当り		1.15 × 2	m^2	2.3

小型マンホール計算書　（塩ビ　150ー 300）

路線番号	桝番号	蓋(個)			内蓋	人孔深H	ゴム輪受口専用立管									インバート(個)																摘　要
			(沈下防止板共)																													
		塩ビ蓋	保護蓋	保護蓋			L＝H-(255＋150)									KT	ST	15°	30°	45°	60°	75°	90°	落差用							調整管	
		T-2	T-25	T-14	(個)	(m)	0.6	0.9	1.2	1.5	1.8	2.1	2.4	2.7	3.0	起点		曲り						0.8	1.0	1.2	1.4	1.6	1.8	2.0	0.3	
3-1-1	No.2		1		1	1.61				1									1													
3-1	No.1		1		1	2.44						1				1																
計			2		2	2.03				1		1				1			1													

汚水桝及び取付管工集計表

名称		規格	単位	数量																				合計	摘要
				3-1路線		3-1-1路線																			
				左側	右側	左側	右側																		
管路掘削	機械掘削工		m^3	1.0																				1.0	
管路埋戻	機械投入埋戻工		m^3	0.8																				0.8	
	仮置き土運搬		m^3	0.8																				0.8	
発生土処理	発生土処分工		m^3	0.2																				0.2	
桝設置工	汚水桝	(資材単価による) ます(径200)	箇所		2	1																		3	
	鋳鉄製防護蓋	ます(径200)	箇所		2																			2	
	鋳鉄製防護蓋設置工	ます(径200)	箇所		2																			2	
取付管布設工	(取付管布設工)	布設延長　左 布設延長　右	m m	4.55		5.00																			平均長さ
	3m未満	管径150 管径100	箇所 箇所																						
	3m以上5m未満	管径150 管径100	箇所 箇所		1 1																			1 1	
	5m以上12m未満	管径150 管径100	箇所 箇所			1																		1	

汚水桝及び取付管計算書　3-1路線

左側

	φ150			塩ビ蓋	鋳鉄蓋	φ100			塩ビ蓋	鋳鉄蓋
汚水桝深	H＝	m	箇所			H＝	m	箇所		
	H＝	m	箇所			H＝	m	箇所		
	H＝	m	箇所			H＝	m	箇所		
	H＝	m	箇所			H＝	m	箇所		
	H＝	m	箇所			H＝	m	箇所		
	計		箇所			計		箇所		

桝設置工（φ200）　箇所
鋳鉄蓋　箇所
鋳鉄蓋設置工　箇所

取付管布設工　L＝　m　平均　L＝　m
N＝　箇所
平均汚水桝深　H＝　m　（　＋　＋　＋　＋　＋　＋　）÷

本管平均土被り　H＝　m　（　＋　）／　2

平均掘削深　H＝(本管平均土被り＋平均汚水桝深)/2
（　＋　）／
＝　m
土工延長　ΣL＝　m

汚水桝深、取付管一覧表

位置	名前	本管径 (mm)	取付管径 (mm)	蓋形状	取付管延長 (m)	汚水桝タイプ	汚水桝深さ (m)
左側							
	合計						

()はドロップタイプ下端までの深さを示す

右側

	φ150			塩ビ蓋	鋳鉄蓋	φ100			塩ビ蓋	鋳鉄蓋
汚水桝深	H＝ 2.12	m	1 箇所		(1箇所)	H＝ 1.20	m	1 箇所		(1箇所)
	H＝	m	箇所			H＝	m	箇所		
	H＝	m	箇所			H＝	m	箇所		
	H＝	m	箇所			H＝	m	箇所		
	H＝	m	箇所			H＝	m	箇所		
	計	1	箇所		(1箇所)	計	1	箇所		(1箇所)

桝設置工（φ200）　2 箇所
鋳鉄蓋　2 箇所
鋳鉄蓋設置工　2 箇所

取付管布設工　L＝ 9.10 m　平均　L＝ 4.55 m
N＝ 2 箇所
平均汚水桝深　H＝ 1.00 m　（　＋ 0.99 ＋　＋　＋　＋　＋　）÷ 1

本管平均土被り　H＝　m　（　＋　）／　2

平均掘削深　H＝(本管平均土被り＋平均汚水桝深)/2
（　＋ 1.00 ）／ 1
＝ 1.00 m
土工延長　ΣL＝ 1.60 m

松下　土工掘削　0.93-(-0.062)=0.99m

汚水桝深、取付管一覧表

位置	名前	本管径 (mm)	取付管径 (mm)	蓋形状	取付管延長 (m)	汚水桝タイプ	汚水桝深さ (m)	
右側	坂口合名	φ200	φ100	鋳鉄蓋	7.50	標準	1.20	土工なし
	松下	φ200	φ150	鋳鉄蓋	1.60	標準	2.12	土工掘削深0.99m
	合計				9.10			

()はドロップタイプ下端までの深さを示す

汚水桝及び取付管計算書　3-1-1路線

左側

	φ150			塩ビ蓋	鋳鉄蓋	φ100				塩ビ蓋	鋳鉄蓋
汚水桝深	H＝	m	箇所			H＝ 0.90	m	1	箇所	(1箇所)	
	H＝	m	箇所			H＝	m		箇所		
	H＝	m	箇所			H＝	m		箇所		
	H＝	m	箇所			H＝	m		箇所		
	H＝	m	箇所			H＝	m		箇所		
	計		箇所			計		1	箇所	(1箇所)	

桝設置工(φ200)　1　箇所
鋳鉄蓋　箇所
鋳鉄蓋設置工　箇所

取付管布設工　L＝ 5.00 m　平均　L＝ 5.00 m
N＝ 1 箇所
平均汚水桝深　H＝ m (　＋　＋　＋　＋　＋　＋　) ÷ 1

本管平均土被り　H＝ m (　＋　) / 2

平均掘削深　H＝(本管平均土被り＋平均汚水桝深)/2
(　＋　) / 2
＝ m
土工延長　ΣL＝ m

汚水桝深、取付管一覧表

位置	名前	本管径 (mm)	取付管径 (mm)	蓋形状	取付管延長 (m)	汚水桝タイプ	汚水桝深さ (m)
左側	米子市	φ150	φ100	塩ビ蓋	5.00	標準	0.90　土工なし
	合計				5.00		

()はドロップタイプ下端までの深さを示す

右側

	φ150			塩ビ蓋	鋳鉄蓋	φ100				塩ビ蓋	鋳鉄蓋
汚水桝深	H＝	m	箇所			H＝	m		箇所		
	H＝	m	箇所			H＝	m		箇所		
	H＝	m	箇所			H＝	m		箇所		
	H＝	m	箇所			H＝	m		箇所		
	H＝	m	箇所			H＝	m		箇所		
	計		箇所			計			箇所		

桝設置工(φ200)　箇所
鋳鉄蓋　箇所
鋳鉄蓋設置工　箇所

取付管布設工　L＝ m　平均　L＝ m
N＝ 箇所
平均汚水桝深　H＝ m (　＋　＋　＋　＋　＋　＋　) ÷

本管平均土被り　H＝ m (　＋　) / 2

平均掘削深　H＝(本管平均土被り＋平均汚水桝深)/2
(　＋　) / 2
＝ m
土工延長　ΣL＝ m

汚水桝深、取付管一覧表

位置	名前	本管径 (mm)	取付管径 (mm)	蓋形状	取付管延長 (m)	汚水桝タイプ	汚水桝深さ (m)
右側							
	合計						

()はドロップタイプ下端までの深さを示す

取付管土工計算書　3-1路線

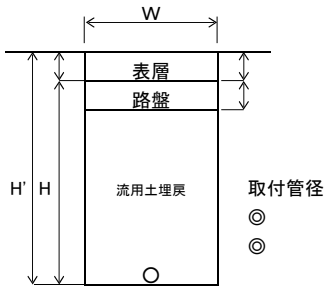
（左側）　（φ150）　（φ100）

設置箇所:　　箇所　（　箇所）（　箇所）

土工延長:　＝　m　（　m）（　m）

掘削深　:H'　＝　m

土工掘削深:H　＝　－　＝　m



W＝　＝　m

1m当り土量

掘　削　V＝ W ×（ H' －　）　＝　m^3/m

管残土　V＝ π/4 × 0.160 ^{2}　＝　m^3/m

π/4 × 0.106 ^{2}　＝　m^3/m

土　量

掘　削　V＝　×　＝　m^3

埋　戻　V＝　×（　－　）×　－　×　＝　m^3

－　×

残　土　V＝　－　/ 0.95　＝　m^3

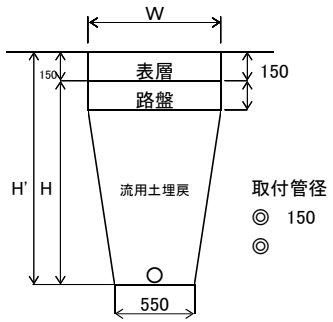
（右側）　（φ150）　（φ100）

設置箇所:　2 箇所　（　1 箇所）（　箇所）

土工延長:　＝ 1.60 m　（ 1.60 m）（　m）

掘削深　:H'　＝ 1.00 m

土工掘削深:H　＝ 1.00 － 0.15 ＝ 0.85 m



W＝ 0.55＋(H'－0.15)×0.2　＝ 0.720 m

1m当り土量

掘　削　V＝ {(0.55＋W)×1/2×(H'－0.15)}＋W×0.15　＝ 0.648 m^3/m

管残土　V＝ π/4 × 0.160 ^{2}　＝ 0.020 m^3/m

π/4 × 0.106 ^{2}　＝ 0.009 m^3/m

土　量

掘　削　V＝ 0.648 × 1.60　＝ 1.0 m^3

埋　戻　V＝ { 1/2×（ 0.720 ＋ 0.55 ）×（ 1.00 － 0.15 ）} × 1.60 ＝ 0.8 m^3

－ 0.020 × 1.60 － 0.009 ×

残　土　V＝ 1.0 － 0.8 / 0.95　＝ 0.2 m^3

管路掘削	機械掘削工	＋ 1.0	＝ 1.0	m^3
管路埋戻	機械投入埋戻工	＋ 0.8	＝ 0.8	m^3
	発生土運搬工	（ ＋ 0.8 ）/ 0.95	＝ 0.8	m^3
発生土運搬	発生土運搬工	＋ 0.2	＝ 0.2	m^3

撤去工

名 称	規 格	単 位	数 量	備考
(土工) 掘削	ﾊﾞｯｸﾎｳ0.28m^{3}級	m^3	22.3	
埋戻	良質掘削土 ﾊﾞｯｸﾎｳ0.28m3級	m^3	22.3	
仮置土運搬		m^3	24.8	
(撤去延長) 塩ビ管	φ150	m	12.1	
塩ビ管	φ200	m	20.4	
汚水桝撤去	桝径φ200 深さ1.00m以下	箇所	3	
小型マンホール撤去		箇所	1	
組立1号マンホール撤去		箇所	1	
(産廃処理) 塩ビ管		kg	211.6	
鋳鉄蓋	スクラップ	kg	108.6	
鉄筋コンクリート		kg	399.0	
(止水キャップ) 止水キャップ	VUφ150	個	2	

構造物撤去数量計算書(1)

1. 土工

(1)平均掘削深の算出

① 下水道撤去φ150
　掘削深　　0.95 m　　延長　　3.70 m
② 下水道撤去φ200
　掘削深　　1.37 m　　延長　　20.35 m
③ 下水道撤去φ150
　掘削深　　0.96 m　　延長　　4.20 m
④ 下水道撤去φ150
　掘削深　　0.81 m　　延長　　4.20 m

合計　32.45 m

$$\text{平均掘削深} = \frac{0.95 \times 3.70 + 1.37 \times 20.35 + 0.96 \times 4.20 + 0.81 \times 4.20}{3.70 + 20.35 + 4.20 + 4.20}$$

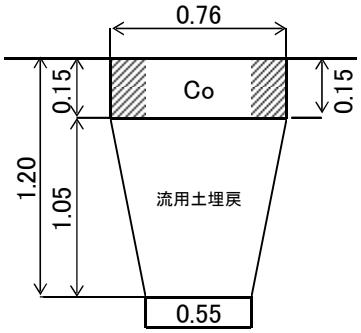
$$= 1.20 \text{ m}$$

(2)土工

掘削＝ 1/2 × (0.76 ＋ 0.55) × 1.05 × 32.45
　＝ 22.3 m3

埋戻＝ 22.3 m3　掘削と同数量

仮置き土運搬＝ 22.3 ／ 0.9
　＝ 24.8 m3



※コンクリート撤去は、土木で計上

2. 撤去延長

○ 塩ビ管撤去(VUφ150(①、③、④))
　L＝ 3.70 ＋ 4.20 ＋ 4.20
　＝ 12.10 m
○ 塩ビ管撤去(VUφ200(②))
　L＝ 20.35 m
○ 汚水桝撤去(桝径φ200、深さ1.00m以下(⑥、⑦、⑧))
　N＝ 3 箇所
○ 小型マンホール撤去(⑤)
　N＝ 1 箇所
○ 組立1号マンホール撤去(深さ0.71m(⑨))
　N＝ 1 箇所

構造物撤去数量計算書(2)

3. 撤去重量(想定)

(1)塩ビ管

VUφ150	12.10	m ×	3.941	kg/m	＝	47.7	kg
VUφ200	20.35	m ×	6.572	kg/m	＝	133.7	kg
				合計		181.4	kg

(2)汚水桝

平均汚水桝深さ＝ (0.96 ＋ 0.82 ＋ 0.81) ／ 3 ＝ 0.86 m

立て管長さ＝ 0.86 － 0.15 ＝ 0.71 m

鋳鉄蓋φ200 ＝ 5.8 kg

立て管、インバート(φ200)塩ビ管 0.71 m × 6.572 kg/m × 3 箇所 ＝ 14.0 kg

※インバートは重量不明のため、立て管長さの重量を使用する。

(3)小型マンホール

マンホール深さ＝ ＝ 1.33 m

立て管長さ＝ 1.33 － 0.15 ＝ 1.18 m

鋳鉄蓋φ300 ＝ 35.8 kg

立て管、インバート(φ300)塩ビ管 1.18 m × 13.701 kg/m × 1 箇所 ＝ 16.2 kg

(4)組立1号マンホール

鉄蓋(φ600)		＝	67.0	kg
調整リング	H=150mm	＝	89.0	kg
斜壁	H=450mm	＝	310.0	kg
		合計	399.0	kg

※各種蓋重量は想定である。

(5)重量合計

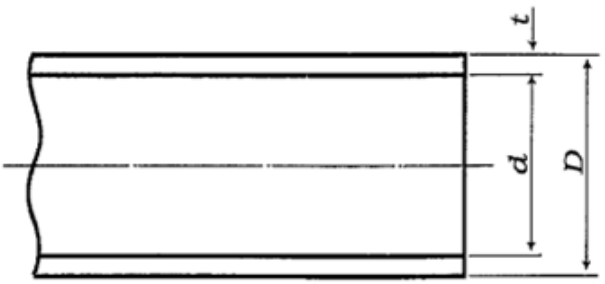
塩ビ管重量	181.4	＋	14.0	＋	16.2	＝	211.6	kg
鋳鉄蓋	5.8	＋	35.8	＋	67.0	＝	108.6	kg
マンホール(鉄筋Co)						＝	399.0	kg

4. 止水キャップ

止水キャップ VUφ150 N＝ 2 箇所

塩ビ管重量根拠
出典:JSWAS K-1-2010

直　管　部



（単位：mm）

呼び径	外径 D		厚さ t		参考	
	基準寸法	平均外径の許容差	最小	許容差	内径 d	1m当たりの質量(kg)
75	89.0	±0.3	2.7	+0.6	83.0	1.159
100	114.0	±0.4	3.1	+0.8	107.0	1.737
125	140.0	±0.5	4.1	+0.8	131.0	2.739
150	165.0	±0.5	5.1	+0.8	154.0	3.941
200	216.0	±0.7	6.5	+1.0	202.0	6.572
250	267.0	±0.9	7.8	+1.2	250.2	9.758
300	318.0	±1.0	9.2	+1.4	298.2	13.701
350	370.0	±1.2	10.5	+1.4	347.6	18.051
400	420.0	±1.3	11.8	+1.6	394.8	23.059
450	470.0	±1.5	13.2	+1.8	441.8	28.875
500	520.0	±1.6	14.6	+2.0	488.8	35.346
600	630.0	±3.2	17.8	+2.8	591.6	52.679
備考　本表は、JIS K 6741 のVU（呼び径75～600）と同一である。						

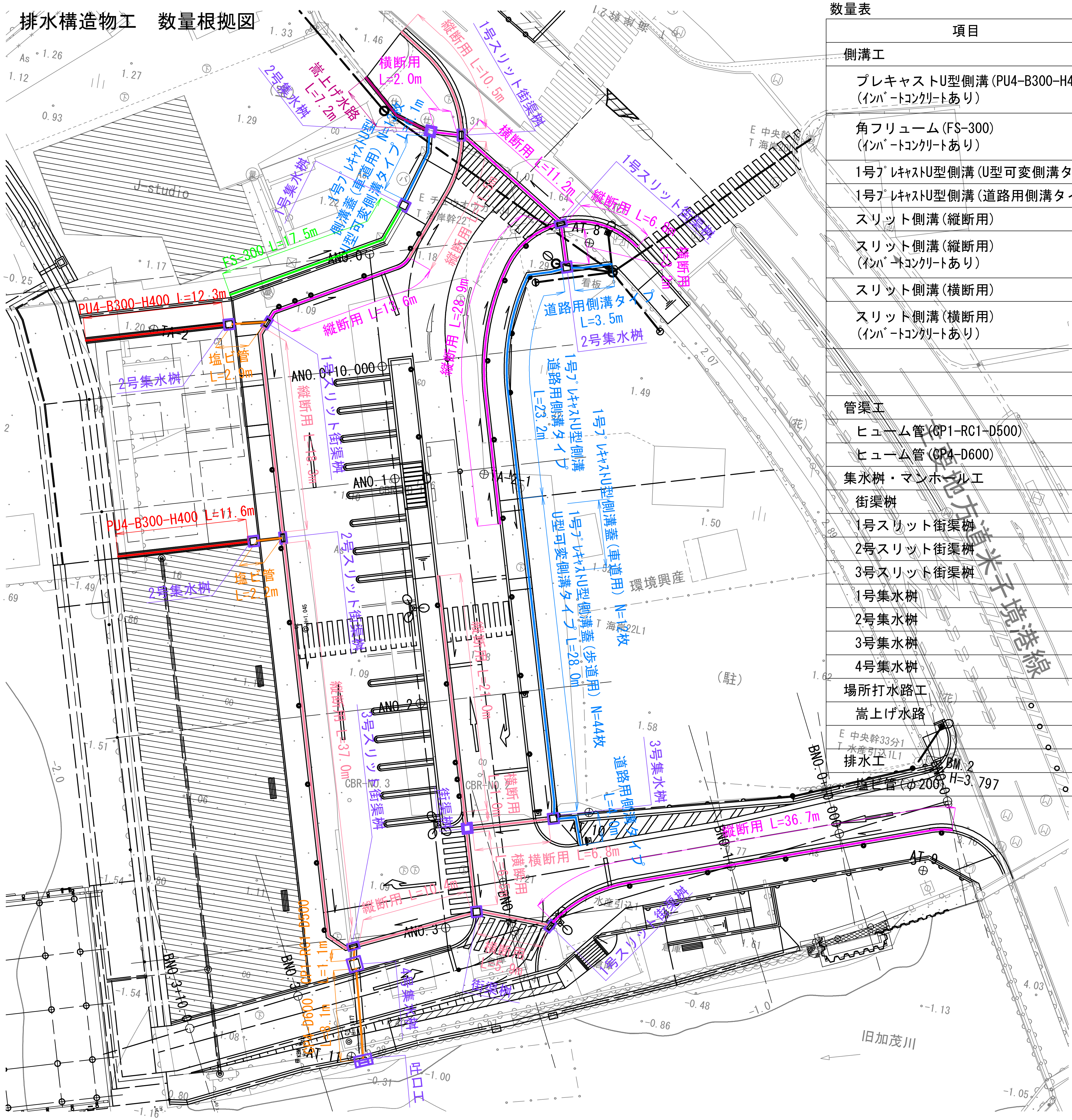
注 1.　平均外径の許容差とは、任意断面における直角2方向以上の外径測定値の平均値（平均外径）と基準寸法との差をいう。

2.　表中1m当たりの質量は、密度 1.43 g/cm³ で算出したものである。

3.　内径は、管の厚さを t（最小）＋ $\frac{\text{許容差}}{2}$ として算出したものである。

図－1　直管部共通寸法

排水構造物工　数量根拠図



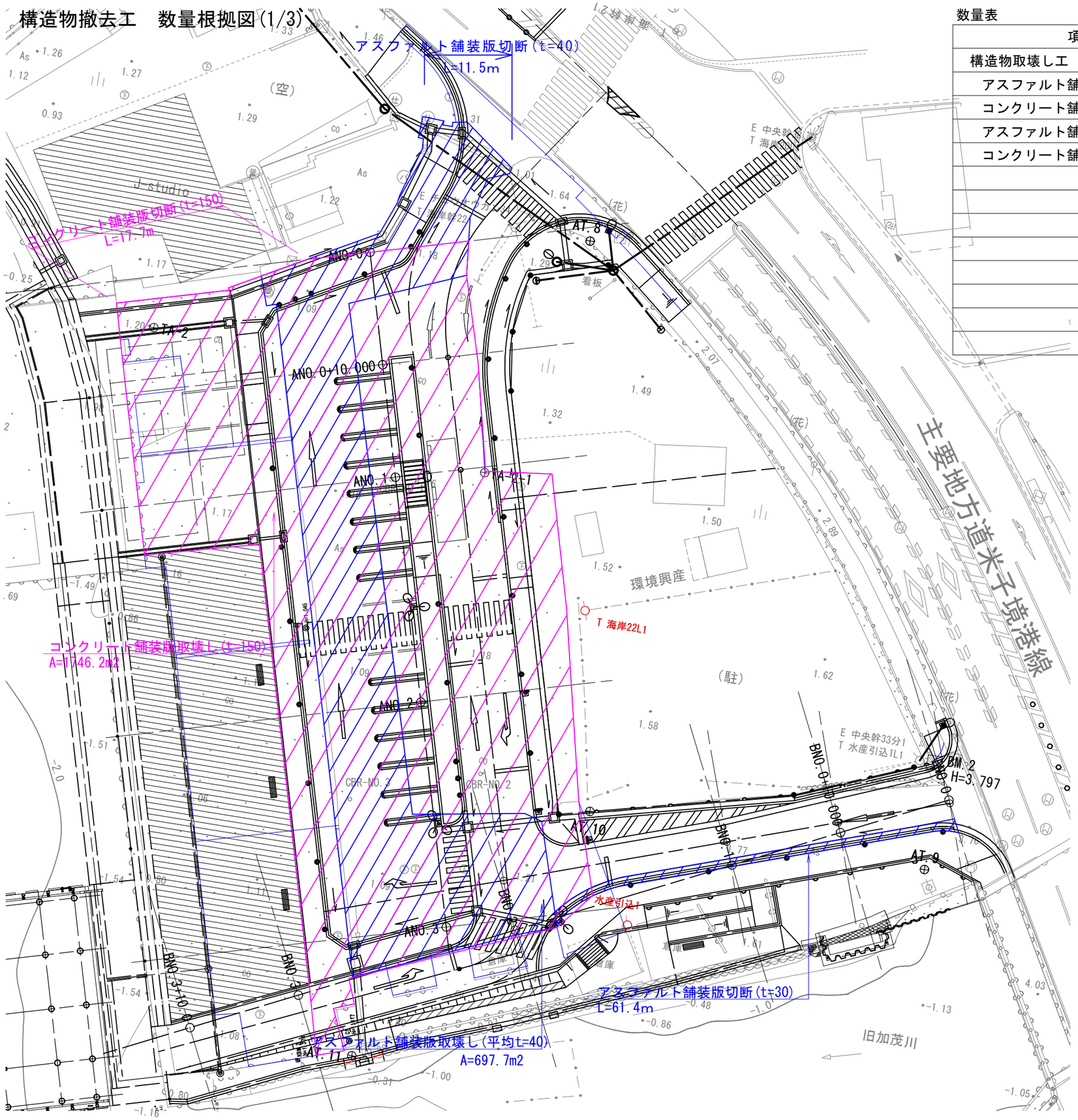
数量表

項目	単位	数量						合計
側溝工								
プレキャストU型側溝(PU4-B300-H400)(ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり)	m	12.3	11.6					23.9
角フリューム(FS-300)(ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり)	m	17.5						17.5
1号ﾌﾟﾚｷｬｽﾄU型側溝(U型可変側溝タイプ)	m	6.1	28.0					34.1
1号ﾌﾟﾚｷｬｽﾄU型側溝(道路用側溝タイプ)	m	3.5	23.2	4.0				30.7
スリット側溝(縦断用)	m	6.8	28.9	13.6	36.7			86.0
スリット側溝(縦断用)(ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり)	m	10.5	11.5	18.3	37.0	10.4	21.0	108.7
スリット側溝(横断用)	m	2.0	11.2	3.2				16.4
スリット側溝(横断用)(ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり)	m	1.0	6.5	6.8	5.9			20.2
管渠工								
ヒューム管(CP1-RC1-D500)	m	1.1						1.1
ヒューム管(CP4-D600)	m	8.1						8.1
集水桝・マンホール工								
街渠桝	箇所	1	1					2
1号スリット街渠桝	箇所	1	1	1	1			4
2号スリット街渠桝	箇所	1						1
3号スリット街渠桝	箇所	1						1
1号集水桝	箇所	1						1
2号集水桝	箇所	1	1	1	1			4
3号集水桝	箇所	1						1
4号集水桝	箇所	1						1
場所打水路工								
嵩上げ水路	m	7.2						7.2
								1
排水工								
塩ビ管(φ200)	m	2.9	2.2					5.1

凡例

(赤線)	プレキャストU型側溝
(緑線)	角フリューム
(青線)	1号ﾌﾟﾚｷｬｽﾄU型側溝
(紫線)	スリット側溝
(桃線)	スリット側溝（ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄあり）
(赤紫線)	嵩上げ水路
(橙線)	ヒューム管,塩ビ管

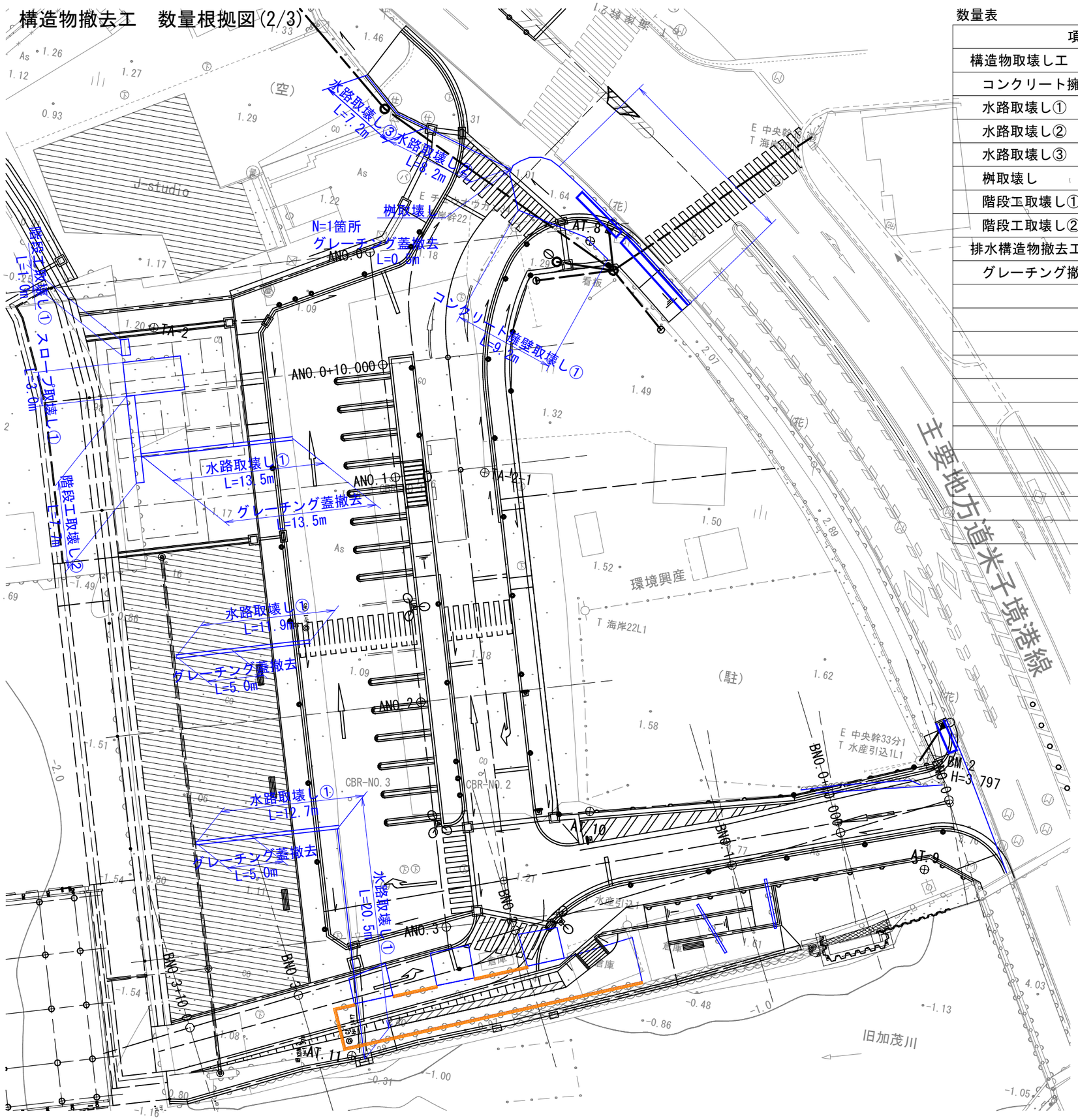
構造物撤去工　数量根拠図(1/3)



数量表

項目	単位	数　量				合計
構造物取壊し工						
アスファルト舗装版切断	m	11.5	61.4			72.9
コンクリート舗装版切断	m	17.7				17.7
アスファルト舗装版取壊し(t=40)	m2	697.7				697.7
コンクリート舗装版取壊し(t=150)	m2	1746.2				1746.2

構造物撤去工　数量根拠図(2/3)

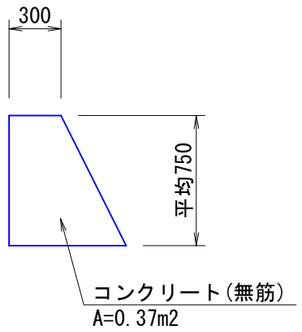


数量表

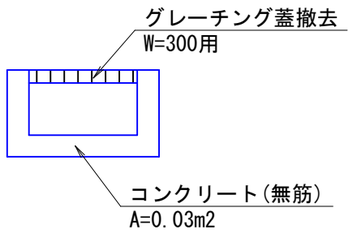
項目	単位	数量				合計
構造物取壊し工						
コンクリート擁壁取壊し①	m	9.2				9.2
水路取壊し①	m	13.5	11.9	12.7	20.5	58.6
水路取壊し②	m	8.2				8.2
水路取壊し③	m	7.2				7.2
桝取壊し	箇所	1				1
階段工取壊し①	m	1.0				1.0
階段工取壊し②	m	7.7				7.7
排水構造物撤去工						
グレーチング撤去	m	13.5	5.0	5.0	0.5	24.0

構造物撤去工　数量根拠図(3/3)

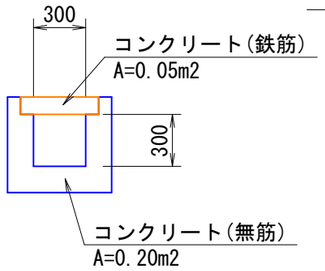
コンクリート擁壁取壊し①



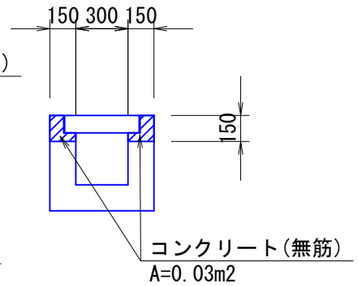
水路取壊し①



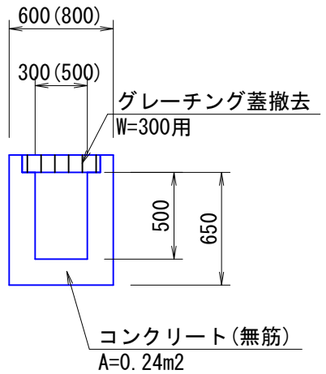
水路取壊し②



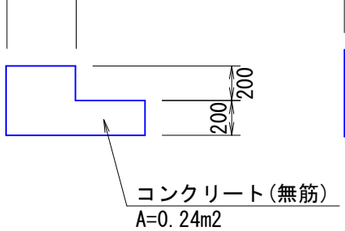
水路取壊し③



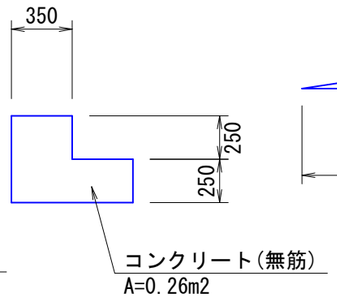
桝取壊し



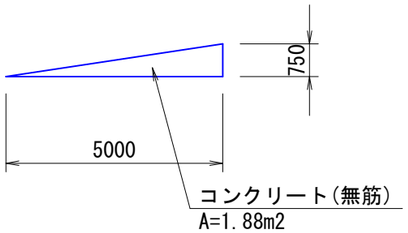
階段工取壊し①



階段工取壊し②



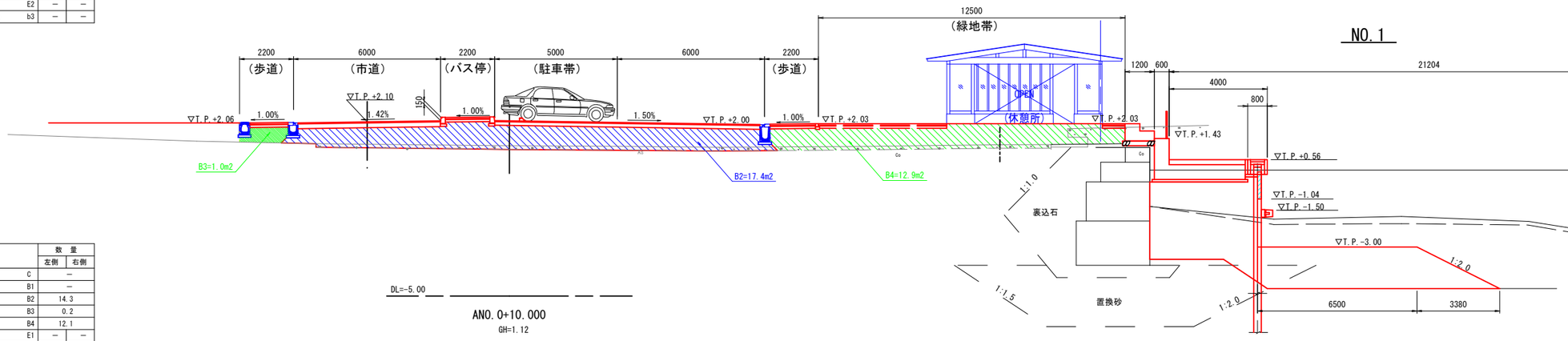
スロープ取壊し①



D=20.000

種　別		細別・区分		数　量	
				左側	右側
掘　削　工	片切掘削		C	—	
盛　土　工	路床盛土	W＜2.5	B1	—	
		W≧4.0	B2	17.4	
	路体盛土	W＜2.5	B3	1.0	
		W≧4.0	B4	12.9	
作業土工	擁壁工	床堀	E1	—	—
		埋戻(W＜1.0)	b1	—	—
		埋戻(1.0≦W＜4.0)	b2	—	—
	排水構造物工	床堀	E2	—	—
		埋戻(W＜1.0)	b3	—	—

ANO.1
GH=1.13



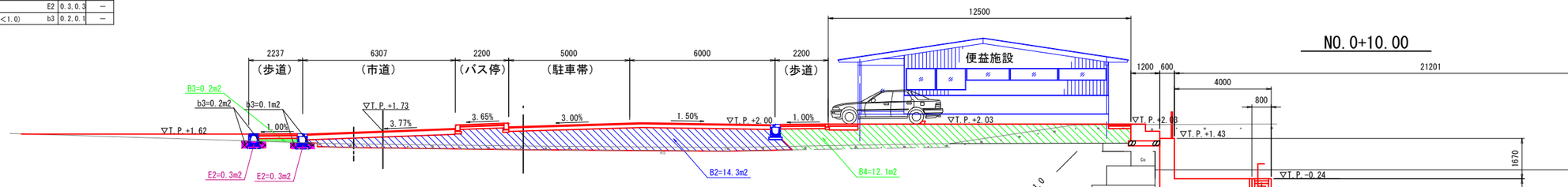
NO.1

D=10.000

種　別		細別・区分		数　量	
				左側	右側
掘　削　工	片切掘削		C	—	
盛　土　工	路床盛土	W＜2.5	B1	—	
		W≧4.0	B2	14.3	
	路体盛土	W＜2.5	B3	0.2	
		W≧4.0	B4	12.1	
作業土工	擁壁工	床堀	E1	—	—
		埋戻(W＜1.0)	b1	—	—
		埋戻(1.0≦W＜4.0)	b2	—	—
	排水構造物工	床堀	E2	0.3,0.3	—
		埋戻(W＜1.0)	b3	0.2,0.1	—

DL=-5.00

ANO.0+10.000
GH=1.12



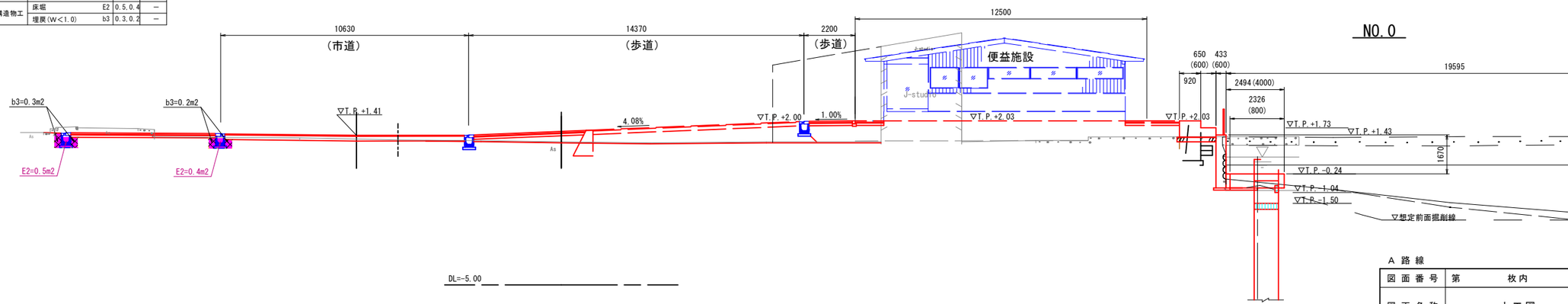
NO.0+10.00

D=10.000

種　別		細別・区分		数　量	
				左側	右側
掘　削　工	片切掘削		C	—	
盛　土　工	路床盛土	W＜2.5	B1	—	
		W≧4.0	B2	—	
	路体盛土	W＜2.5	B3	—	
		W≧4.0	B4	—	
作業土工	擁壁工	床堀	E1	—	—
		埋戻(W＜1.0)	b1	—	—
		埋戻(1.0≦W＜4.0)	b2	—	—
	排水構造物工	床堀	E2	0.5,0.4	—
		埋戻(W＜1.0)	b3	0.3,0.2	—

DL=-5.00

ANO.0
GH=1.13



NO.0

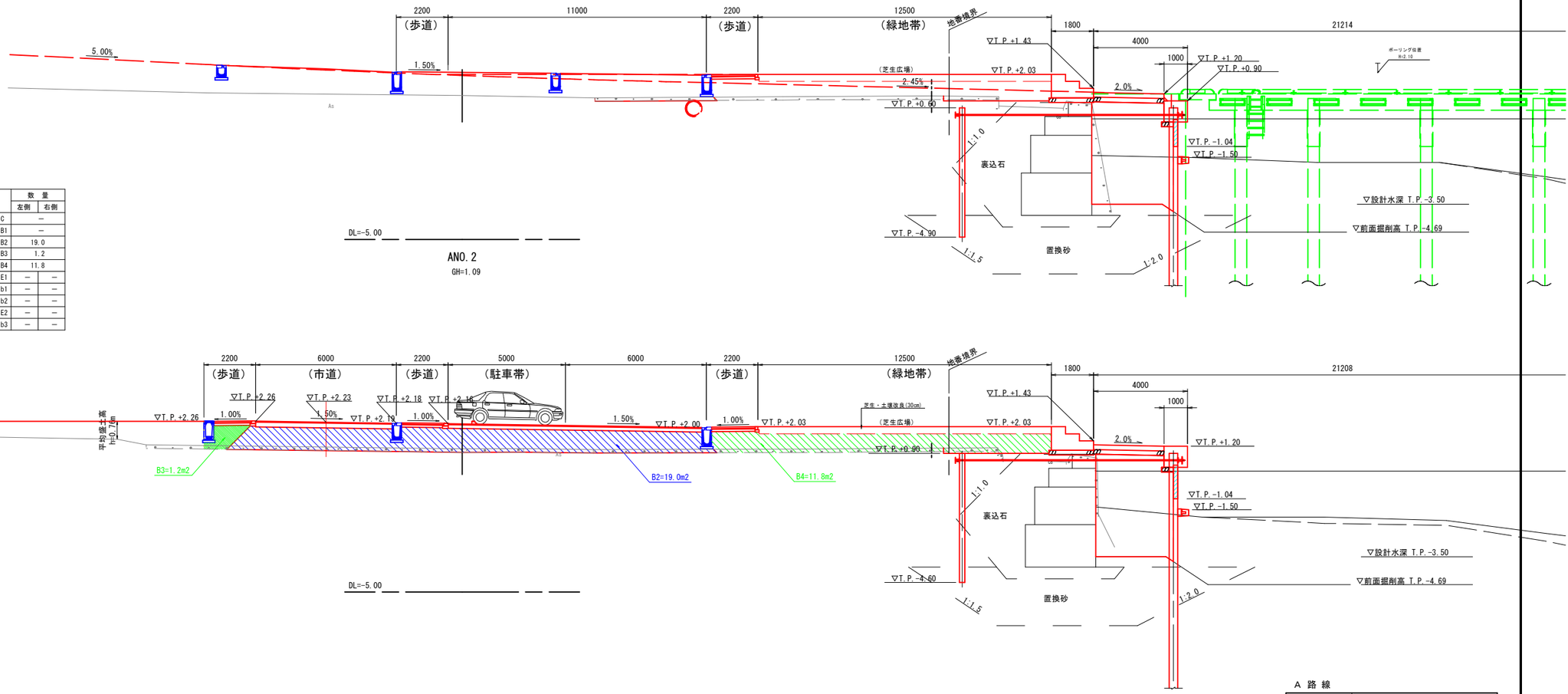
A 路線

図面番号	第　　枚内　　号
図面名称	土工図
縮　尺	1：100
製図年月日	令和　　年　　月　　日
写図年月日	令和　　年　　月　　日

米子市都市整備部道路整備課

ANO.3

GH=1.13



D=20.000

種 別	細別・区分			数 量	
				左側	右側
掘 削 工	片切掘削		C	—	
盛 土 工	路床盛土	W<2.5	B1	—	
		W≧4.0	B2	19.0	
	路体盛土	W<2.5	B3	1.2	
		W≧4.0	B4	11.8	
作業土工	擁壁工	床堀	E1	—	—
		埋戻(W<1.0)	b1	—	—
		埋戻(1.0≦W<4.0)	b2	—	—
	排水構造物工	床堀	E2	—	—
		埋戻(W<1.0)	b3	—	—

A 路 線

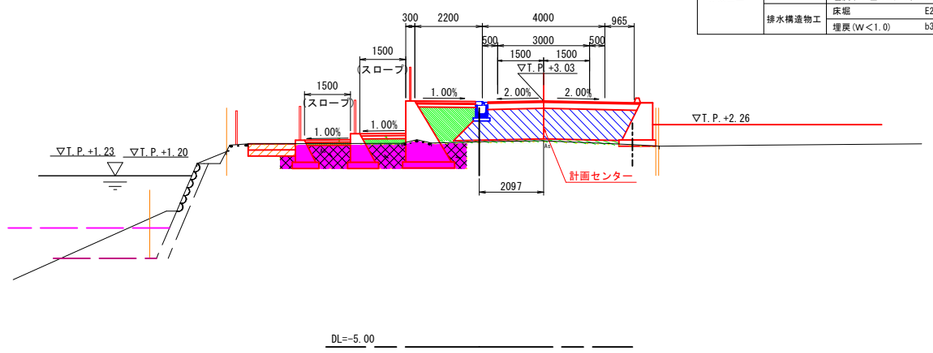
図面番号	第 枚内 号
図面名称	土工図
縮 尺	1:100
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部道路整備課	

BNO. 1

GH=1.70

（計画センターの測点方向で作画）

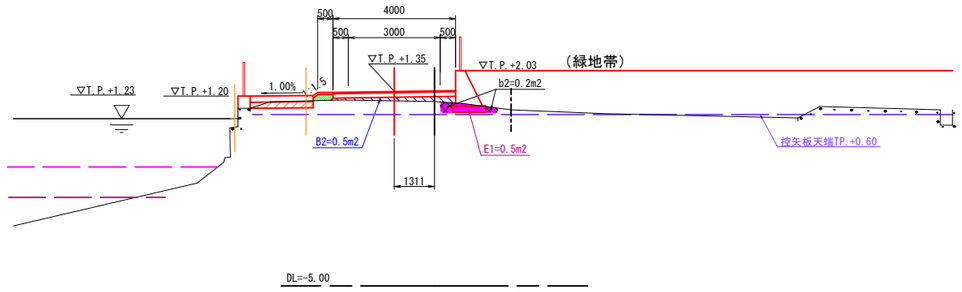
D=20.000



種別	細別・区分			数量 左側	数量 右側
掘削工	片切掘削		C		
盛土工	路床盛土	W＜2.5	B1	―	
		W≧4.0	B2		
	路体盛土	W＜2.5	B3		
		W≧4.0	B4		
作業土工	擁壁工	床堀	E1		―
		埋戻(W＜1.0)	b1	―	―
		埋戻(1.0≦W＜4.0)	b2		―
	排水構造物工	床堀	E2	―	―
		埋戻(W＜1.0)	b3	―	―

BNO. 3+10. 0

GH=1.02



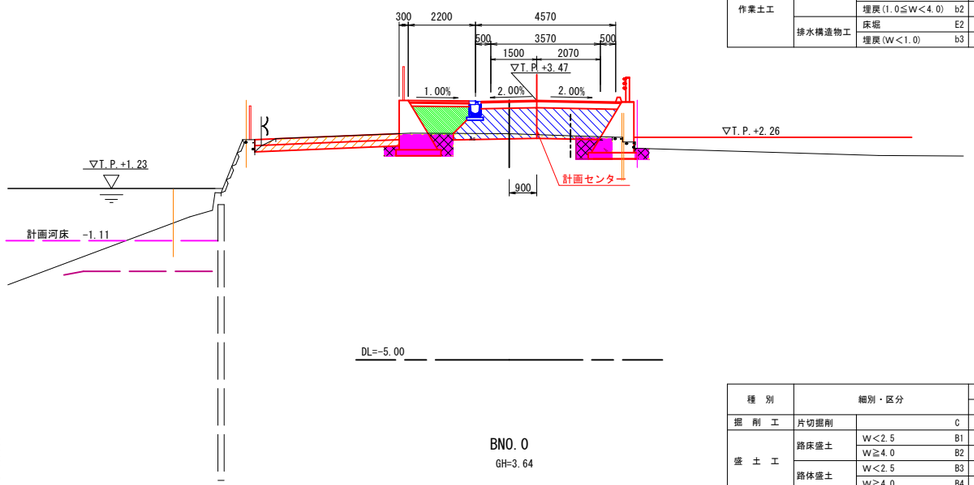
種別	細別・区分			数量 左側	数量 右側
掘削工	片切掘削		C		
盛土工	路床盛土	W＜2.5	B1	―	
		W≧4.0	B2	0.5	
	路体盛土	W＜2.5	B3		
		W≧4.0	B4	―	
作業土工	擁壁工	床堀	E1	―	0.5
		埋戻(W＜1.0)	b1	―	0.2
		埋戻(1.0≦W＜4.0)	b2	―	―
	排水構造物工	床堀	E2	―	―
		埋戻(W＜1.0)	b3	―	―

BNO. 0+10. 000

GH=2.38

（計画センターの測点方向で作画）

D=10.000

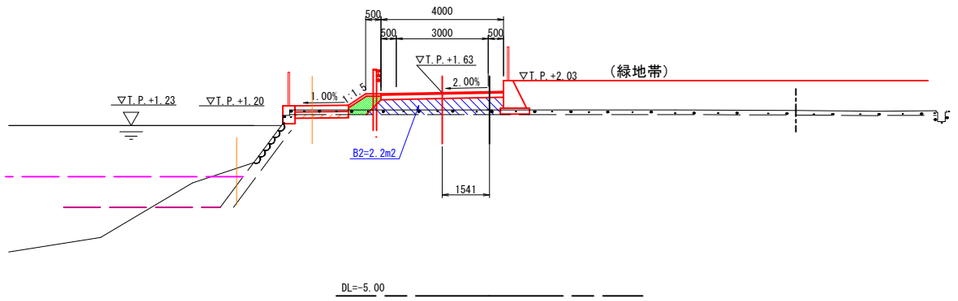


種別	細別・区分			数量 左側	数量 右側
掘削工	片切掘削		C		
盛土工	路床盛土	W＜2.5	B1	―	
		W≧4.0	B2		
	路体盛土	W＜2.5	B3		
		W≧4.0	B4	―	
作業土工	擁壁工	床堀	E1		
		埋戻(W＜1.0)	b1		
		埋戻(1.0≦W＜4.0)	b2	―	―
	排水構造物工	床堀	E2	―	―
		埋戻(W＜1.0)	b3	―	―

BNO. 3

GH=1.07

D=10.000

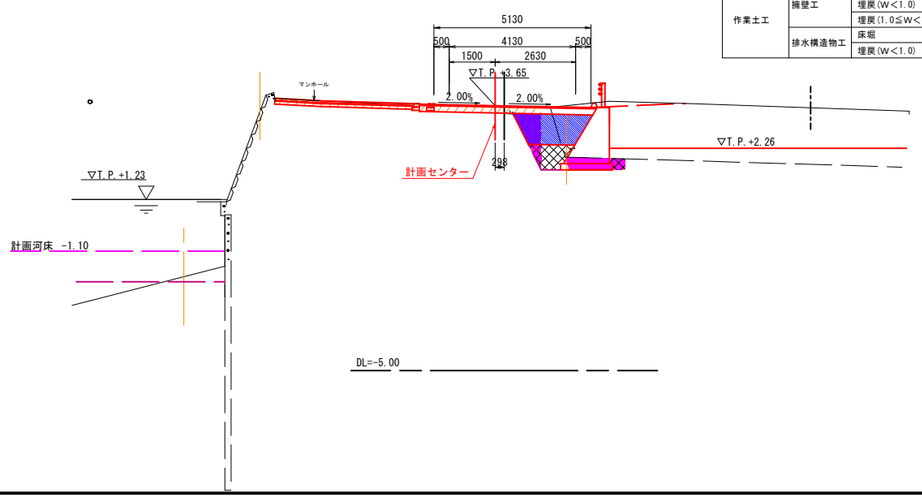


種別	細別・区分			数量 左側	数量 右側
掘削工	片切掘削		C		
盛土工	路床盛土	W＜2.5	B1		―
		W≧4.0	B2		2.2
	路体盛土	W＜2.5	B3		
		W≧4.0	B4		―
作業土工	擁壁工	床堀	E1	―	―
		埋戻(W＜1.0)	b1	―	―
		埋戻(1.0≦W＜4.0)	b2	―	―
	排水構造物工	床堀	E2	―	―
		埋戻(W＜1.0)	b3	―	―

BNO. 0

GH=3.64

D=10.000

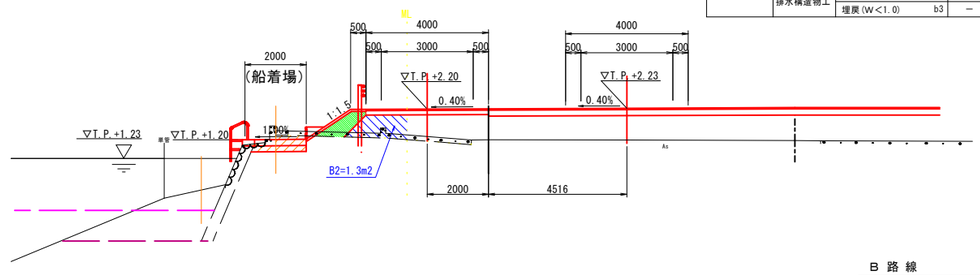


種別	細別・区分			数量 左側	数量 右側
掘削工	片切掘削		C		
盛土工	路床盛土	W＜2.5	B1		
		W≧4.0	B2	―	
	路体盛土	W＜2.5	B3	―	
		W≧4.0	B4	―	
作業土工	擁壁工	床堀	E1	―	
		埋戻(W＜1.0)	b1	―	―
		埋戻(1.0≦W＜4.0)	b2	―	
	排水構造物工	床堀	E2	―	―
		埋戻(W＜1.0)	b3	―	―

BNO. 2

GH=1.20

D=20.000



種別	細別・区分			数量 左側	数量 右側
掘削工	片切掘削		C		
盛土工	路床盛土	W＜2.5	B1		―
		W≧4.0	B2		1.3
	路体盛土	W＜2.5	B3		
		W≧4.0	B4		―
作業土工	擁壁工	床堀	E1	―	―
		埋戻(W＜1.0)	b1	―	―
		埋戻(1.0≦W＜4.0)	b2	―	―
	排水構造物工	床堀	E2	―	―
		埋戻(W＜1.0)	b3	―	―

B 路線

図面番号	第　　枚内　　号
図面名称	土工図
縮尺	1：100
製図年月日	令和　年　月　日
写図年月日	令和　年　月　日

米子市都市整備部道路整備課